

狭山市立中央中学校除湿温度保持工事（電気設備）

注記）設計図の工事名称は全て読みかえること

狭山市立中央中学校除湿温度保持工事

図 面 リ ス ト					
図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
E-01	電気設備工事特記仕様書(1)	———	E-31	改修後 火災報知設備 R階平面図	1/200
E-02	電気設備工事特記仕様書(2)	———	E-32	既存 盤結線図	———
E-03	工事区分表	———	E-33	既存 幹線動力設備 1・2階平面図	1/200
E-04	配置図・案内図	1/500	E-34	既存 幹線動力設備 3・4階平面図	1/200
E-05	受変電設備単線結線図	———	E-35	既存 幹線動力設備 R階平面図	1/200
E-06	改修後 盤結線図	———	E-36	既存 空調電源設備 1・2階平面図	1/200
E-07	改修後 幹線動力設備 1・2階平面図	1/200	E-37	既存 空調電源設備 3・4階平面図	1/200
E-08	改修後 幹線動力設備 3・4階平面図	1/200	E-38	既存 空調電源設備 R階平面図	1/200
E-09	改修後 幹線動力設備 R階平面図	1/200	E-39	既存 空調電源設備 機械室平面詳細図	1/50
E-10	改修後 空調電源設備 1階西側平面図	1/100	E-40	既存 電灯設備 1・2階平面図	1/200
E-11	改修後 空調電源設備 1階東側平面図	1/100	E-41	既存 電灯設備 3・4階平面図	1/200
E-12	改修後 空調電源設備 2階西側平面図	1/100	E-42	既存 電灯設備 R階平面図	1/200
E-13	改修後 空調電源設備 2階東側平面図	1/100	E-43	既存 放送設備 1・2階平面図	1/200
E-14	改修後 空調電源設備 3階西側平面図	1/100	E-44	既存 放送設備 3・4階平面図	1/200
E-15	改修後 空調電源設備 3階東側平面図	1/100	E-45	既存 時計・インターホン設備 1・2階平面図	1/200
E-16	改修後 空調電源設備 4・R階西側平面図	1/100	E-46	既存 時計・インターホン設備 3・4階平面図	1/200
E-17	改修後 空調電源設備 4・R階東側平面図	1/100	E-47	既存 時計・インターホン設備 体育館平面図	1/200
E-18	照明器具姿図	———	E-48	既存 火災報知設備 1・2階平面図	1/200
E-19	改修後 電灯設備 1・2階平面図	1/200	E-49	既存 火災報知設備 3・4階平面図	1/200
E-20	改修後 電灯設備 3・4階平面図	1/200	E-50	既存 火災報知設備 R階平面図	1/200
E-21	改修後 電灯設備 R階平面図	1/200	E-51	既存 自動制御 1・2階平面図	1/200
E-22	改修後 放送設備 機器姿図	———	E-52	既存 自動制御 3・4階平面図	1/200
E-23	改修後 放送設備 1・2階平面図	1/200	E-53	既存 自動制御 R階平面図	1/200
E-24	改修後 放送設備 3・4階平面図	1/200			
E-25	改修後 インターホン設備 機器姿図	———			
E-26	改修後 時計・インターホン設備 1・2階平面図	1/200			
E-27	改修後 時計・インターホン設備 3・4階平面図	1/200			
E-28	改修後 時計・インターホン設備 体育館平面図	1/200			
E-29	改修後 火災報知設備 1・2階平面図	1/200			
E-30	改修後 火災報知設備 3・4階平面図	1/200			

令和7年度

株式会社金子設計

1 アスベスト処理工事
一般共通事項

2 アスベスト含有分析
調査

3 アスベスト粉じん
濃度測定

留意事項

分析によるアスベスト含有建材の調査
・ 行う（下表による）

採取箇所 ※ 図示

分析対象
※ アスベスト 6 種類（アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト）

調査方法、分析方法
※ JIS A 1481 規格群（1481-1,2,3,4）「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」に準拠する。
分析結果については、監督員に提出すること。

アスベスト粉じん濃度測定
・ 行う（測定名称及び測定方法は下表による）

測定箇所 ※ 図示

アスベスト粉じん濃度測定方法
アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1:2006 空気中の繊維状粒子測定方法―第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」の「6.2 位相差・分散顕微鏡法」による。
測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

1 本工事は、アスベスト含有のおそれのある吹付け材、保温材又はダクトパッキンを撤去する工事が含まれる場合に適用する。設備改修に伴う、アスベスト含有材への開口などの小規模改修工事は本仕様書に準じて行うものとする。

2 アスベスト処理を所管する行政庁の指導がある場合は、それによるものとし、監督員に報告し協議する。

3 この工事においては、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）（以下「改修標準仕」という）及び「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」（令和3年3月 厚生労働省・環境省）による。

測定 3			測定 1,2,4,6,7,8,9,10			測定 5		
計数機器 位相差・分散顕微鏡								
ノズル径の直径			25 mm			47 mm		
試料の吸引流量			1 l/min			5 l/min		
試料の吸引時間			5 min			120 min		
試料の透明化			アセトン・トリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法					
計数条件			総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野					
計数アスベスト			直径（幅） 3μm 未満、長さ 5μm 以上、長さ×直径比 3:1 以上の繊維状物質					
定量限界			50 f/l			0.5 f/l		

報告書の作成（記録する項目）
ア 測定結果
イ 測定時間
ウ 測定位置（測定高さとともに図面上に記載）
エ サンプリング条件（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量）
オ マウンティング方法
カ 顕微鏡視野面積、計数視野数
キ 測定時（各測定場所ごと）の天候、温度、湿度、外気の風速及び風向
ク 周辺地形や捕集時の状況を撮影した写真

4 72^h以上含有吹き付け材の撤去（レベル1）

5 72^h以上含有保温材等の撤去（レベル2）

6 72^h以上含有成形板類の撤去（レベル3）

アスベスト含有吹き付け材の除去
・ 行う 除去方法は9.1.3による他、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様とする。

除去物及び汚染物質等
処理方法
※密封処理（二重袋梱包）
隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。
・セメント固化
処理を行う吹き付けアスベストの仕様

材 料 名	厚さ（mm）	処 理 を 行 う 範 囲
		※ 図示

アスベスト含有保温材の除去
・ 行う
作業上の隔離
・ 行う
・ 行わない
処理を行う保温材等アスベストの仕様

材 料 名	厚さ（mm）	処 理 を 行 う 範 囲
		※ 図示

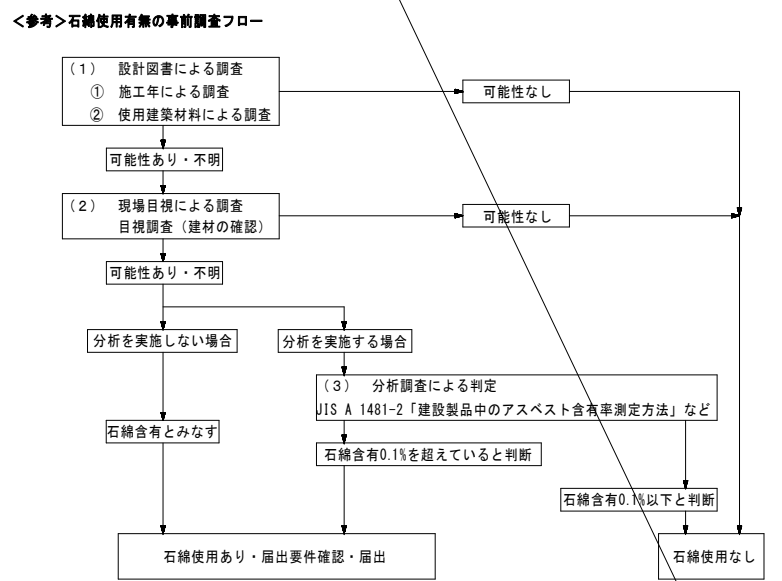
1 アスベスト含有成形板の除去
・ 行う
処理を行うアスベスト成形板の仕様等

材 料 名（製品名）	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
・		※ 図示
・		※ 図示
		※ 図示
		※ 図示

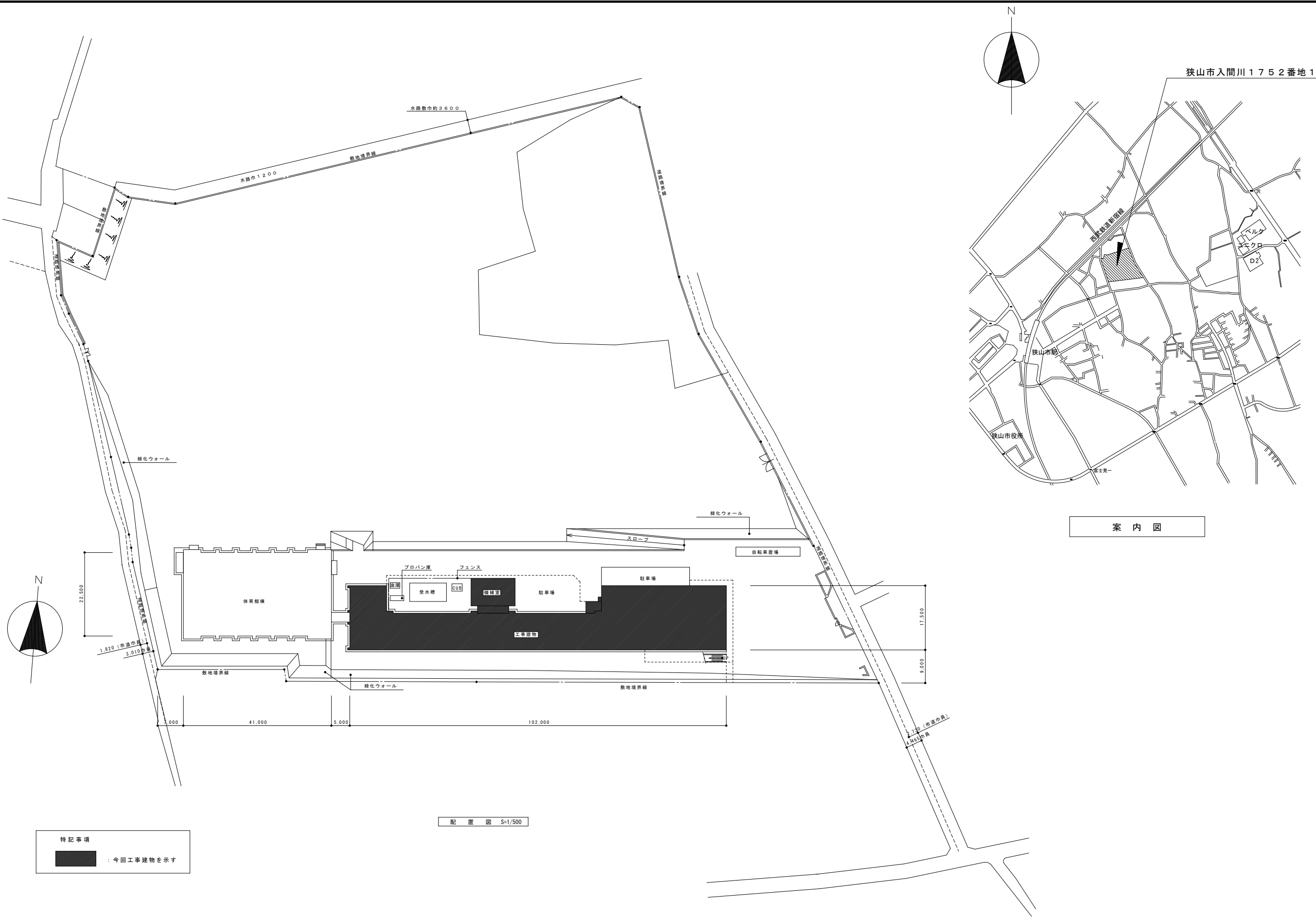
2 非石綿部での切断による除去
・ 行う
処理を行うアスベスト含有物の仕様等

材 料 名	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
・設備機器ダクト接合部（石綿含有パッキン組込）		※ 図示
・石綿含有保温材付配管		※ 図示
・石綿含有配管フランジパッキン		※ 図示
		※ 図示

※なお、石綿含有保温材付配管については、飛散のおそれを考慮し、一部レベル2の対応を図るものとする。



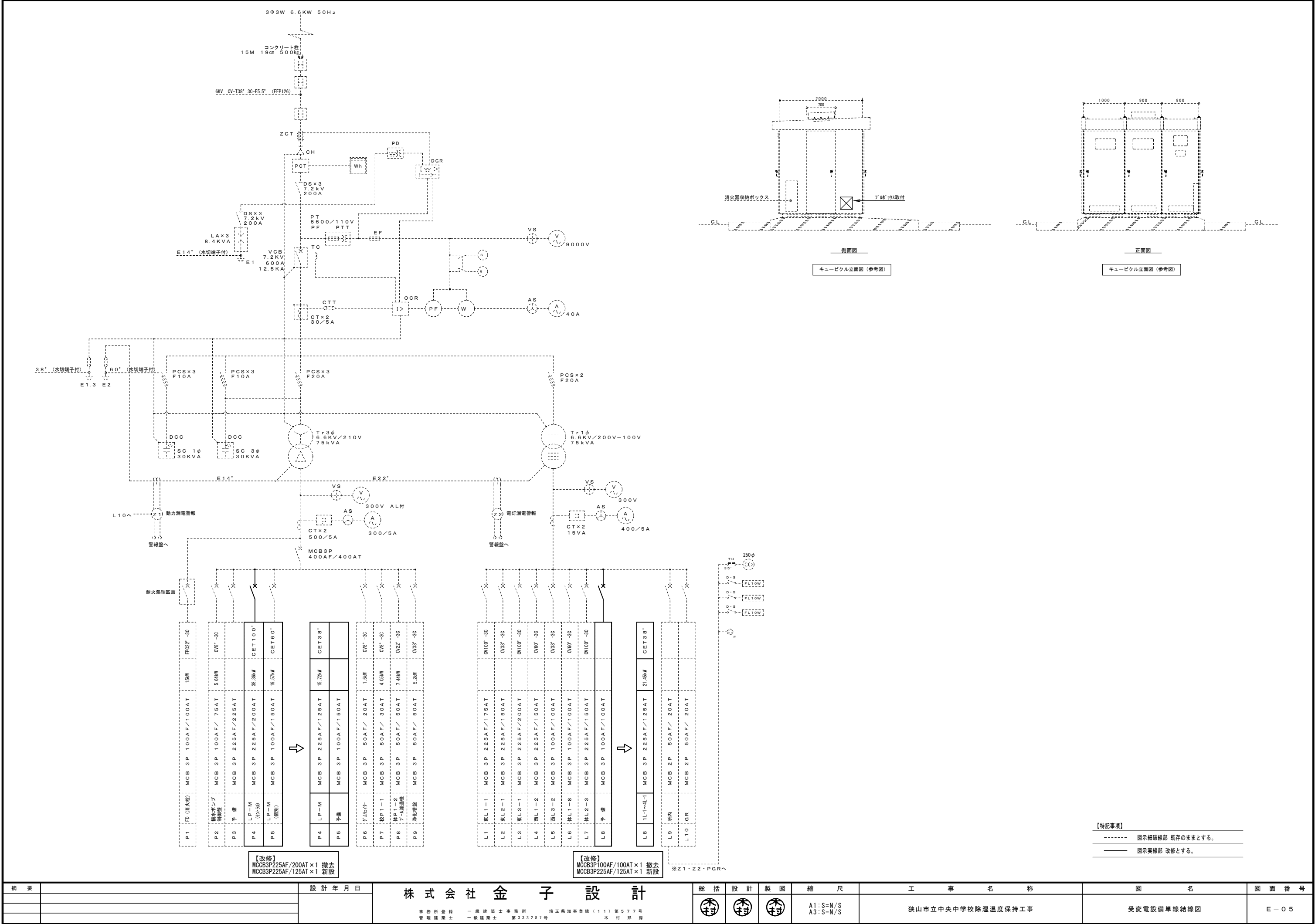
工 事 区 分 表																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項 目										A	E	M			備 考	項 目										A	E	M			備 考	項 目										A	E	M			備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
軀 体 関 係										仕 上 げ 関 係										屋 外 排 水 設 備 ・ 外 構										電 気 配 線 配 管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
1. R C造（梁・壁・床） の貫通孔・開口部	貫通スリーブ材及び取付け									○	○	○					1. 軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強									○								1. 雨水	屋外雨水排水設備（U字溝）									○								機器付属の制御盤以降の配管配線（接地線共）		○					2次側																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	補強を要する型枠材及び取付け									○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

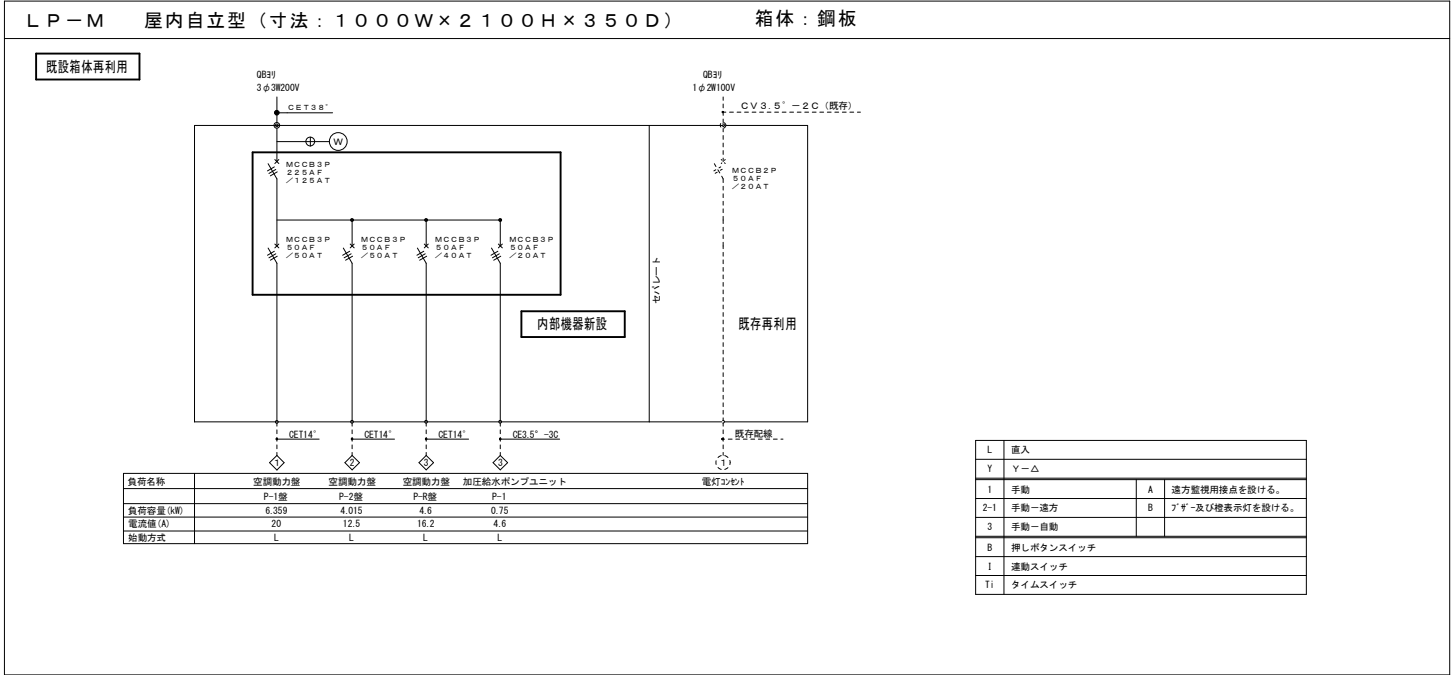


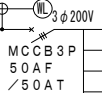
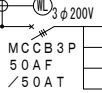
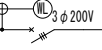
特記事項
：今回工事建物を示す

配置図 S=1/500

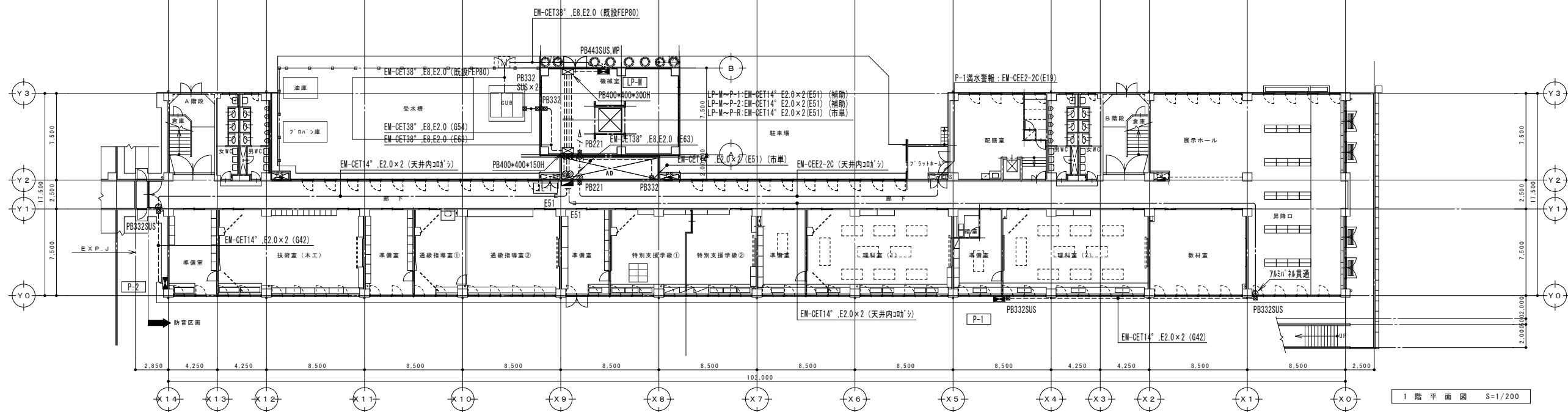
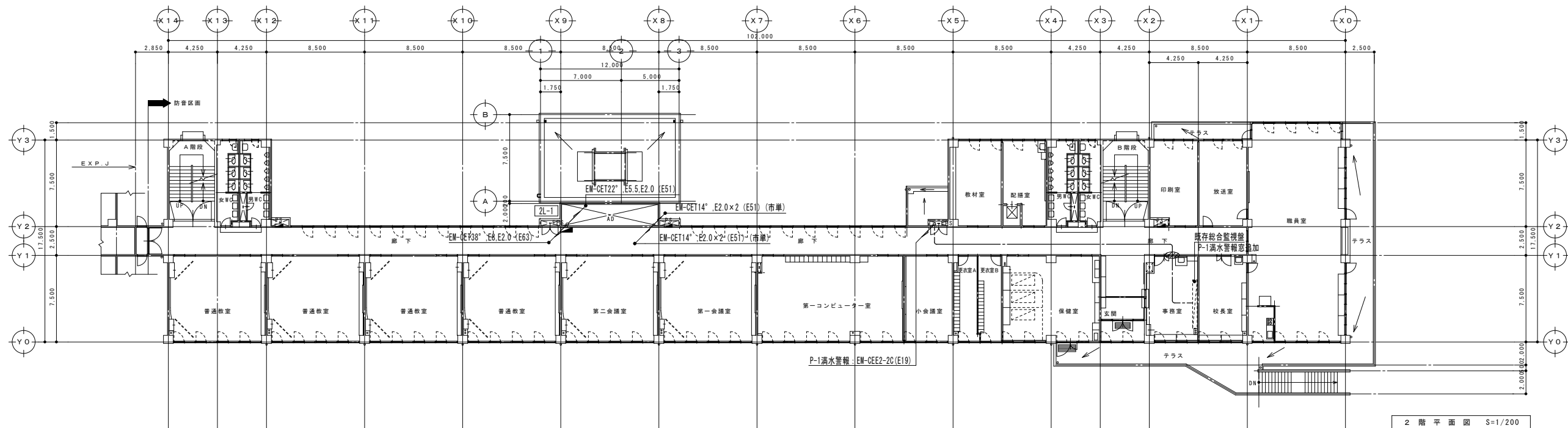
摘 要		設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計			総 括	設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
			事務所登録 管理建築士						A1:S=1/500 A3:S=1/1000	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	配置図・案内図	E－04
			一級建築士事務所 一級建築士			埼玉県知事登録(11)第577号 第333287号			木村 邦 房			





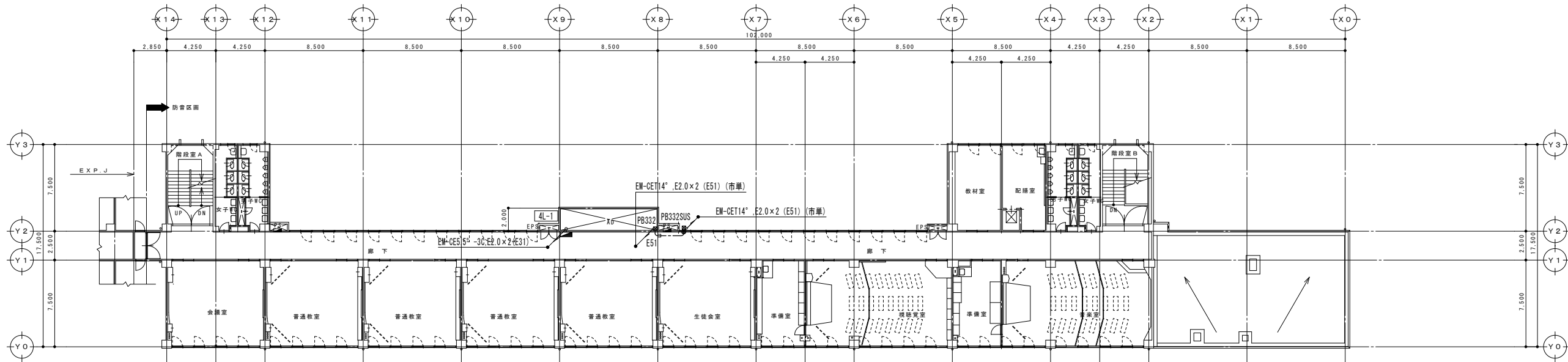
動力盤リスト																				
盤名称 盤型式 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 スケルトン方式 主幹容量 合計負荷容量	回路 番号	負 荷		容量 (kW)	電流 (A)	ブレーカー					電流計	始動 方式	操作 制御 方式	操作 制御 スイッチ	連動	イン-ロク	配線	備 考	
			記号	名 称			MCCB	ELCB	P	A F	A T									
P-1 銅板製 屋外自立型 〔新設〕																				
			GHP-1	屋外機 P560	0.998	3.1		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			GHP-2	屋外機 P560	0.998	3.1		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			GHP-3	屋外機 P560	0.998	3.1		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			GHP-4	屋外機 P560	0.998	3.1		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			GHP-5	屋外機 P450	0.649	2.0		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			GHP-6	屋外機 P560	0.998	3.1		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			GHP-7	屋外機 P355	0.720	2.5		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			合計	6.359	20															
P-2 銅板製 屋外壁掛型 〔新設〕																				
			GHP-8	屋外機 P560	0.998	3.1		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			GHP-9	屋外機 P560	0.998	3.1		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			GHP-10	屋外機 P710	1.37	4.3		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
			GHP-11	屋外機 P450	0.649	2.0		○	3	50	20	○	直入					CE3.5-3C.E2.0		
					合計	4.015	12.5													
P-R 銅板製 屋外壁掛型 〔新設〕 〔市単〕																				
			SAC-1	屋外機 P224	4.6	16.2		○	3	50	40	○	直入					CE8-3C.E2.0		
					合計	4.6	16.2													

分電盤リスト		凡例																
		① AC 1Φ200V (電灯回路)				① AC 1Φ100V (コンベト回路)				① AC 1Φ200V (空調換気電源回路)								
		① AC 1Φ100V (電灯回路)				① AC 1Φ200V (コンベト回路)				① AC 1Φ100V (空調換気電源回路)								
		① AC 1Φ100V (防災回路)				▲ リモコンリレー				SPD サージ防護デバイス								
盤名称 盤型式 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 スケルトン方式 主幹容量 合計負荷容量	回路 番号	電圧 (V)	ブレーカー					分岐回路			負 荷 名	容量	備 考				
				MCCB	ELCB	P	A F	A T	電灯	コイル	専用				他			
1L-1 屋内銅板製 露出壁掛型 〔新設〕	1φ100/200V MCCB3P 50AF /30AT		200/100	○		3	100	100							18082			
		①	200V	○		2	50	20					空調室内機		720			
		②	200V	○		2	50	20					空調室内機		360			
		③	200V	○		2	50	20					全熱交換器		1252			
		④	200V	○		2	50	20					全熱交換器		1040			
		合計																
		総合計																
2L-1 屋内銅板製 露出壁掛型 〔新設〕	1φ100/200V MCCB3P 50AF /50AT		200/100	○		3	100	75							11292			
		①	200V	○		2	50	20					空調室内機		1092			
		②	200V	○		2	50	20					空調室内機		916			
		③	200V	○		2	50	20					全熱交換器		3120			
		④	200V	○		2	50	20					全熱交換器		1662			
		合計																
		総合計																
3L-1 屋内銅板製 露出壁掛型 〔新設〕	1φ100/200V MCCB3P 50AF /30AT		200/100	○		3	50	30							5430			
		①	200V	○		2	50	20					空調室内機		1002			
		②	200V	○		2	50	20					空調室内機		544			
		③	200V	○		2	50	20					全熱交換器		2756			
		④	200V	○		2	50	20					全熱交換器		1560			
		合計																
		総合計																
4L-1 屋内銅板製 露出壁掛型 〔新設〕	1φ100/200V MCCB3P 50AF /30AT	①	200V	○		2	50	20					空調室内機		910			
		②	200V	○		2	50	20					室内空調機		360			
		③	200V	○		2	50	20					全熱交換器		3120			
		④	200V	○		2	50	20					全熱交換器		1040			
		合計																

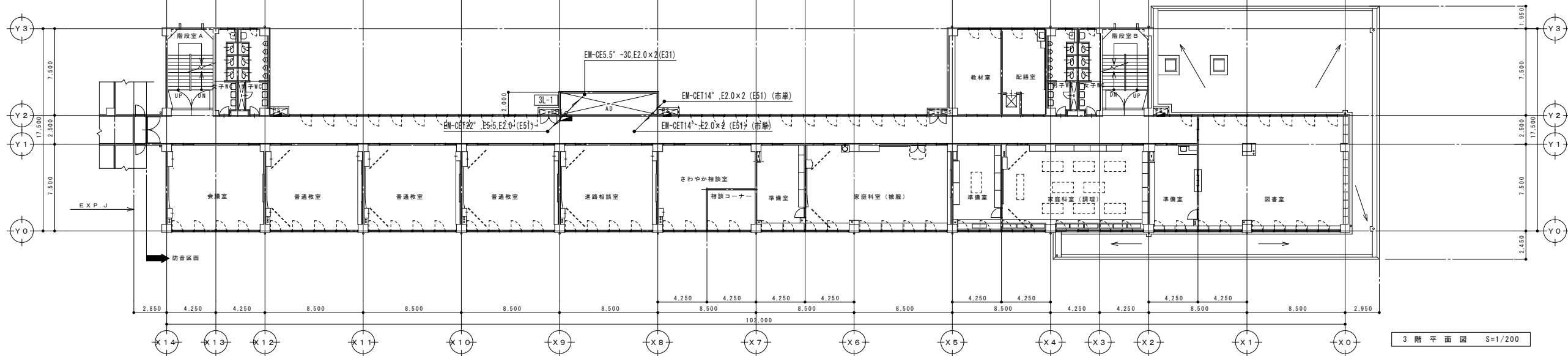


- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
- 凡例
- 電灯盤
 - 動力盤
 - フルボックス a00×b00×c00 (特記無きP・W・Nは150×150×100, WPは溶融亜鉛メッキ, SUSはステンレス製)
 - 区画貫通補修
 - 壁貫通補修 (φ100)

摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房	577 577 577 A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 幹線動力設備 1・2階平面図	E-07



4 階 平 面 図 S=1/200

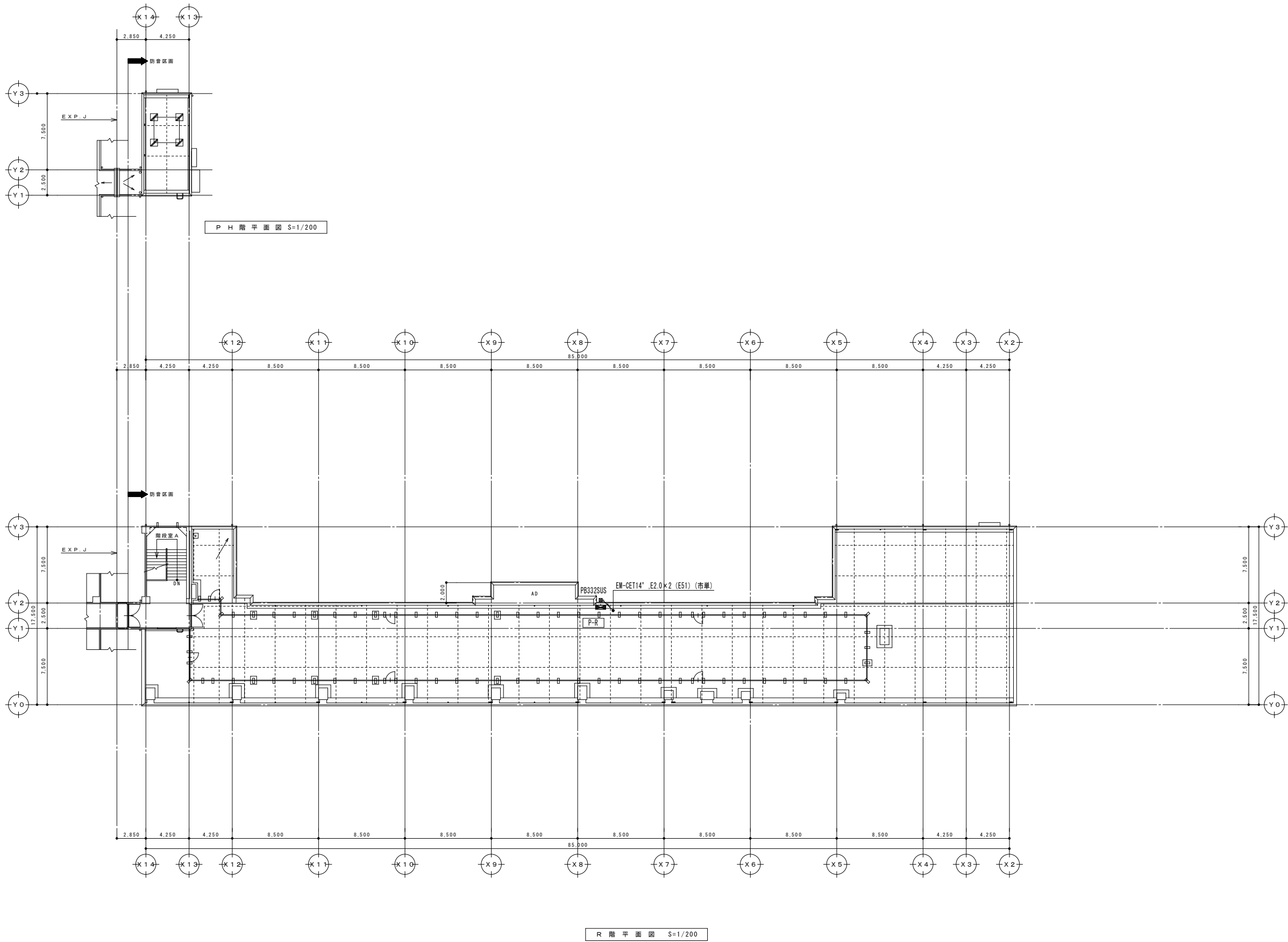


3 階 平 面 図 S=1/200

- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

- 凡例
- 電灯盤
 - 動力盤
 - フルボックス a00×b00×c00 (特記無き7'枠'は150×150×100, WPは溶融亜鉛メッキ, SUSはステンレス)
 - 区画貫通補修
 - 壁貫通補修 (φ100)

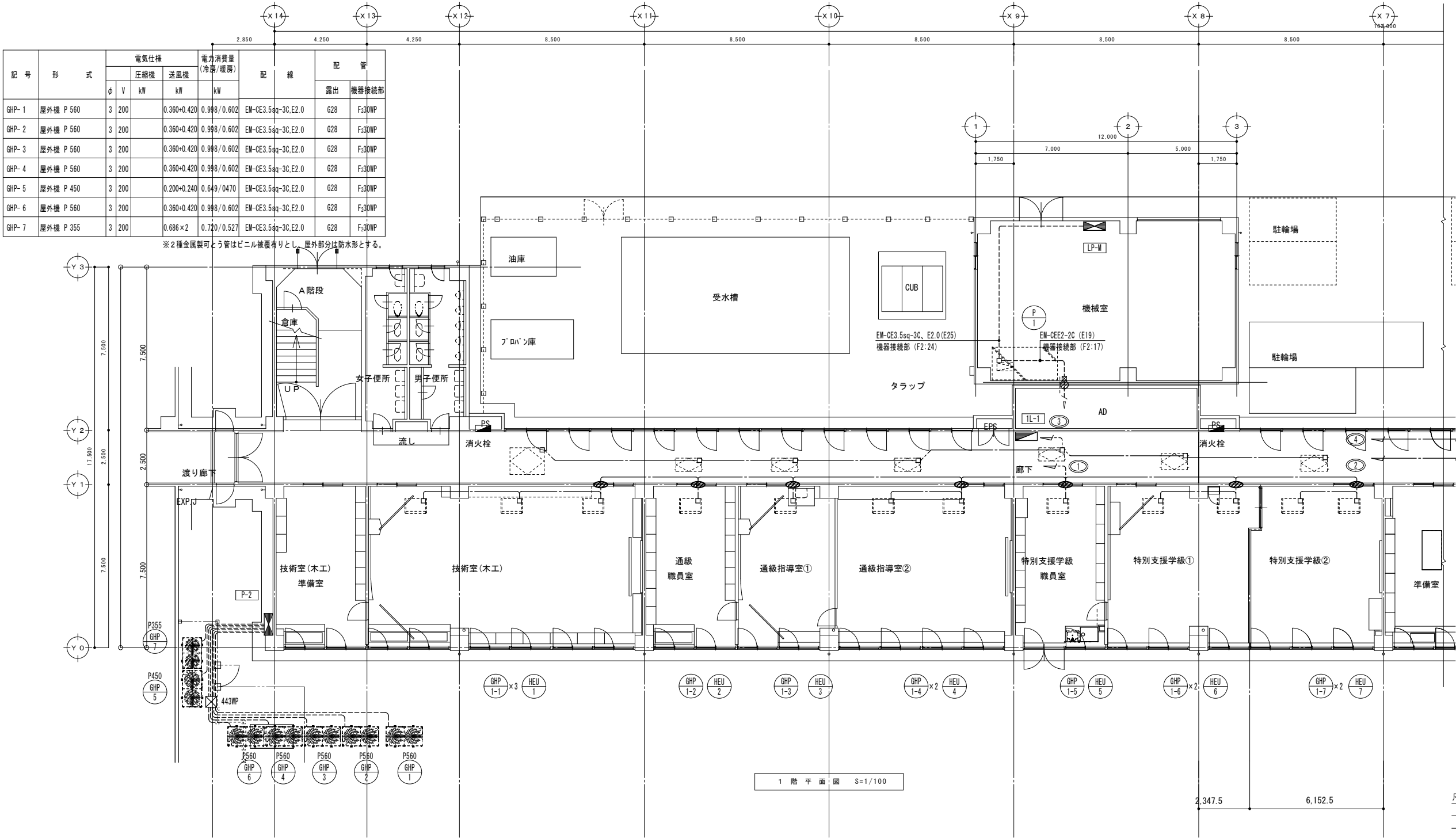
摘 要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括	設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房				A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 幹線動力設備 3・4階平面図	E-08



- 特記事項
- 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
 - 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

- 凡例
- 電灯盤
 - 動力盤
 - フルボックス a00×b00×c00 (特記無き7'枠'ツグは150×150×100、WPは溶融亜鉛メッキ、SUSはステンレス製)
 - 区画貫通補修
 - 壁貫通補修 (φ100)

摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房		A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 幹線動力設備 R階平面図	E-09



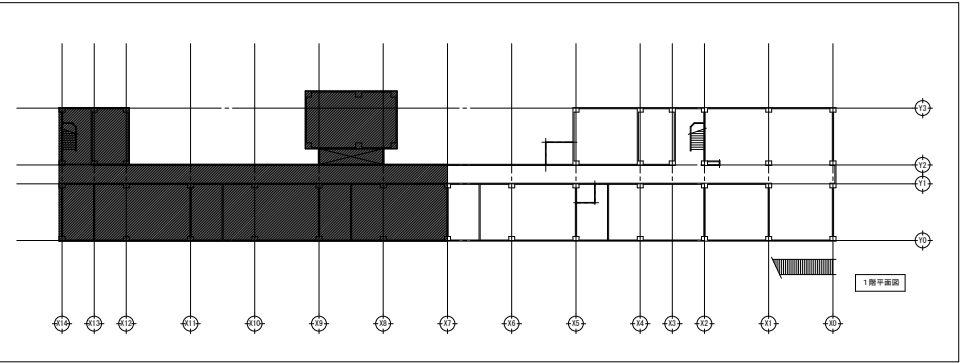
※2種金属製可とう管はビニル被覆有りとし、屋外部分は防水形とする。

1 階 平 面 図 S=1/100

- 凡例
- 電灯盤
 - 動力盤
 - 手元開閉装置
 - プルボックス a00×b00×c00 (特記無きプルボックスは150×150×100, WPは溶融亜鉛メッキ, SUSはステンレス)
 - アウトレットボックス中四角浅型
 - ON表示付スイッチ
 - 区画貫通補修
 - 壁貫通補修 (φ100)

特記無き配管配線は下記による

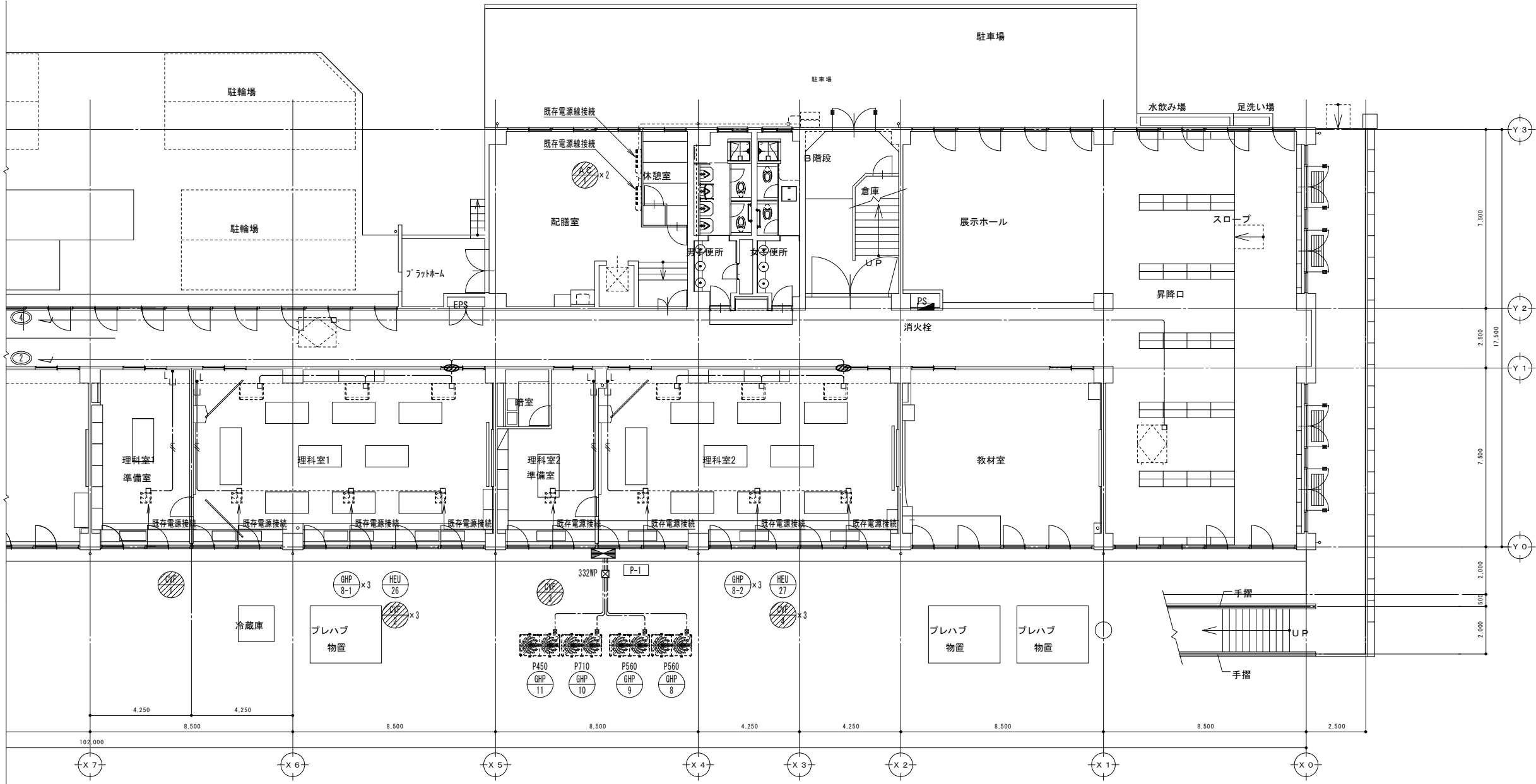
- EM-EEF2.0-30C (天井内)
- EM-EEF1.6-30C (天井内)
- 1種金属製び(A型)にて配線保護



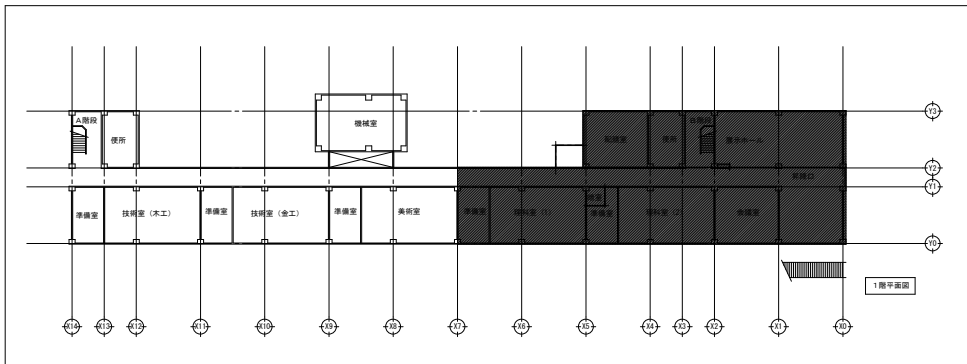
記 号	形 式	電 気 仕 様			電力消費量 (冷房/暖房)	記 号	形 式	電 気 仕 様			電力消費量 (冷房/暖房)		
		圧縮機	送風機	電力消費量 (冷房/暖房)				圧縮機	送風機	電力消費量 (冷房/暖房)			
φ	V	kW	kW	kW	φ	V	kW	kW	kW				
GHP-1-1	室内機 P 56	1	200		0.06	0.108/0.109	GHP-1-5	室内機 P 36	1	200		0.06	0.107/0.107
GHP-1-2	室内機 P 36	1	200		0.06	0.107/0.107	GHP-1-6	室内機 P 36	1	200		0.06	0.107/0.107
GHP-1-3	室内機 P 36	1	200		0.06	0.107/0.107	GHP-1-7	室内機 P 36	1	200		0.06	0.107/0.107
GHP-1-4	室内機 P 36	1	200		0.06	0.107/0.107							

記 号	仕 様				記 号	仕 様			
	電 動 機					電 動 機			
	相	V	W	極		相	V	W	極
HEU-1	1	200	520		HEU-5	1	200	110	
HEU-2	1	200	110		HEU-6	1	200	146	
HEU-3	1	200	110		HEU-7	1	200	146	
HEU-4	1	200	110						

西側平面図 E-11図へ



1 階 平 面 図 S=1/100



記 号	形 式	電気仕様		電力消費量 (冷房/暖房)	配 線	配 管	
		φ	V			露出	機器接続部
GHP- 8	屋外機 P 560	3	200	0.360/0.420	0.998/0.602	EM-CE3.5sq-3C,E2.0	G28 F30WP
GHP- 9	屋外機 P 560	3	200	0.360/0.420	0.998/0.602	EM-CE3.5sq-3C,E2.0	G28 F30WP
GHP-10	屋外機 P 710	3	200	0.530/0.610	1.37 / 0.701	EM-CE3.5sq-3C,E2.0	G28 F30WP
GHP-11	屋外機 P 450	3	200	0.200/0.240	0.649/0.470	EM-CE3.5sq-3C,E2.0	G28 F30WP
AC- 1	屋外機 P 40	1	200	1.1	1.66 / 1.48	既存コンセントより電源供給	

※2種金属製可とう管はビニル被覆有りとし、屋外部分は防水形とする。

記 号	形 式	電気仕様		電力消費量 (冷房/暖房)
		φ	V	
GHP- 8-1	室内機 P 56	1	200	0.06
GHP- 8-2	室内機 P 56	1	200	0.06

記 号	仕 様			記 号	仕 様		
	相	V	W		相	V	W
HEU-26	1	200	520	CVF-1	1	100	31
HEU-27	1	200	520	CVF-2	1	100	31
				CVF-3	1	100	31
				CVF-4	1	100	31

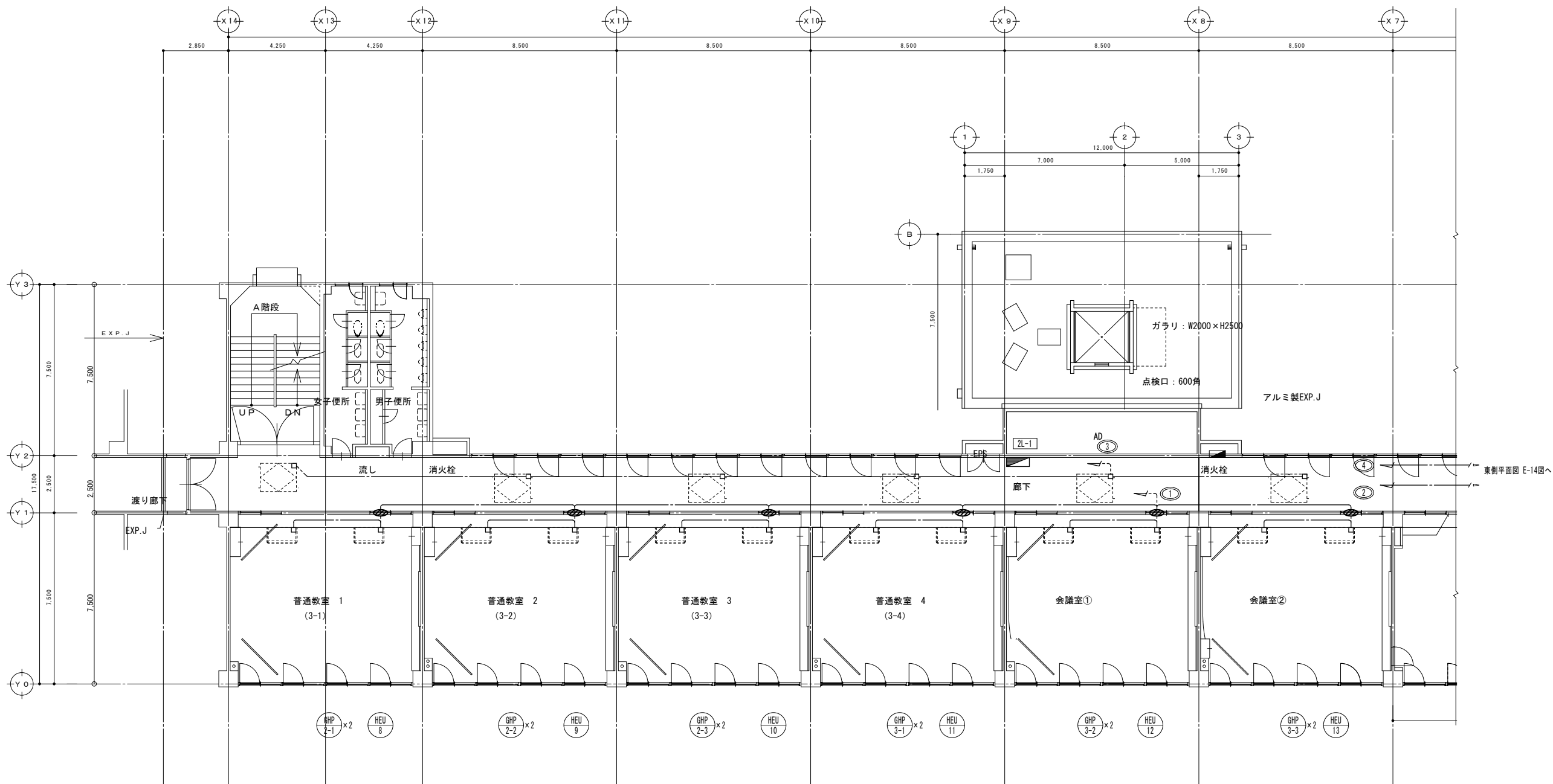
凡例

- 電灯盤
- 動力盤
- 手元開閉器盤
- プルボックス a00×b00×c00 (特記無きﾌﾞﾛｯｸﾞｽは150×150×100, WPは溶融亜鉛ﾌﾛｯｸ, SUSはｽﾃﾝﾚｽ製)
- アウトレットボックス中四角浅型
- ON表示付スイッチ
- 区画貫通補修
- 壁貫通補修 (φ100)

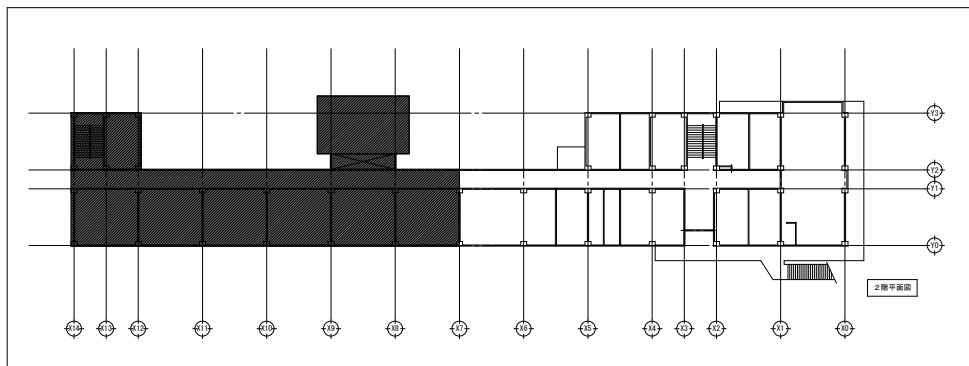
特記無き配管配線は下記による

- EM-EFF2.0-3C (天井内)
- EM-EFF1.6-3C (天井内)
- 1種金属線び (A型) にて配線保護

摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房		A1:S=1/100 A3:S=1/200	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 空調電源設備 1階東側平面図	E-11



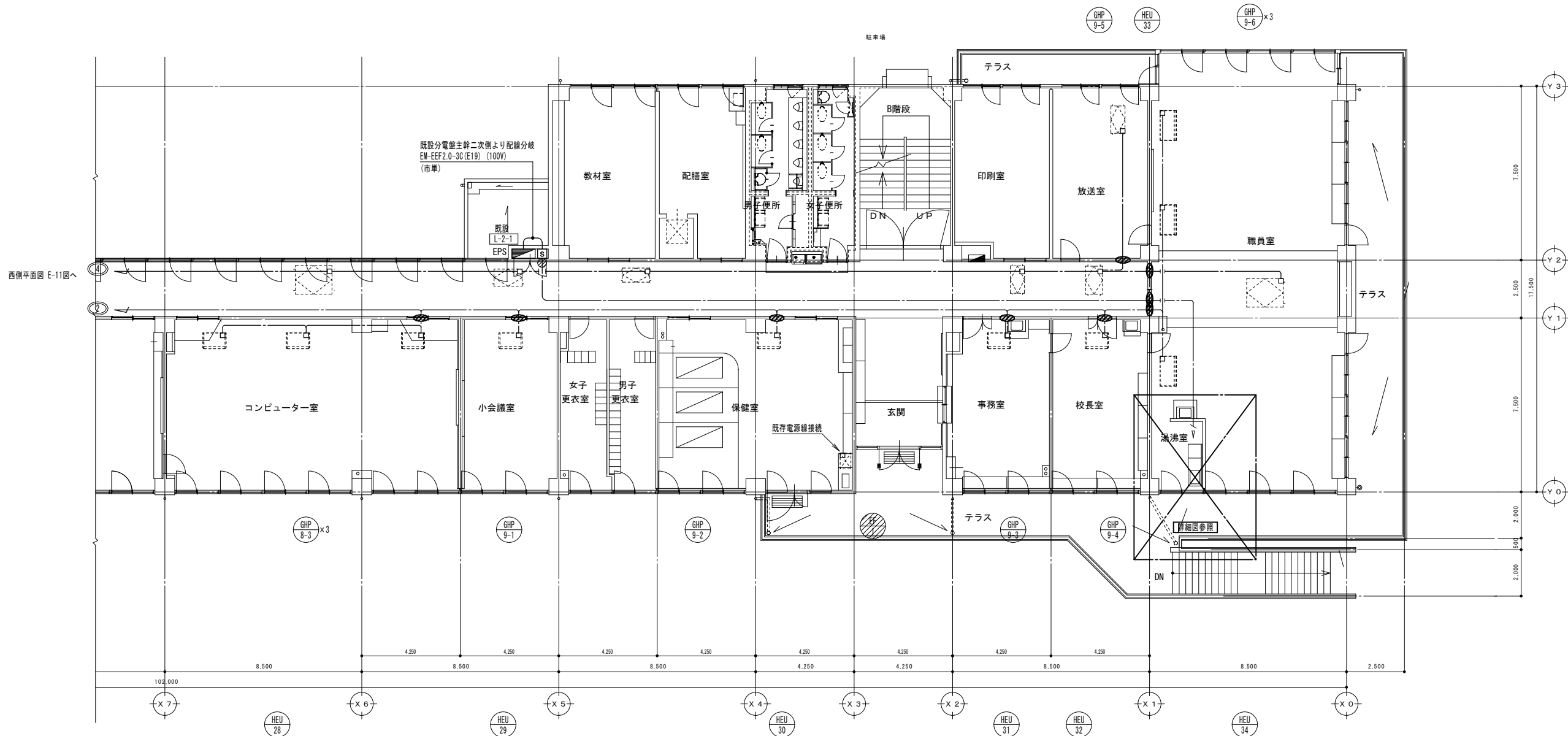
2 階 平 面 図 S=1/100



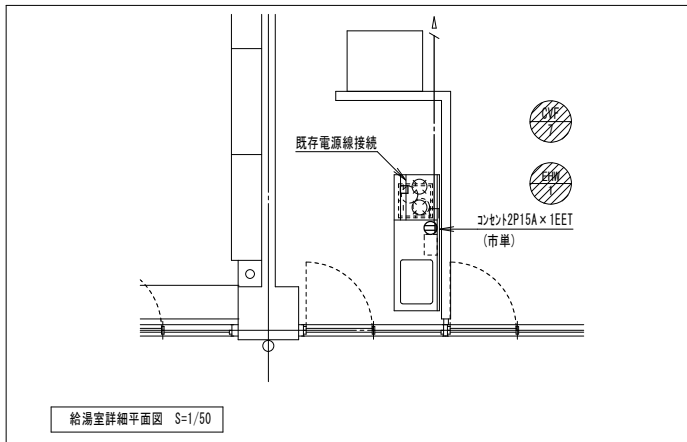
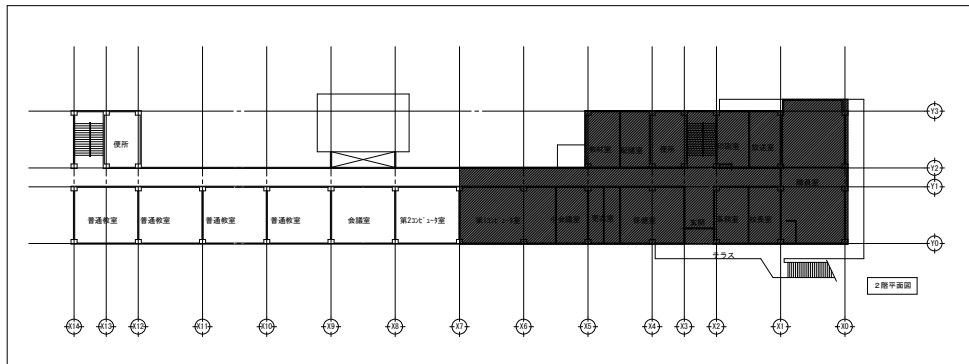
記 号	形 式	電気仕様		電力消費量 (冷房/暖房)	記 号	形 式	電気仕様		電力消費量 (冷房/暖房)
		圧縮機	送風機				圧縮機	送風機	
GHP- 2-1	室内機 P 71	1 200	0.091	0.112/0.112	GHP- 3-1	室内機 P 71	1 200	0.091	0.112/0.112
GHP- 2-2	室内機 P 71	1 200	0.091	0.112/0.112	GHP- 3-2	室内機 P 71	1 200	0.091	0.112/0.112
GHP- 2-3	室内機 P 71	1 200	0.091	0.112/0.112	GHP- 3-3	室内機 P 71	1 200	0.091	0.112/0.112

記 号	仕 様			記 号	仕 様		
	電 動 機	相	V W 極		電 動 機	相	V W 極
HEU-8	1	200	520	HEU-11	1	200	520
HEU-9	1	200	520	HEU-12	1	200	520
HEU-10	1	200	520	HEU-13	1	200	520

- 凡例
- 電灯盤
 - 動力盤
 - 手元開閉装置
 - プルボックス a00×b00×c00 (特記無き7' 緑' ャは 150×150×100, WPは溶融亜鉛メッキ, SUSはステンレス)
 - アウトレットボックス中四角浅型
 - ON表示付スイッチ
 - 区画貫通補修
 - 壁貫通補修 (φ100)
- 特記無き配管配線は下記による
- EM-EEF2.0-30(天井内)
 - EM-EEF1.6-30(天井内)
 - 1種金属線び(A型)にて配線保護



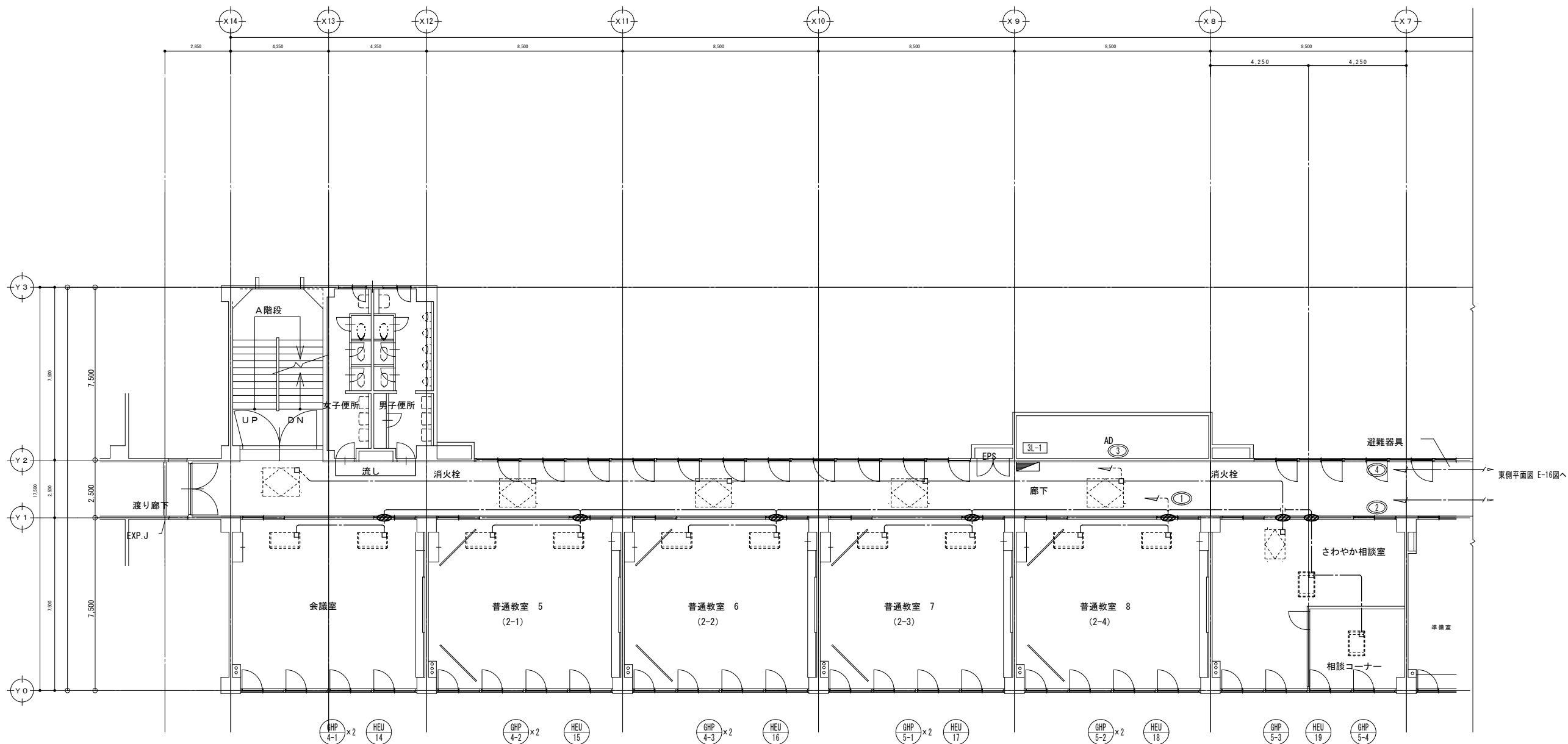
2 階 平 面 図 S=1/100



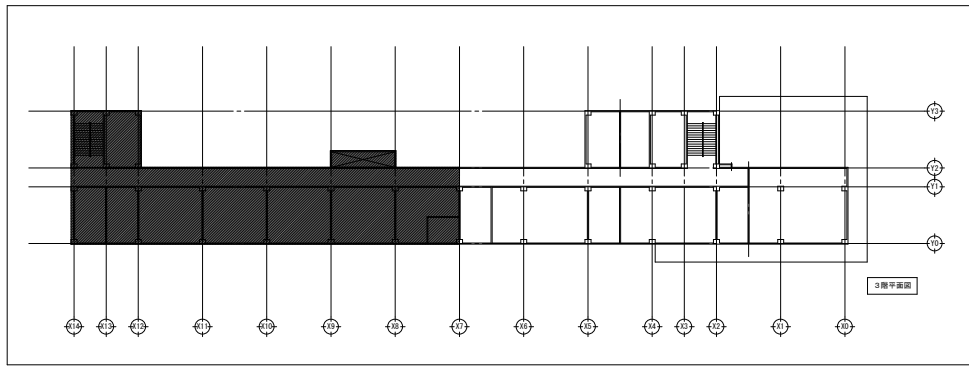
記 号	形 式	電 気 仕 様			電力消費量 (冷房/暖房)
		φ	圧縮機	送風機	
			V	kW	
GHP- 8-3	室内機 P 56	1	200	0.06	0.108/0.109
GHP- 9-1	室内機 P 45	1	200	0.06	0.107/0.107
GHP- 9-2	室内機 P 45	1	200	0.06	0.107/0.107
GHP- 9-3	室内機 P 36	1	200	0.06	0.107/0.107
GHP- 9-4	室内機 P 36	1	200	0.06	0.107/0.107
GHP- 9-5	室内機 P 36	1	200	0.046	0.039/0.039
GHP- 9-6	室内機 P 90	1	200	0.15	0.219/0.219

記 号	仕 様			記 号	仕 様		
	相	V	W		相	V	W
HEU-28	1	200	520	CVF-7	1	100	58
HEU-29	1	200	146	EF-1	1	100	58
HEU-30	1	200	110	EHW-1	1	100	750
HEU-31	1	200	110				
HEU-32	1	200	146				
HEU-33	1	200	110				
HEU-34	1	200	520				

- 凡例
- 電灯盤
 - 動力盤
 - 手元開閉器 ELCB2P50AF/20AT x 1
 - プルボックス a00 x b00 x c00 (特記無き「鉄」は 150 x 150 x 100, WPは溶融亜鉛メッキ, SUSはステンレス)
 - アウトレットボックス中四角浅型
 - ON表示付スイッチ
 - 区画貫通補修
 - 壁貫通補修 (φ100)
- 特記無き配管配線は下記による
- EM-EEF2.0-3C(天井内)
 - EM-EEF1.6-3C(天井内)
 - 1種金属線び(A型)にて配線保護



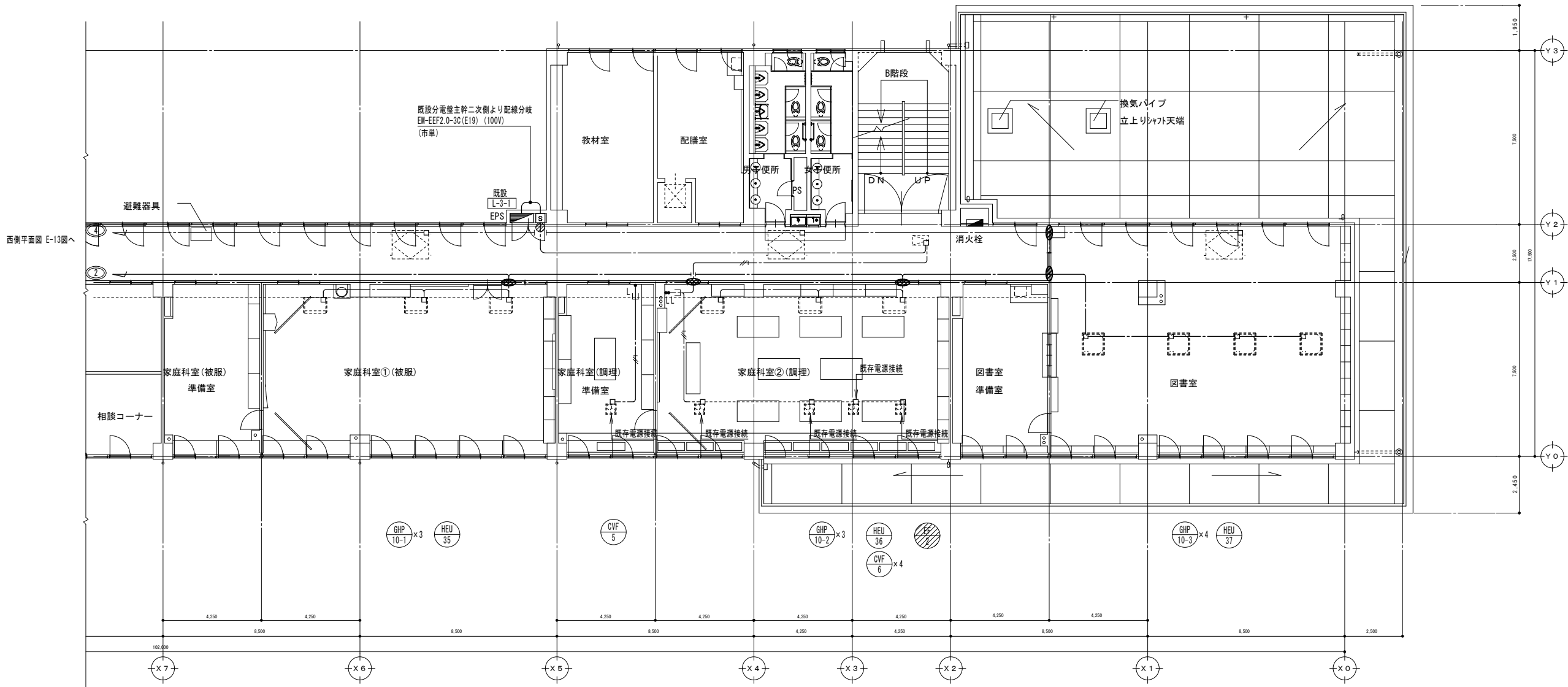
3 階 平 面 図 S=1/100



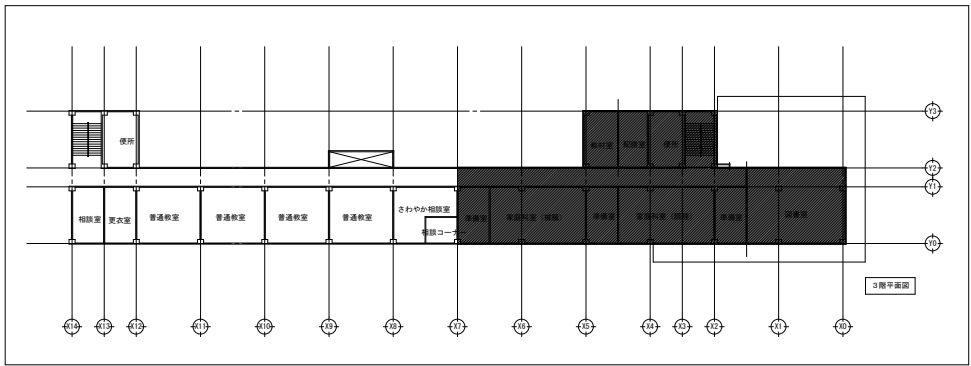
記 号	形 式	電 気 仕 様			電力消費量 (冷房/暖房)	記 号	形 式	電 気 仕 様			電力消費量 (冷房/暖房)		
		圧縮機		送風機				圧縮機		送風機			
		φ	V	kW				kW	kW	φ		V	kW
GHP- 4-1	室内機 P 71	1	200		0.091	0.112/0.112	GHP- 5-1	室内機 P 71	1	200		0.091	0.112/0.112
GHP- 4-2	室内機 P 71	1	200		0.091	0.112/0.112	GHP- 5-2	室内機 P 71	1	200		0.091	0.112/0.112
GHP- 4-3	室内機 P 71	1	200		0.091	0.112/0.112	GHP- 5-3	室内機 P 45	1	200		0.046	0.041/0.037
							GHP- 5-4	室内機 P 22	1	200		0.046	0.031/0.028

記 号	仕 様			記 号	仕 様		
	電 動 機	相	V	電 動 機	相	V	極
HEU-14	1	200	520	HEU-17	1	200	520
HEU-15	1	200	520	HEU-18	1	200	520
HEU-16	1	200	520	HEU-19	1	200	156

- 凡例
- 電灯盤
 - 動力盤
 - 手元開閉器盤
 - プルボックス a00×b00×c00 (特記無き7桁は150×150×100, WPは溶融亜鉛メッキ, SUSはステンレス製)
 - アウトレットボックス中四角浅型
 - ON表示付スイッチ
 - 区画貫通補修
 - 壁貫通補修 (φ100)
- 特記無き配管配線は下記による
- EM-EEF2.0-30 (天井内)
 - EM-EEF1.6-30 (天井内)
 - 1種金属線び (A型) にて配線保護



3 階 平 面 図 S=1/100



- 凡例
- 電灯盤
 - 動力盤
 - 手元開閉器盤 ELCB2P50AF/20AT x 1
 - プルボックス a00×b00×c00 (特記無き7' 締' ャスは150×150×100, WPは溶融亜鉛メッキ, SUSはステンレス製)
 - アウトレットボックス中四角浅型
 - ON表示付スイッチ
 - 区画貫通補修
 - 壁貫通補修 (φ100)

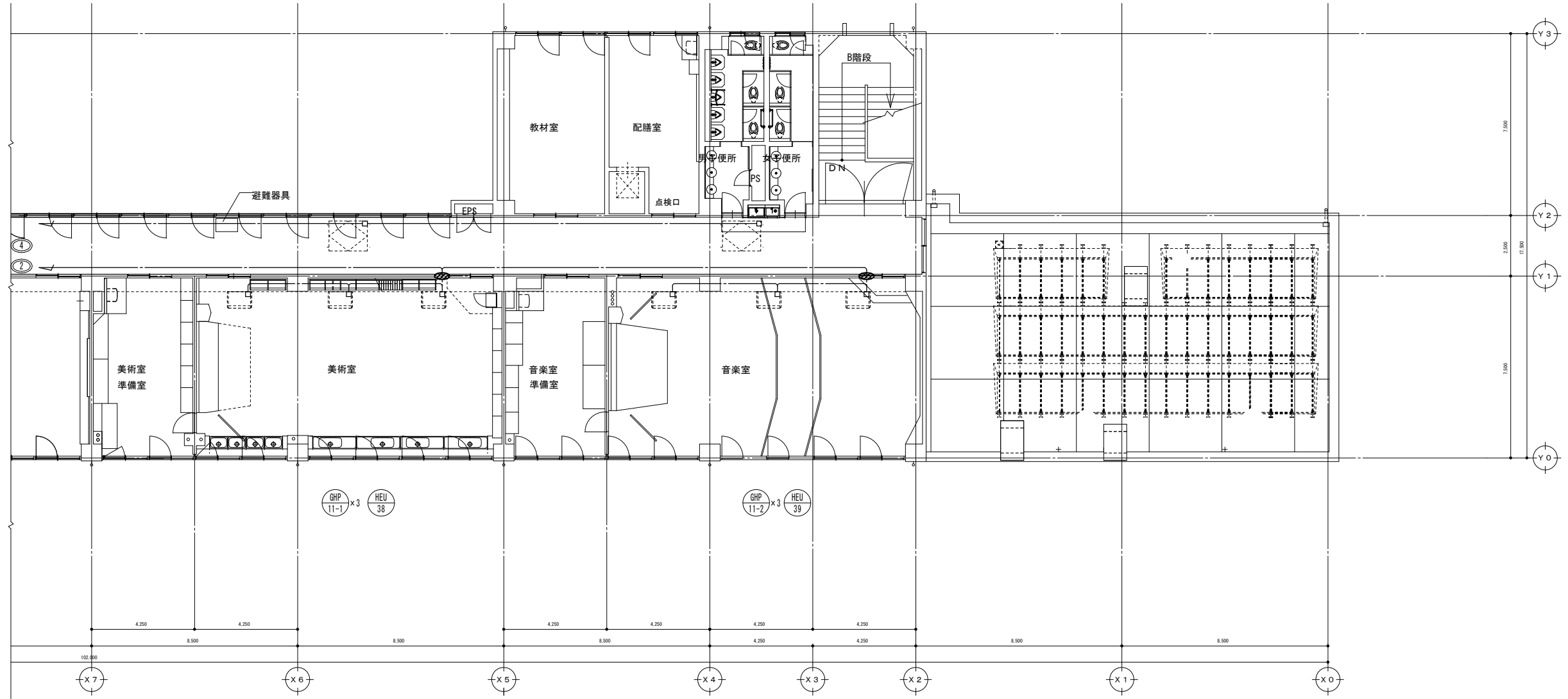
特記無き配管配線は下記による

- EM-EEF2.0-3C(天井内)
- EM-EEF1.6-3C(天井内)
- E 1種金属線び(A型)にて配線保護

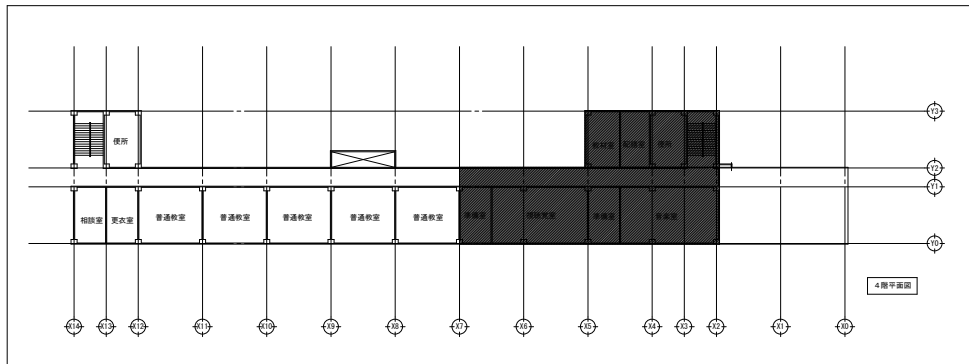
記 号	形 式	電気仕様		電力消費量	
		圧縮機	送風機	(冷房/暖房)	
		φ	V	kW	kW
GHP-10-1	室内機 P 56	1	200	0.06	0.108/0.109
GHP-10-2	室内機 P 56	1	200	0.06	0.108/0.109
GHP-10-3	室内機 P 56	1	200	0.046	0.059/0.056

記 号	仕 様			記 号	仕 様		
	相	V	W		相	V	W
HEU-35	1	200	520	CVF-5	1	100	58
HEU-36	1	200	520	CVF-6	1	100	58
HEU-37	1	200	520	EF-2	1	100	318

西側平面図 E-17図へ



4 階 平 面 図 S=1/100



凡例

- 電灯盤
- 動力盤
- 手元開閉器盤
- プルボックス a00×b00×c00 (特記無き7絲'ッガは150×150×100, WPは溶融亜鉛'ッテ, SUSはステン'ッ製)
- アウトレットボックス中四角浅型
- ON表示付スイッチ
- 区画貫通補修
- 壁貫通補修 (φ100)

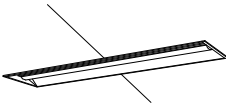
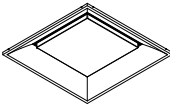
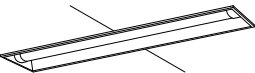
特記無き配管配線は下記による

- EM-EEF2.0-3C(天井内)
- EM-EEF1.6-3C(天井内)
- 1種金属線び(A型)にて配線保護

記 号	形 式	電気仕様		電力消費量 (冷房/暖房)
		圧縮機	送風機	
GHP-11-1	室内機 P 56	φ 200	0.06	0.108/0.109
GHP-11-2	室内機 P 56	φ 200	0.06	0.108/0.109

記 号	仕 様				記 号	仕 様			
	電 動 機					電 動 機			
	相	V	W	極		相	V	W	極
HEU-38	1	200	520						
HEU-39	1	200	520						

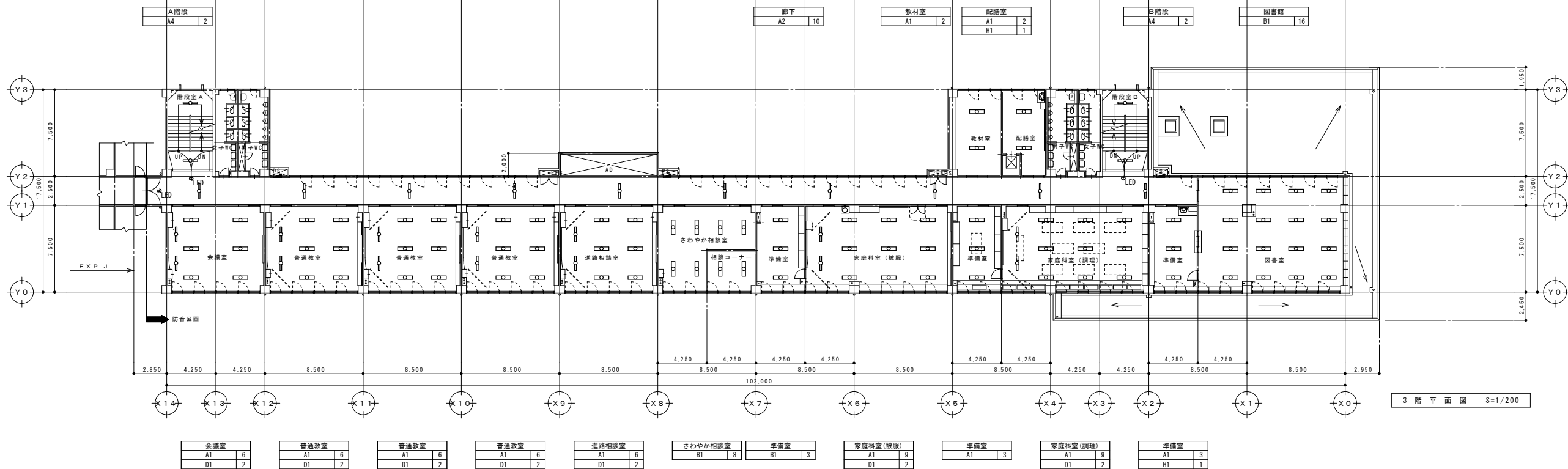
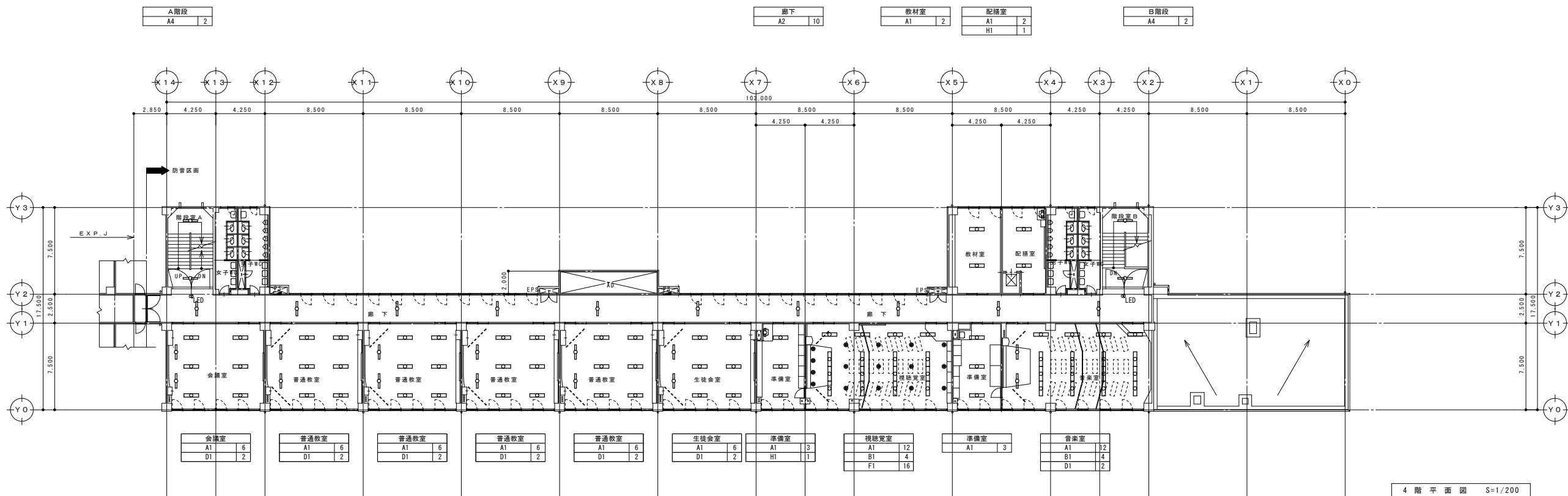
摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	5/3 5/3 5/3 A1:S=1/100 A3:S=1/200	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 空調電源設備 4階東側平面図	E-17

新設照明器具姿図							
A 1	LEDベースライト 天井直付型 (Hf40形高出力型2灯相当)	B 1	LEDベースライト 天井埋込型 (Hf40形高出力型2灯相当)	C 1	LEDスクエアベースライト 天井埋込型 (FHP23形4灯相当)	D 1	LED黒板灯 天井直付型 (Hf32形高出力型1灯相当)
A 2	LEDベースライト 天井直付型 (Hf40形定格出力型2灯相当)						E 2
A 3	LEDベースライト 天井直付型 (FLR40形2灯相当)						
A 4	LEDベースライト 天井直付型 (Hf40形高出力型1灯相当)						
 A 1:LSS9-4-65 (43.1W) A 2:LSS9-4-48 (31.9W) A 3:LSS9-4-37 (26.0W) A 4:LSS9-4-30 (20.6W)		 B 1:LRS3-4-65 (43.1W)		 C 1:LRS15-4-41 (31.9W)		 D 1:LSS13-4-29 (20.6W)	
F 1	LEDダウンライト 埋込φ150 (FHT32形1灯相当)	G 1	LEDウォールライト 防雨型 (FL20形1灯相当)	H 1	LEDミラーライト 壁直付型 (FL20形1灯相当)	I 1	LED標示灯 天井直付・壁直付型
							J 1
 F 1:LRS1-13 (11.6W)		 G 1:LBF3MP/RP-2-06 (10.0W)		 H 1:NNN13510LE1 (参考型番)		 I 1:NNF11930LE1 (参考型番)	
K 1	LEDベースライト 埋込防雨型 (Hf32形定格出力2灯相当)						J 1
 K 1:LRS3MP/RP-4-46 (32.5W)							

※外形、寸法は参考とする。
※JIS C 8105-3 に準拠

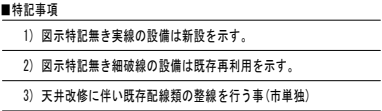


摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 電灯設備 1・2階平面図	E-19

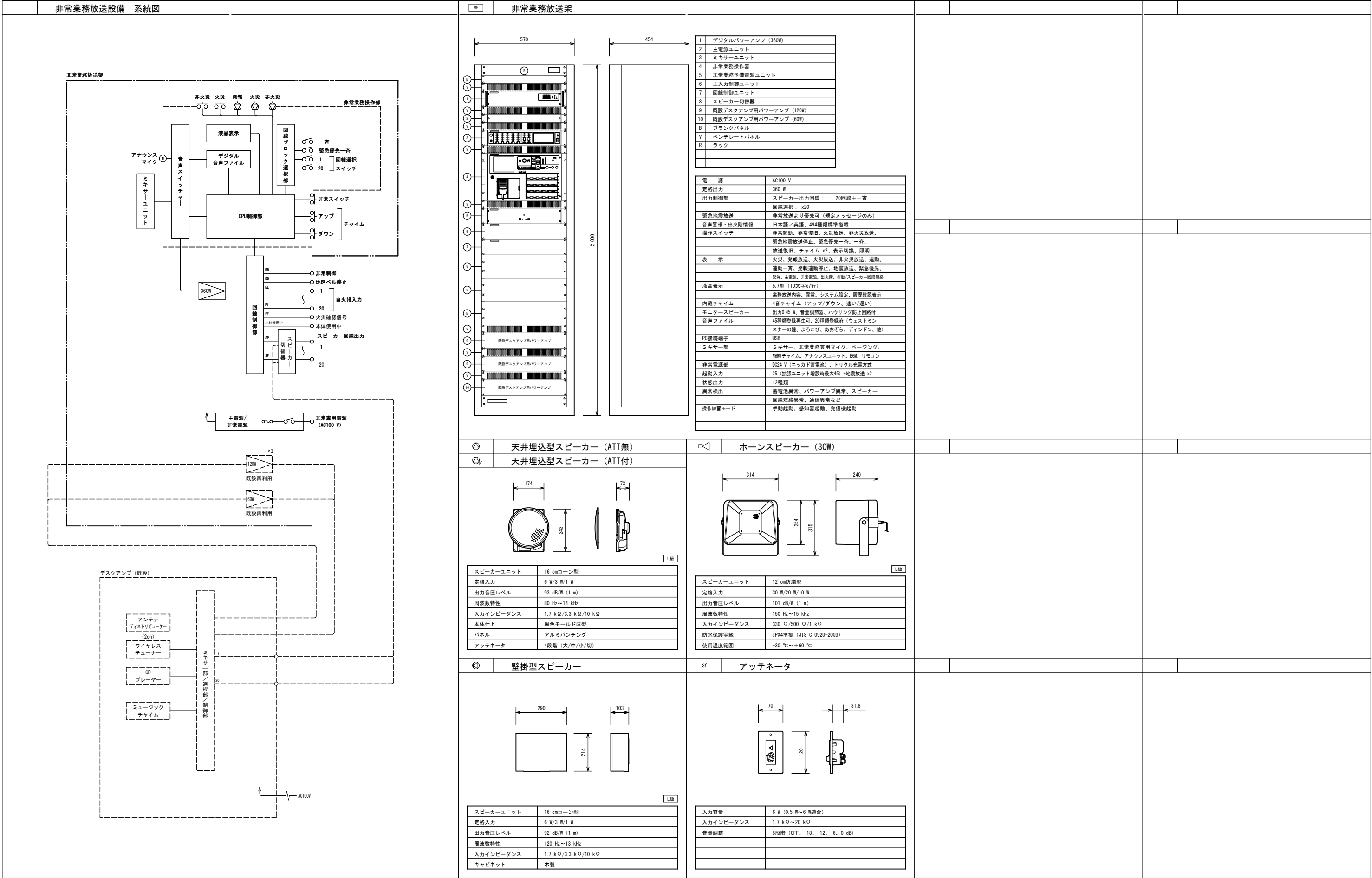


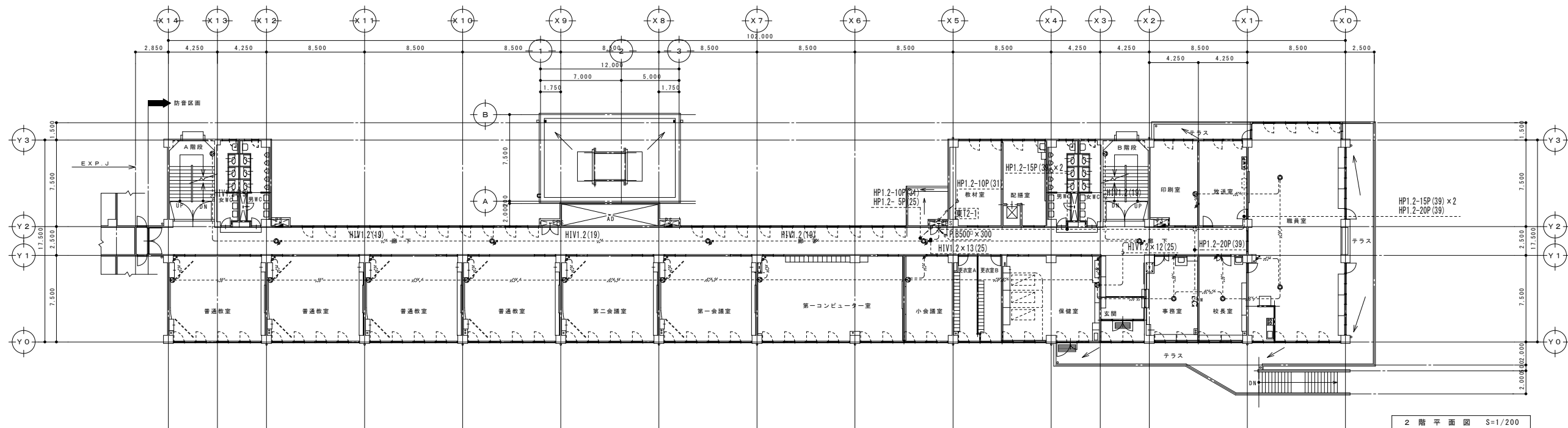
- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
 - 3) 天井改修に伴い既存配線類の整線を行う事(市単独)

摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 電灯設備 3・4階平面図	E-20

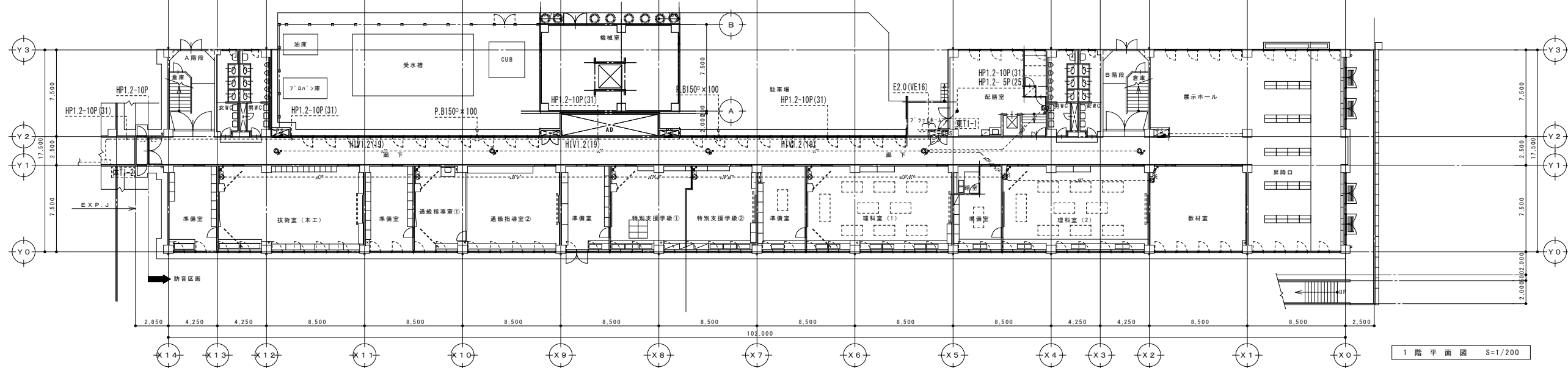


摘 要	設 計 年 月 日	株 式 会 社 金 子 設 計 事務所登録 一般建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一般建築士 第333287号 木 村 邦 男	総 括	設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
						A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 電灯設備 R階平面図	E-21





2 階平面図 S=1/200



1 階平面図 S=1/200

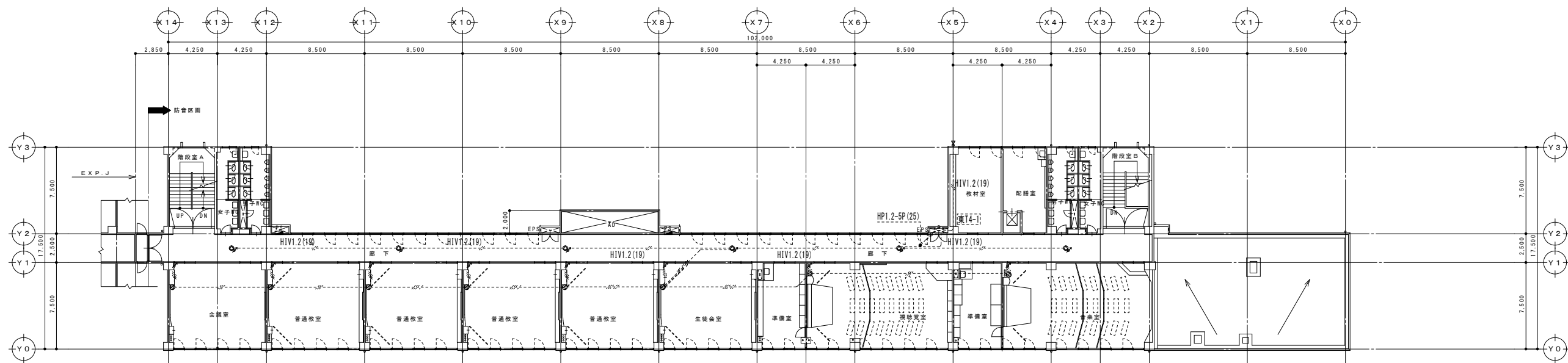
■特記事項

- 1) 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
- 3) 天井改修に伴い既存配線類の整理を行う事(市単独)

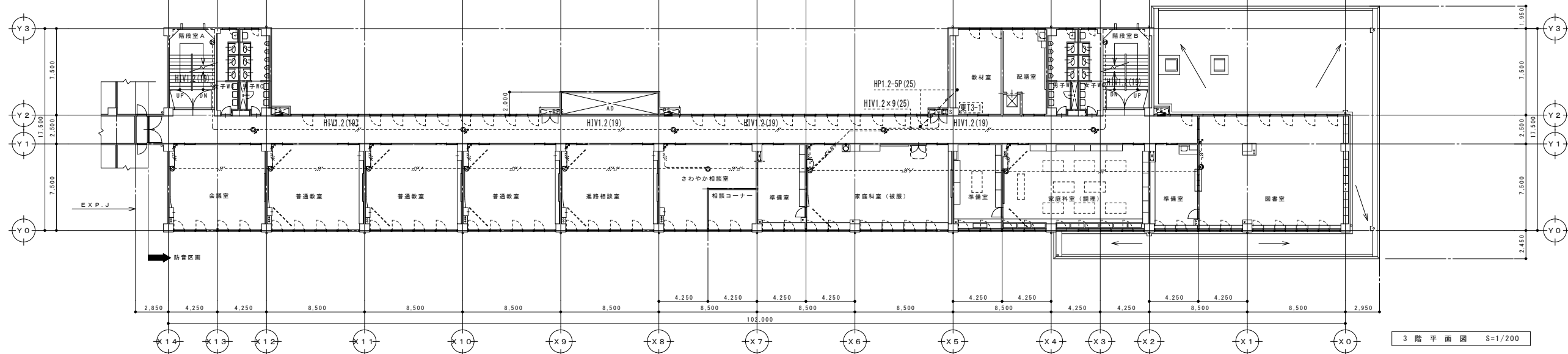
■凡例

- | | |
|------|------------|
| △MPT | 非常放送アンプ |
| ⊗ | 壁掛型スピーカー |
| ⊙ | 天井埋込型スピーカー |
| ⦿ | 75mmφ |

摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	⦿ ⦿ ⦿ A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 放送設備 1・2階平面図	E-23



4 階 平 面 図 S=1/200



3 階 平 面 図 S=1/200

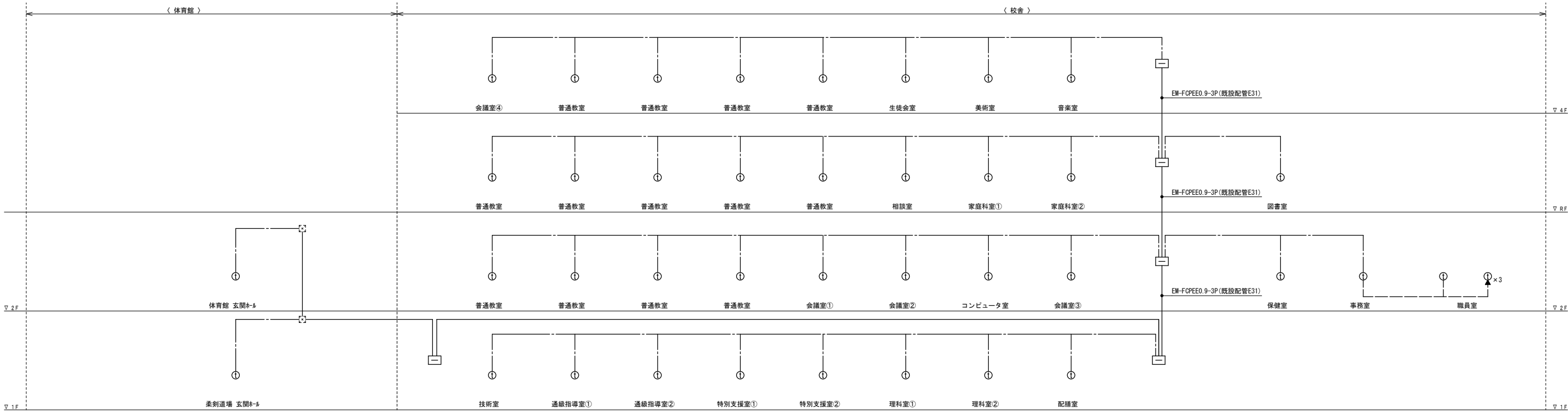
■特記事項

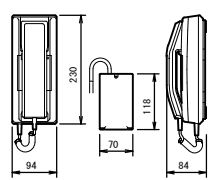
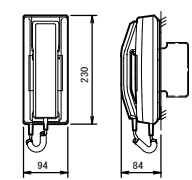
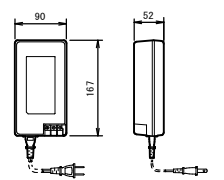
- 1) 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
- 3) 天井改修に伴い既存配線類の壁線を行う事(市単独)

■凡例

- ⊗ 壁掛型ビームカー
- ⊙ 天井埋込型ビームカー
- ≡ 775kV
- ▷ 675kV

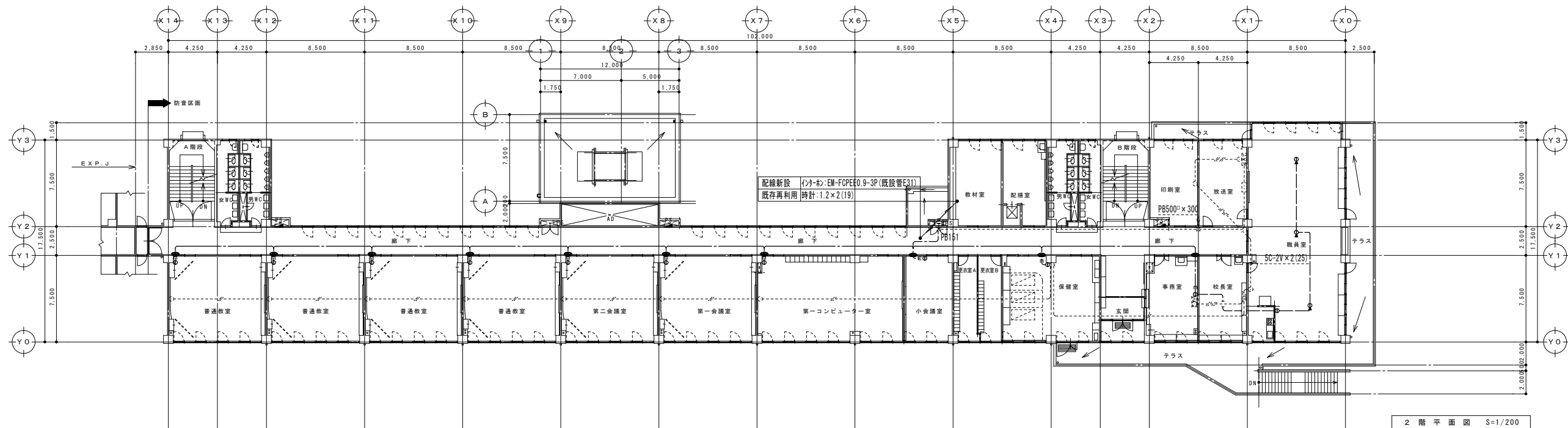
摘 要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括	設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房	⊗	⊗	⊗	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 放送設備 3・4階平面図	E-24



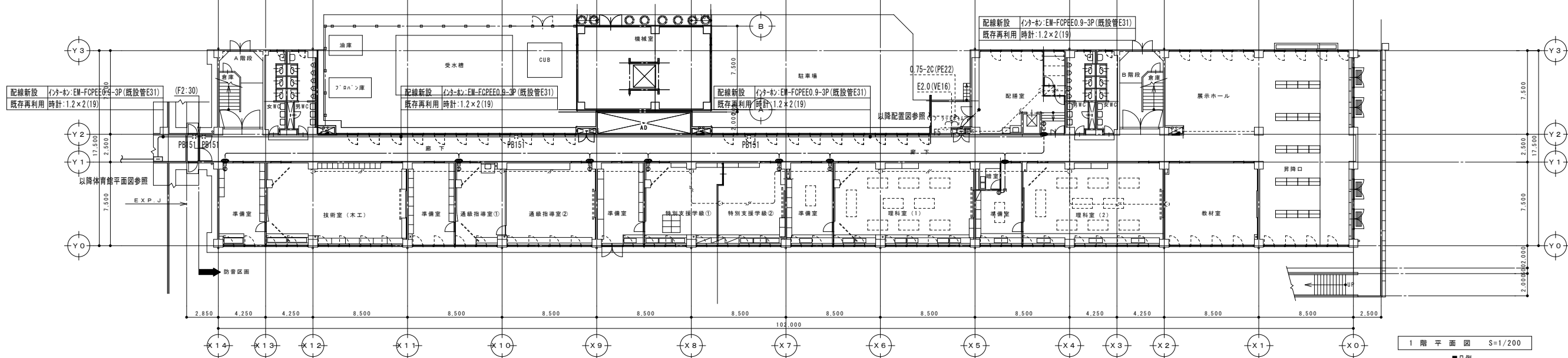
 内線用インターホン（卓上） YAZ-90-2AR 相当品  ※外形、寸法は参考とする。 <table><tr><td>電源電圧</td><td>DC24V（電源アダプターから供給）</td></tr><tr><td>形 状</td><td>卓上形</td></tr><tr><td>材 質</td><td>ABS樹脂</td></tr><tr><td>備 考</td><td>YAZ-90-2AR 通話線数1 YAZ-90-2AR 通話線数2 90台まで設置可</td></tr></table>	電源電圧	DC24V（電源アダプターから供給）	形 状	卓上形	材 質	ABS樹脂	備 考	YAZ-90-2AR 通話線数1 YAZ-90-2AR 通話線数2 90台まで設置可	 内線用インターホン（壁付） YAZ-90-2WR 相当品  ※外形、寸法は参考とする。 <table><tr><td>電源電圧</td><td>DC24V（電源アダプターから供給）</td></tr><tr><td>形 状</td><td>壁取付形（JIS1個用スイッチボックス）</td></tr><tr><td>材 質</td><td>ABS樹脂</td></tr><tr><td>備 考</td><td>YAZ-90-2WR 通話線数1 YAZ-90-2WR 通話線数2 90台まで設置可</td></tr></table>	電源電圧	DC24V（電源アダプターから供給）	形 状	壁取付形（JIS1個用スイッチボックス）	材 質	ABS樹脂	備 考	YAZ-90-2WR 通話線数1 YAZ-90-2WR 通話線数2 90台まで設置可	電源アダプター 2F事務室総合壁内に収納 PS-2420A 相当品  ※外形、寸法は参考とする。 <table><tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr><tr><td>入力容量</td><td>110VA</td></tr><tr><td>出力電圧</td><td>DC24V</td></tr><tr><td>出力電流</td><td>2A</td></tr><tr><td>形 状</td><td>据置・壁取付（専用金具）両用</td></tr><tr><td>材 質</td><td>難燃性樹脂</td></tr></table>	電源電圧	AC100V 50/60Hz	入力容量	110VA	出力電圧	DC24V	出力電流	2A	形 状	据置・壁取付（専用金具）両用	材 質	難燃性樹脂
電源電圧	DC24V（電源アダプターから供給）																													
形 状	卓上形																													
材 質	ABS樹脂																													
備 考	YAZ-90-2AR 通話線数1 YAZ-90-2AR 通話線数2 90台まで設置可																													
電源電圧	DC24V（電源アダプターから供給）																													
形 状	壁取付形（JIS1個用スイッチボックス）																													
材 質	ABS樹脂																													
備 考	YAZ-90-2WR 通話線数1 YAZ-90-2WR 通話線数2 90台まで設置可																													
電源電圧	AC100V 50/60Hz																													
入力容量	110VA																													
出力電圧	DC24V																													
出力電流	2A																													
形 状	据置・壁取付（専用金具）両用																													
材 質	難燃性樹脂																													

凡例	
記号	配 線
	EM-FCPEEO.9-3P(既設配管E31)
	EM-FCPEEO.9-3P(既設配管PF22)
	EM-FCPEEO.9-3P(天井内ｺﾎﾞﾙﾄﾞ) (立下部MMA)

凡例		
記号	名称	仕様
①	内線用インターホン	壁付型
	内線用インターホン	卓上型
	端子盤	既設再利用
	ﾌﾞﾚｯｶｰ	ﾀｲﾌﾟは貸配による。特記なきは150口×100,SUS製防水を示す。WPはSUS製防水を示す。



2 階 平 面 図 S=1/200

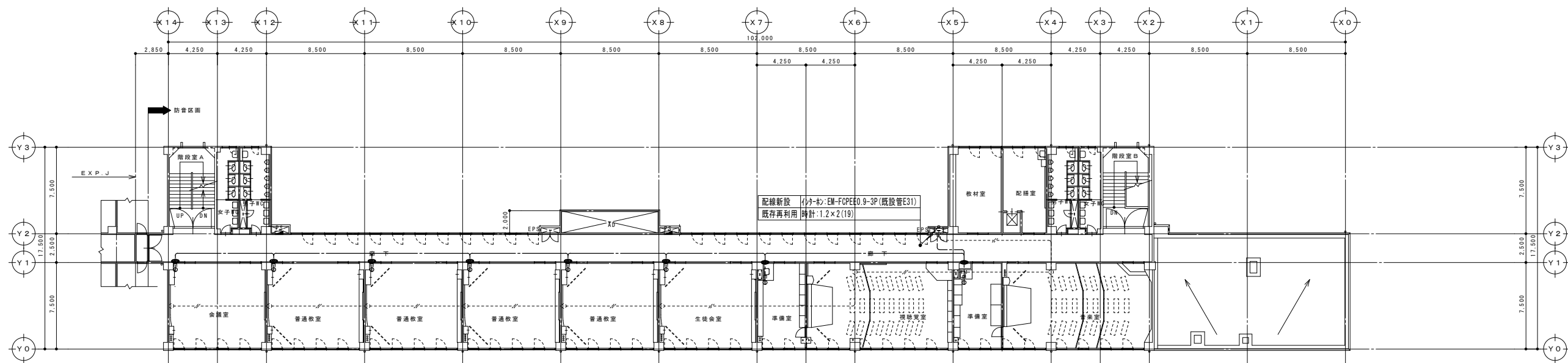


1 階 平 面 図 S=1/200

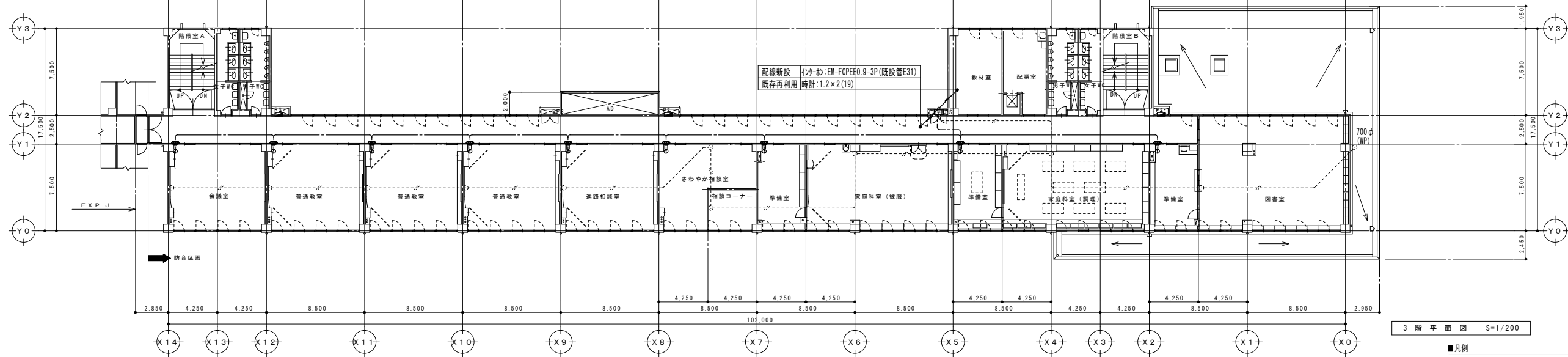
- 凡例
- ① 内線インター 壁付型
 - ② 内線インター 卓上型
 - 端子壁 (既設再利用)
 - ▨ 区画貫通補修
 - EM-FCPEE0.9-3P (天井内30°)
 - EM-FCPEE0.9-3P (PF22) (既設管通線新設)
 - E— 1種金属線び(A型)にて配線保護

- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

摘 要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括 設 計 製 図 縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房	 A1:S=1/200 A3:S=1/400	狹山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 時計・インターネット設備 1・2階平面図	E-26



4 階 平 面 図 S=1/200

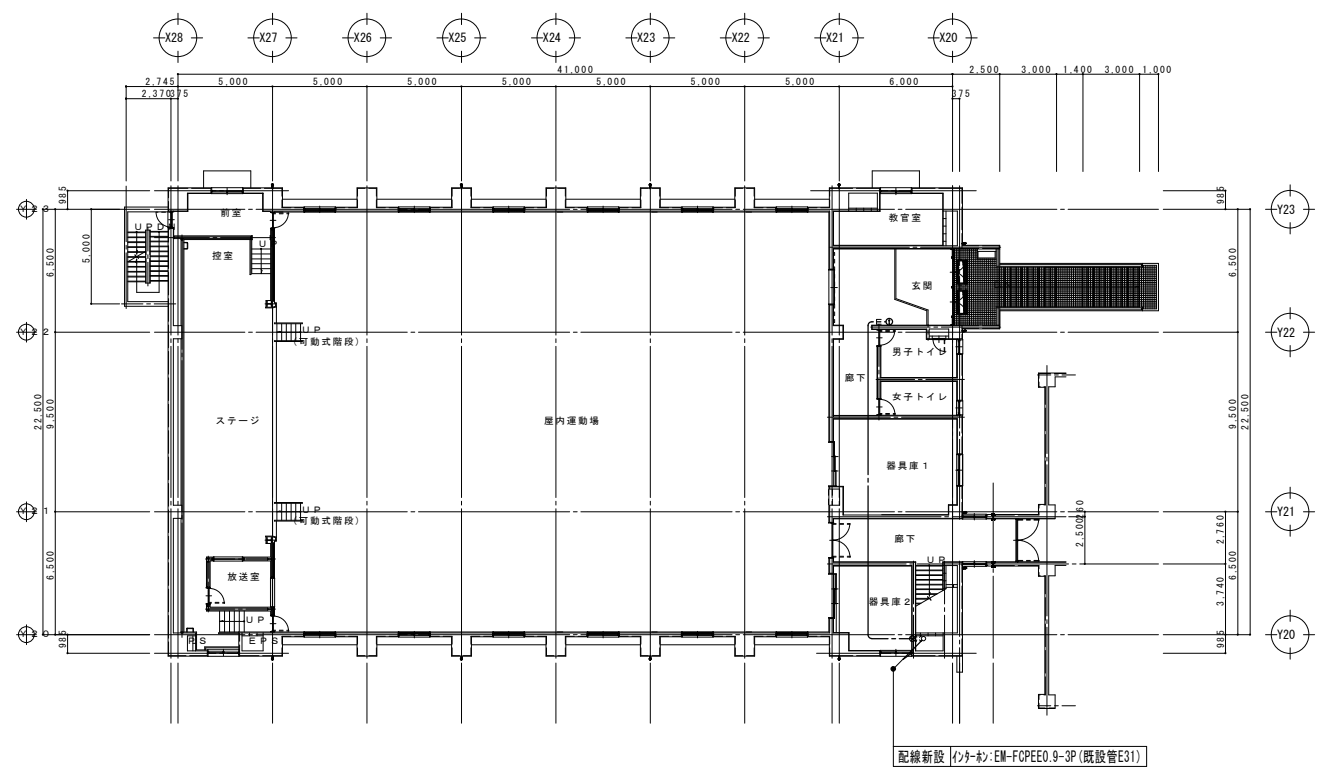


3 階 平 面 図 S=1/200

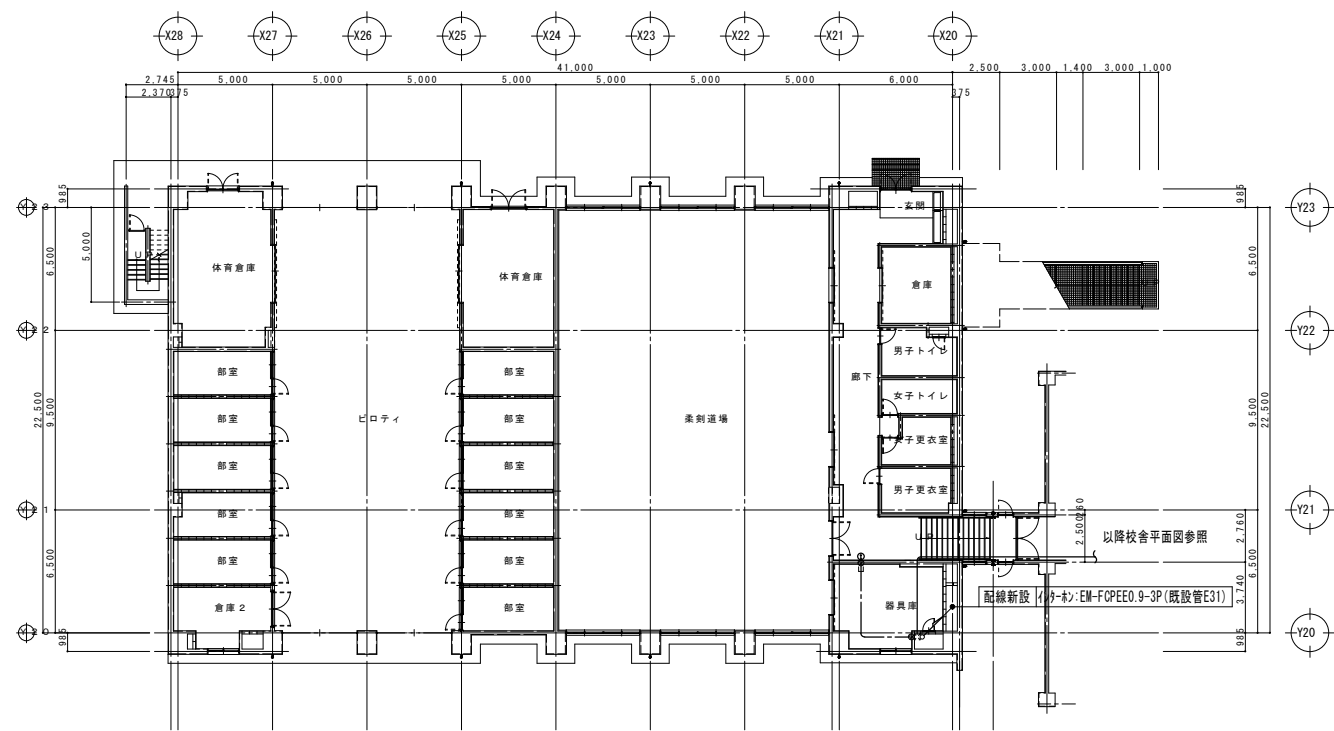
- 凡例
- ① 内線(外柵) 壁付型
 - ② 内線(外柵) 卓上型
 - 端子壁 (既設再利用)
 - ▨ 区画貫通補修
 - EM-FCPE0.9-3P(天井内3吋^φ)
 - EM-FCPE0.9-3P(PF22) (既設管通線新設)
 - E— 1種金属線び(A型)にて配線保護

- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既設再利用を示す。

摘 要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括	設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房				A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 時計・インター柵設備 3・4階平面図	E-27



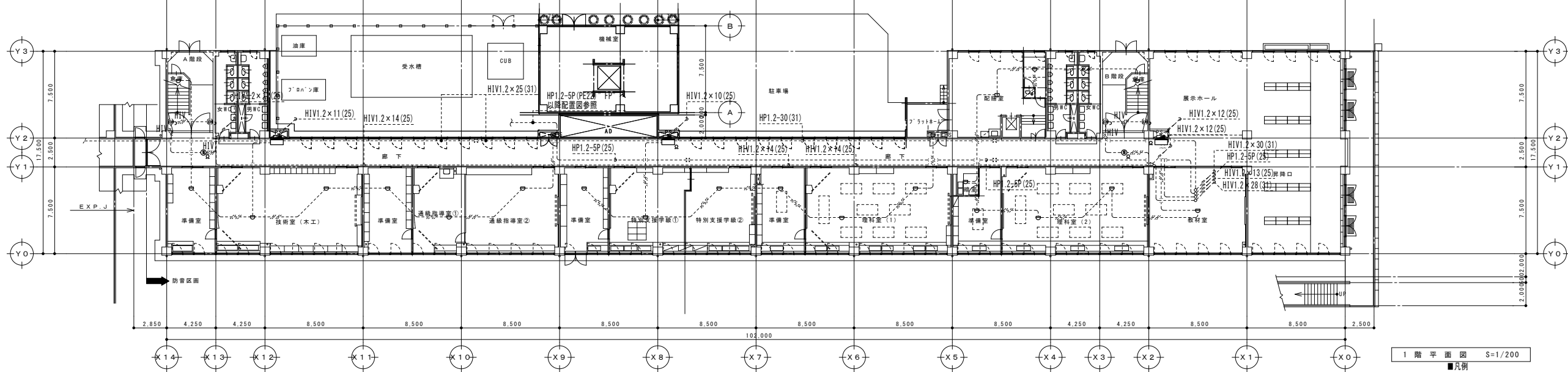
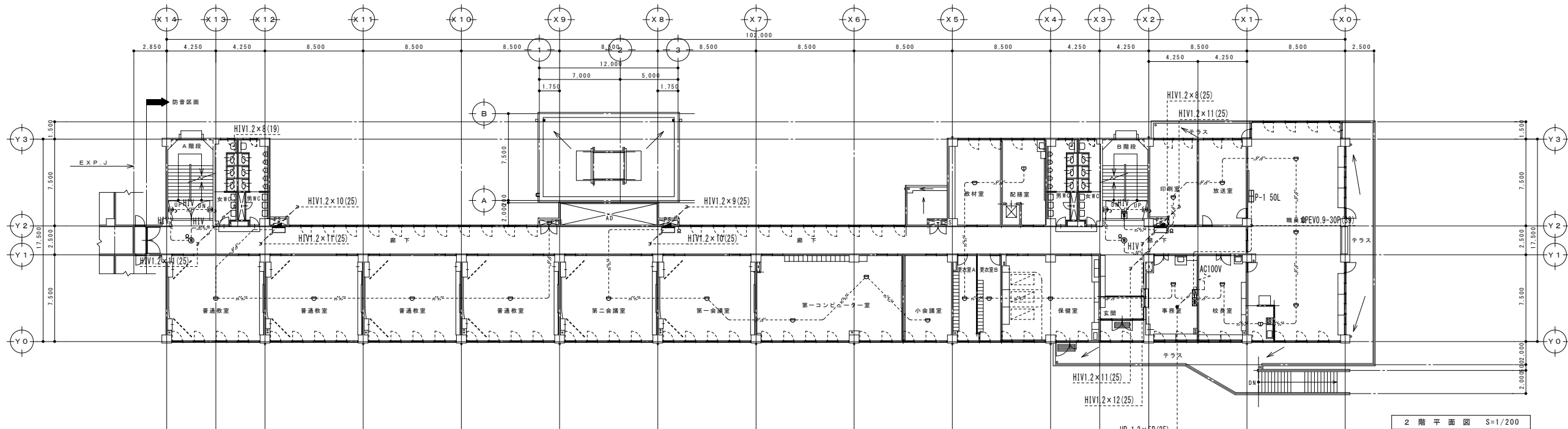
2 階 平 面 図 S=1/200



1 階 平 面 図 S=1/200

- 凡例
- ① 内線ｲﾝﾀｰﾎﾞ 壁付型
 - ② 内線ｲﾝﾀｰﾎﾞ 卓上型
 - 端子盤 (既設再利用)
 - ▨ 区画貫通補修
 - ⊙ 壁貫通補修 (φ100)
 - EM-FCPEEO.9-3P(天井内ｺﾎﾞﾙﾄ)
 - EM-FCPEEO.9-3P(PF22) (既設管通線新設)
 - E— 1種金属線び(A型)にて配線保護
- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

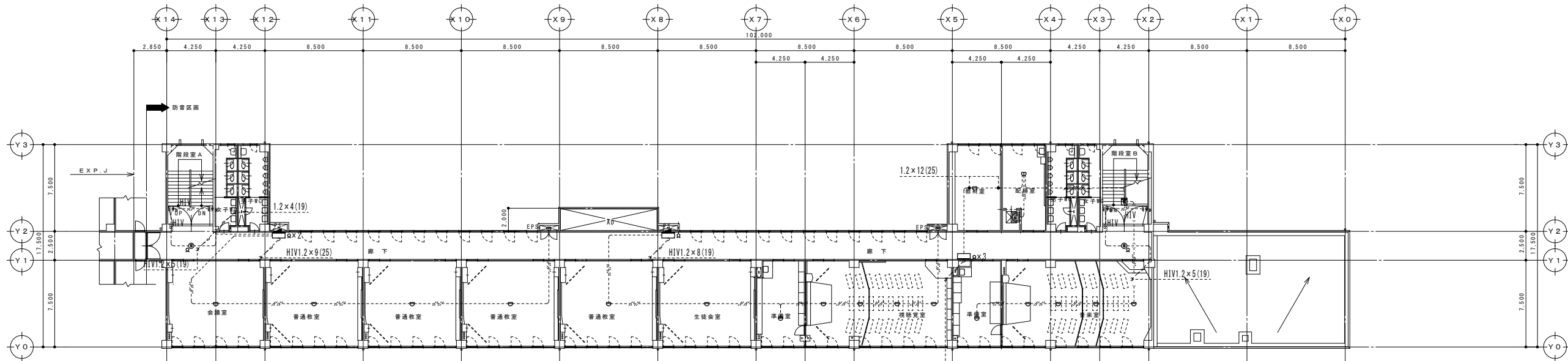
摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房	①②③ A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 ｲﾝﾀｰﾎﾞ設備 体育館1・2階平面図	E-28



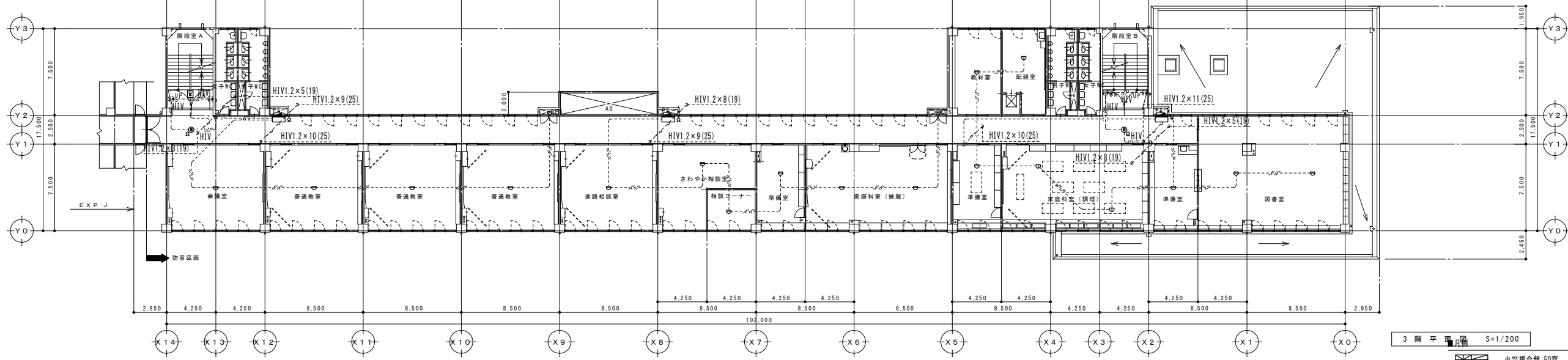
- 凡例
- 火災複合盤 50窓
 - 副受信機 50窓
 - 機器収容盤 (ベル・発信機・表示灯) 箱体既存再利用
 - 差動式 λ 棒型感知器 2種露出
 - 定温式 λ 棒型感知器 2種防水
 - 定温式 λ 棒型感知器 特種
 - 光電式煙感知器 2種露出
 - 光電式煙感知器 3種露出

- 特記事項
- 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
 - 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
 - 天井改修に伴い既存配線類の整線を行う事 (市単独)

摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	577号 第333287号 木村邦房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 火災報知設備 1・2階平面図
						E-29



4 階平面図 S=1/200

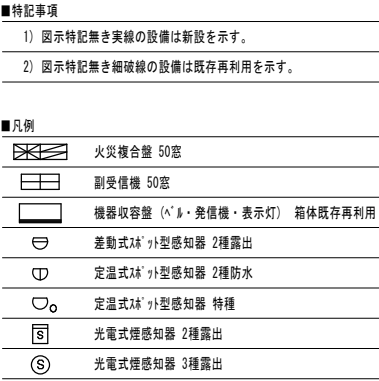


3 階平面図 S=1/200

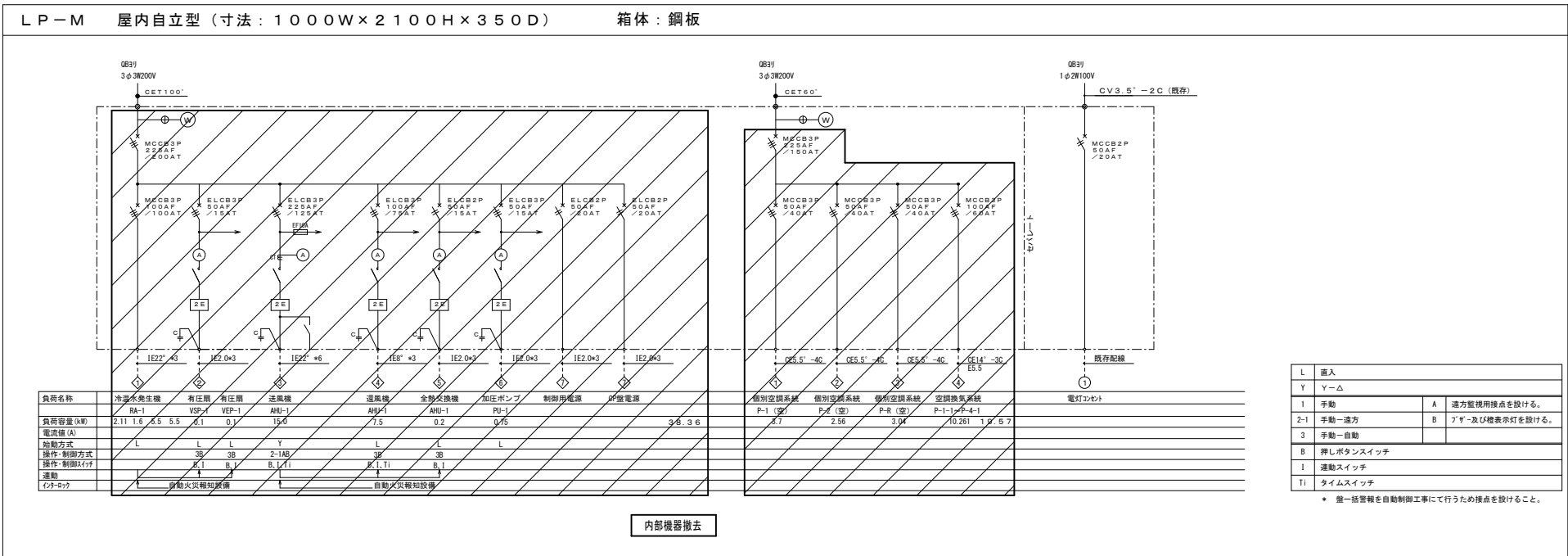
- 火災複合盤 50窓
- 副受信機 50窓
- 機器収容盤 (ベル・発信機・表示灯) 箱体既存再利用
- 差動式A型感知器 2種露出
- 定温式A型感知器 2種防水
- 定温式A型感知器 特種
- 光電式煙感知器 2種露出
- 光電式煙感知器 3種露出

- 特記事項
- 図示特記無き実線の設備は新設を示す。
 - 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
 - 天井改修に伴い既存配線類の整線を行う事(市単独)

摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	50 50 50 A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	改修後 自動火災報知設備 3・4階平面図	E-30

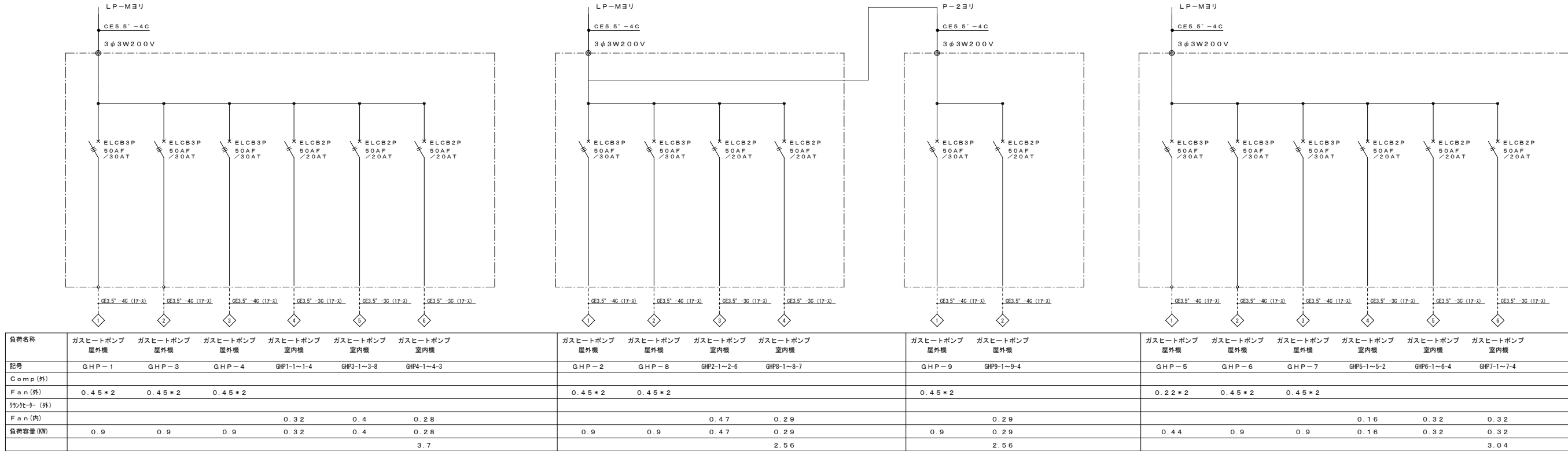


摘 要	設 計 年 月 日	株 式 会 社 金 子 設 計	總 括	設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一般建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木 村 邦 男				A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 自動火災報知設備 R階平面図	E-31



L	直入
Y	Y-Δ
1	手動
2-1	手動-遠方
3	手動-自動
B	押しボタンスイッチ
1	運転スイッチ
Ti	タイマー

* 警一括警報を自動制御工事にて行うため接点を設けること。



P-1 (空調) SUS製屋外露出型 (防水)
(寸法: 700W×500H×200D)

壁箱体一式撤去

P-2 (空調) SUS製屋外露出型 (防水)
(寸法: 500W×700H×200D)

壁箱体一式撤去

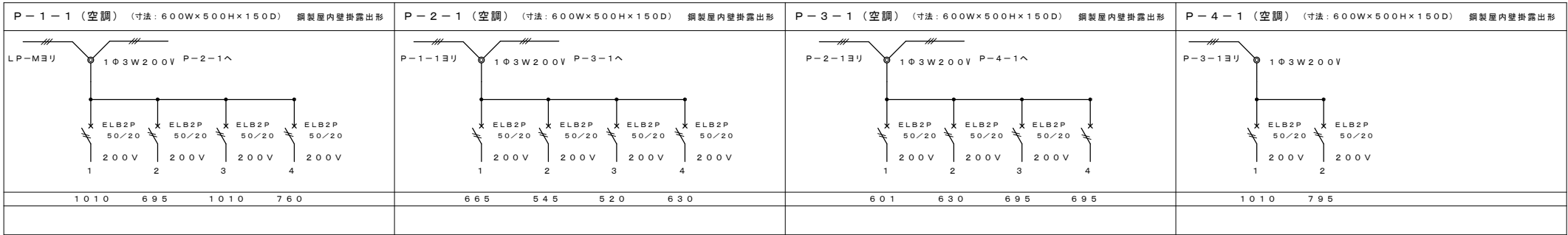
P-2-A (空調) SUS製屋外露出型 (防水)
(寸法: 400W×600H×150D)

壁箱体一式撤去

P-R (空調) SUS製屋外露出型 (防水)
(寸法: 700W×500H×200D)

壁箱体一式撤去

空調換気扇電源盤



壁箱体一式撤去

壁箱体一式撤去

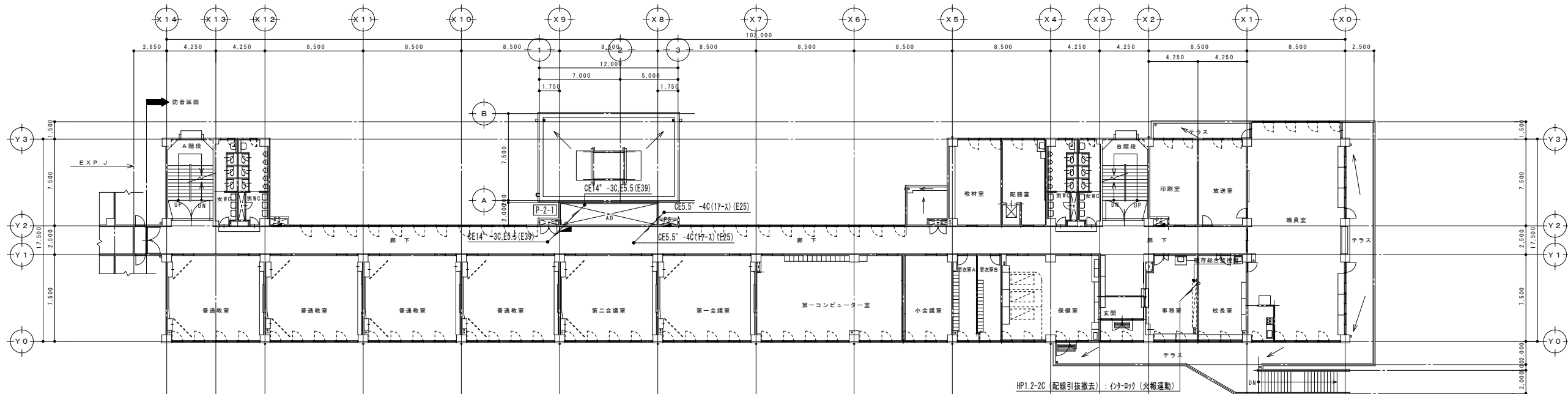
壁箱体一式撤去

壁箱体一式撤去

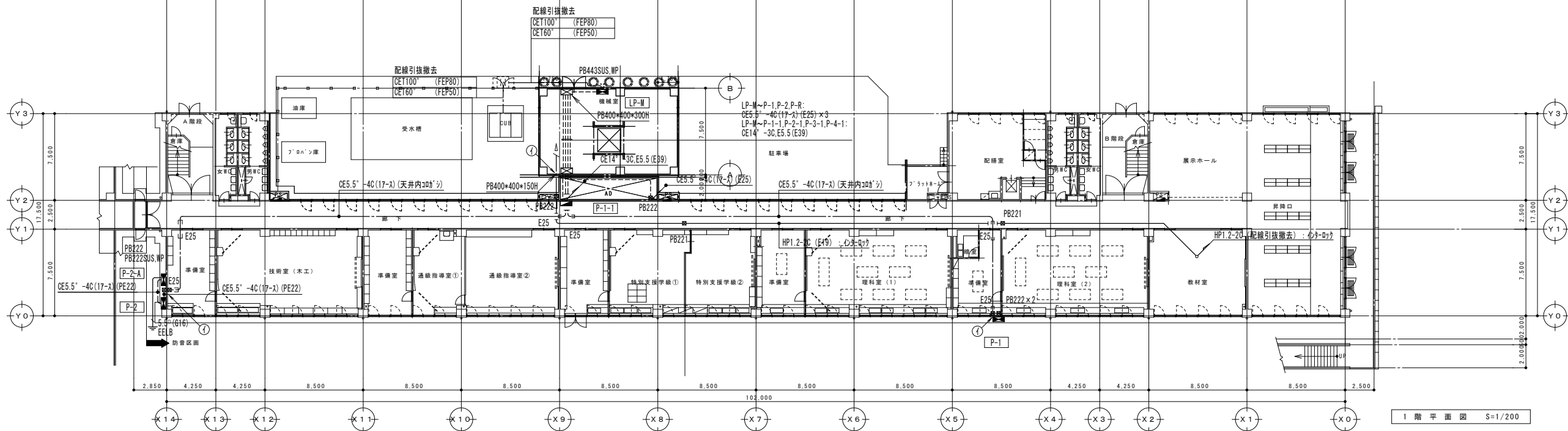
	計 (VA)
P-1-1	3475
P-2-1	2360
P-3-1	2621
P-4-1	1805
合計	10261

◆凡例

撤去を示す。



2 階 平 面 図 S=1/200

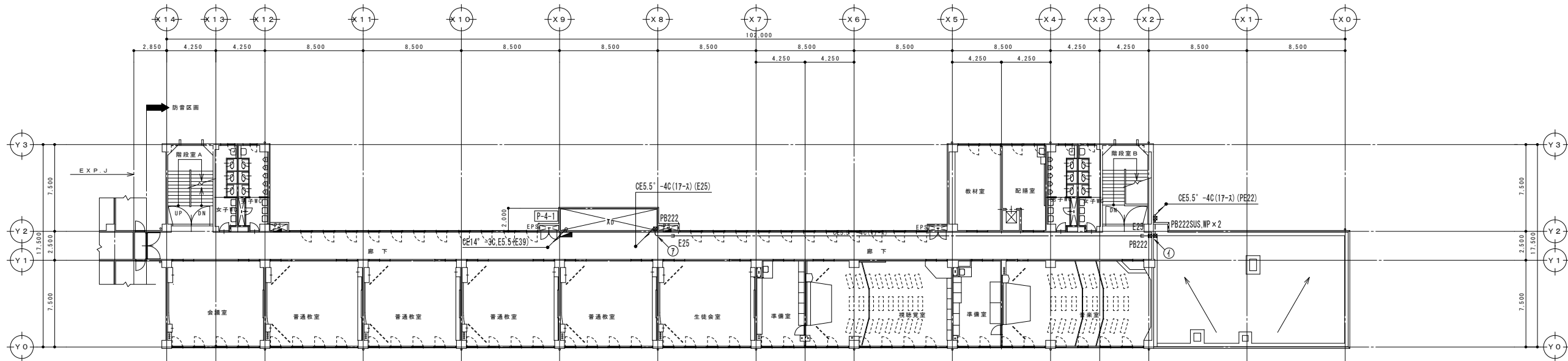


1 階 平 面 図 S=1/200

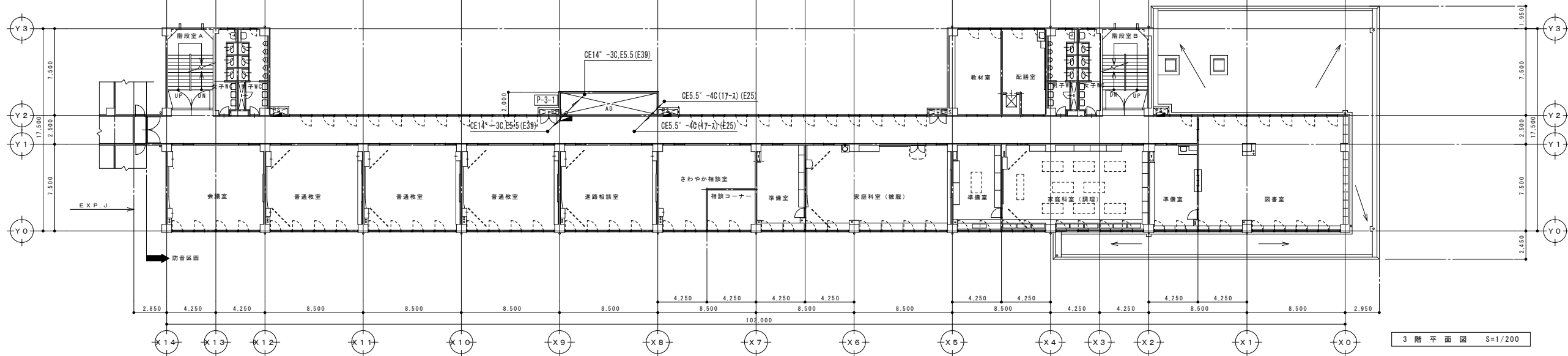
- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

- ⑦ 躯体開口部モルタルにて穴ふさぎ
⑧ 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。

摘 要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括 設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房			A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 幹線動力設備 1・2階平面図	E-33



4 階 平 面 図 S=1/200

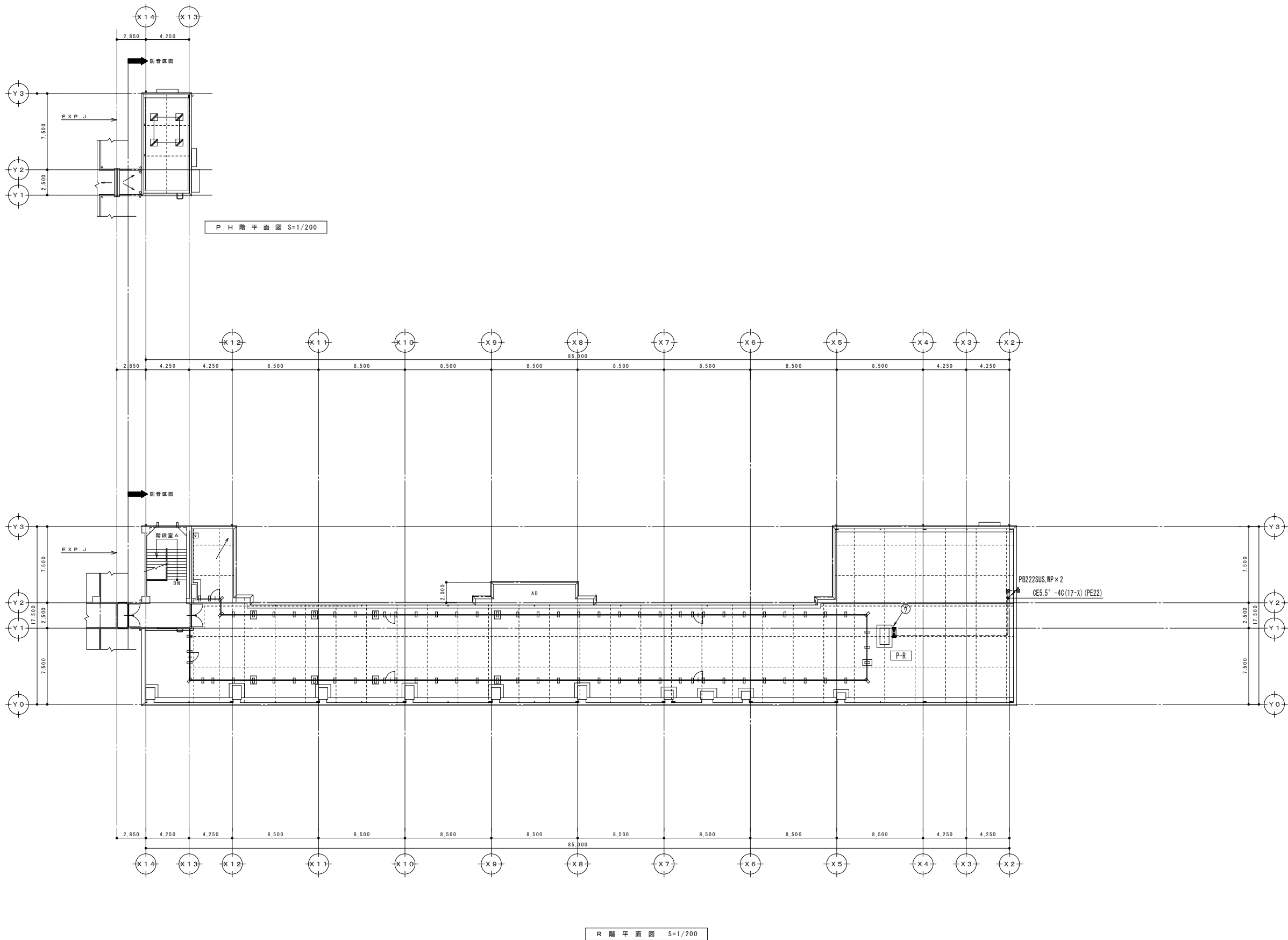


3 階 平 面 図 S=1/200

- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

- ⑦ 躯体開口部モルタルにて穴ふさぎ
① 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。

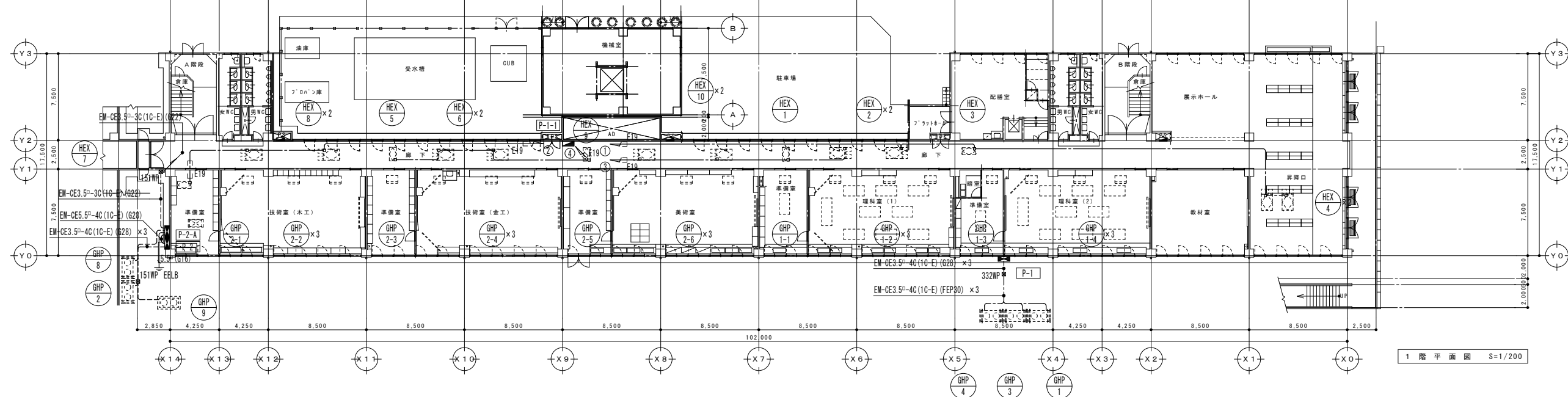
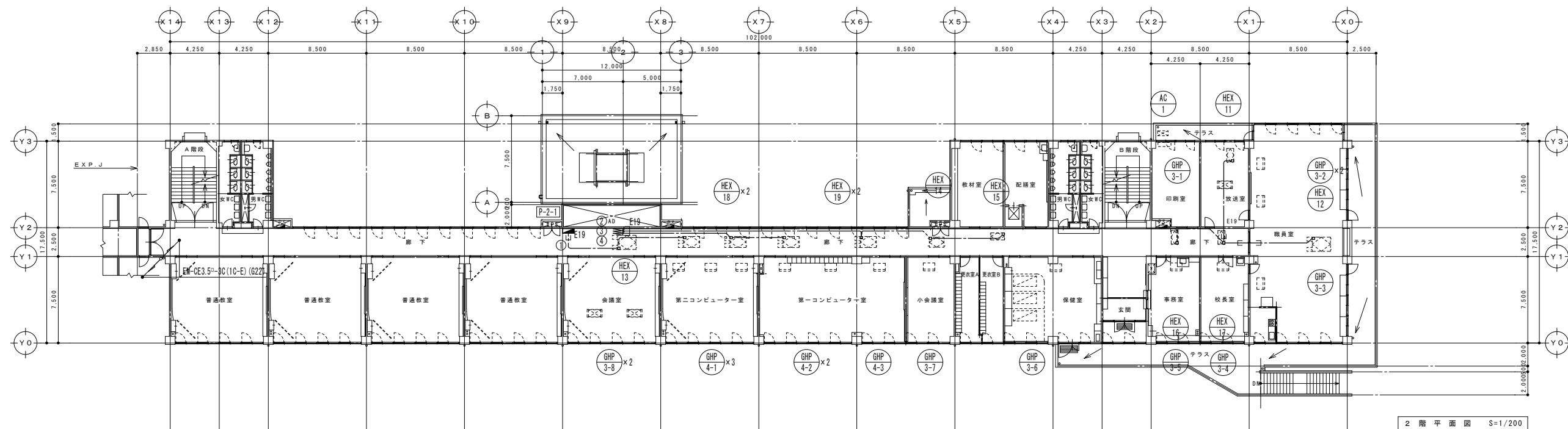
摘 要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括 設 計 製 図 縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 幹線動力設備 3・4階平面図	E-34



- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

- ⑦ 躯体開口部モルタルにて穴ふさぎ
⑧ 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。
⑨ 壁撤去後の外壁補修を行うこと。

摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房		A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 幹線動力設備 R階平面図	E-35



- 特記事項

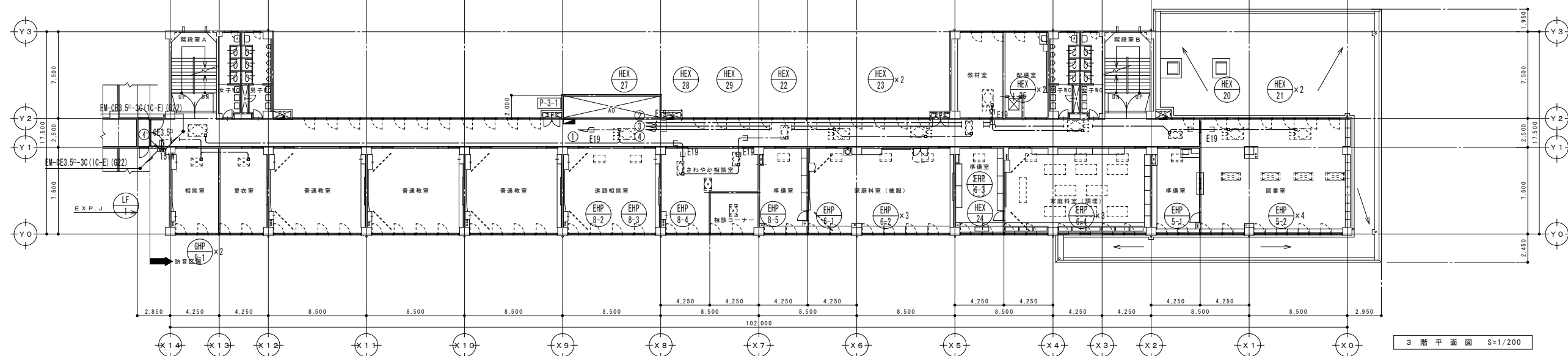
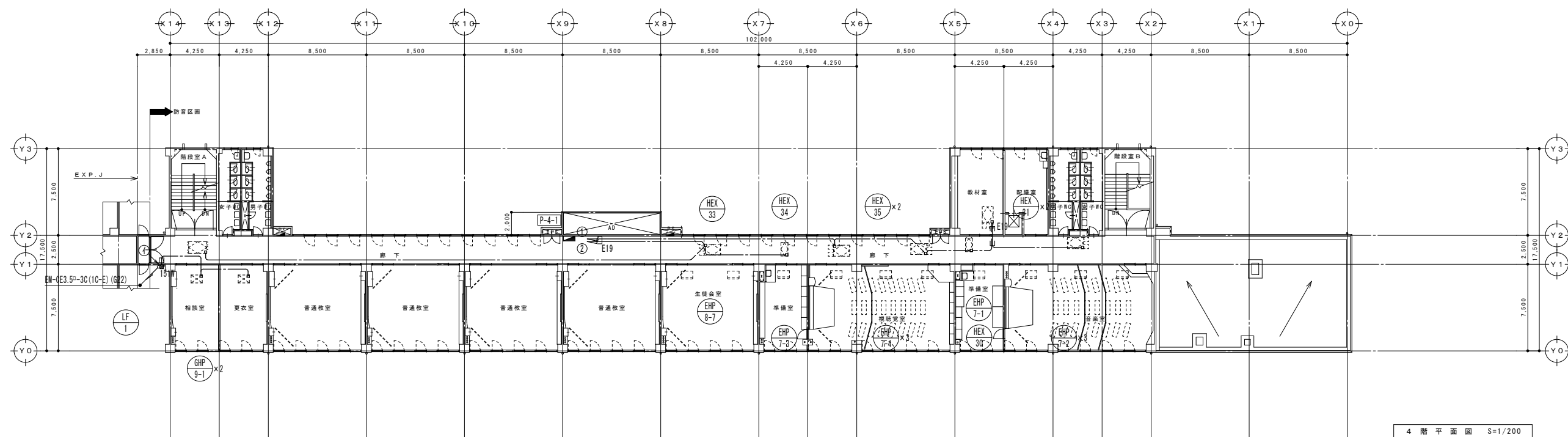
- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

- ⑦ 躯体開口部モルタルにて穴ふさぎ
⑧ 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。

- ### ■ 凡例

- | | |
|---|--------------------|
| —— — — — | VVF2.0-3C(天井内10φｼ) |
|  | 動力盤 |
|  | 分電盤 |
| ☒ | ﾌﾞﾚｯｸｽ ｻｲｽﾞは傍記による |
| ☐ | 位置ﾌﾞｯｸｽ |

摘要		設計年月日	株式会社金子設計			総括	設計	製図	縮尺	工事名称	図名	図面番号
			事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第33287号 木村邦房						A1:S=1/200 A3:S=1/400	狹山市立中央中学校除温温度保持工事	既存 空調電源設備 1・2階平面図	E-36



- 特記事項

- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

- ⑦ 躯体開口部モルタルにて穴ふさぎ
⑧ 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。

- ① 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。

- ### ■ 凡例

- ——— VVF2.0-3C(天井内コルシ)

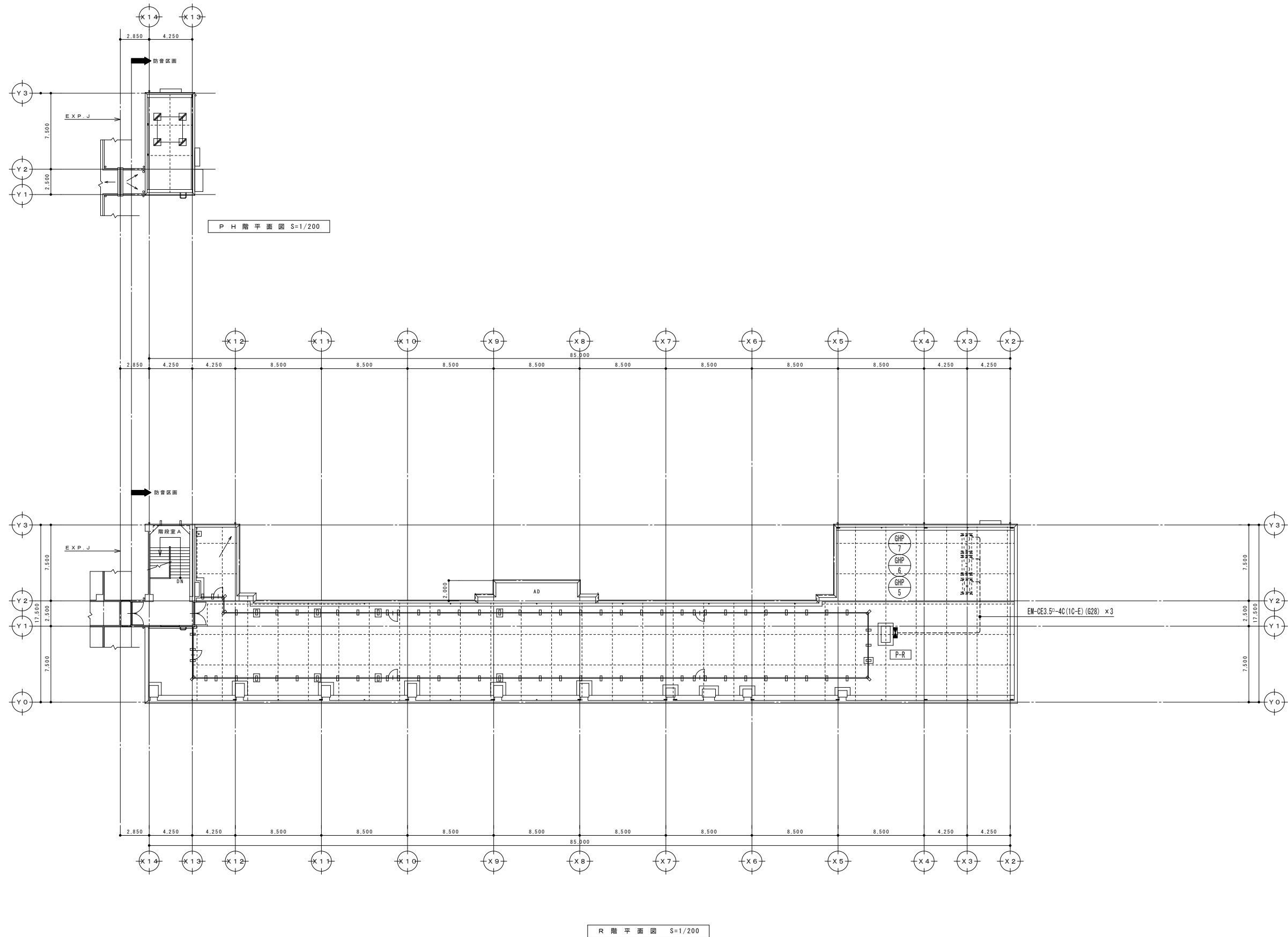
- 動力盤

- 分電盤

- ☒ フルバックサイズは傍記による

- 位置ベクトル

摘要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計 事務所登録 管理建築士 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 一級建築士 第333287号 木村 邦男	総括	設計	製図	縮尺	工事名称	図名	図面番号
						A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除温温度保持工事	既存 空調電源設備 3・4階平面図	E-37



■特記事項

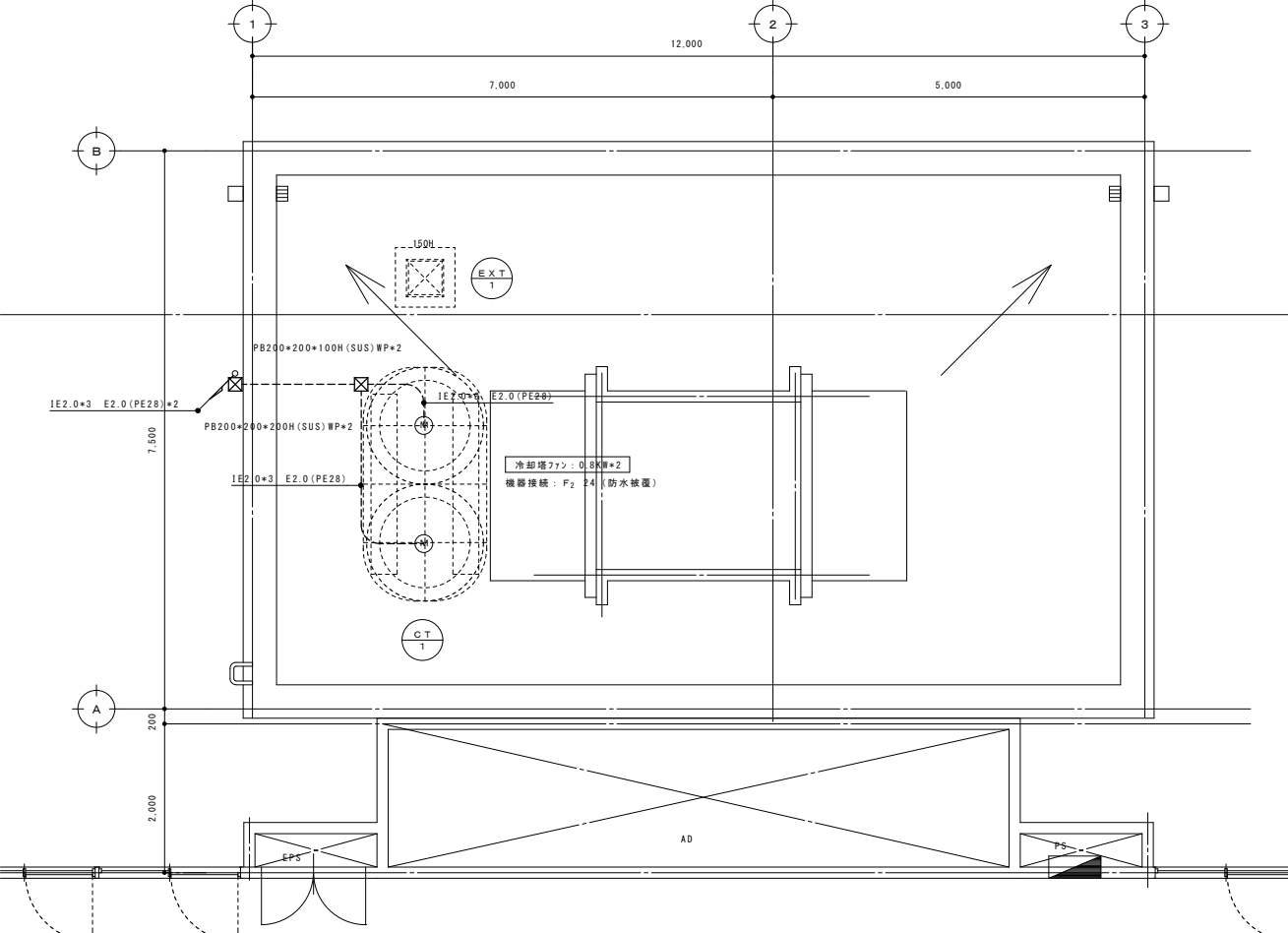
- 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
- 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

- ⑦ 躯体開口部モルタルにて穴ふさぎ
- ① 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。

■凡例

- VVF2.0-3C(天井内30φ)
- 動力盤
- 分電盤
- ブリス'ガス'は傍記による
- 位置'ガス'

摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 空調電源設備 R階平面図	E-38



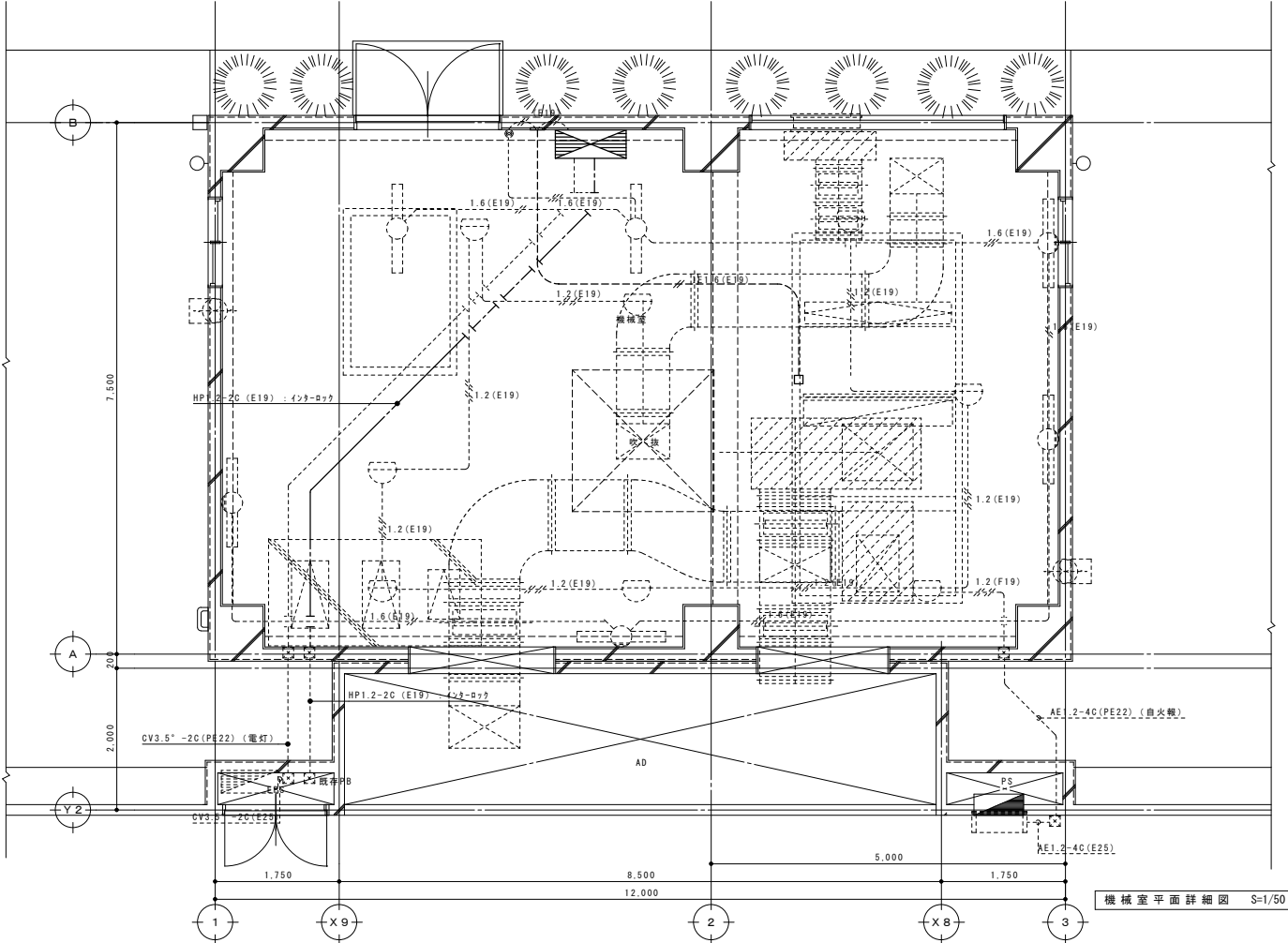
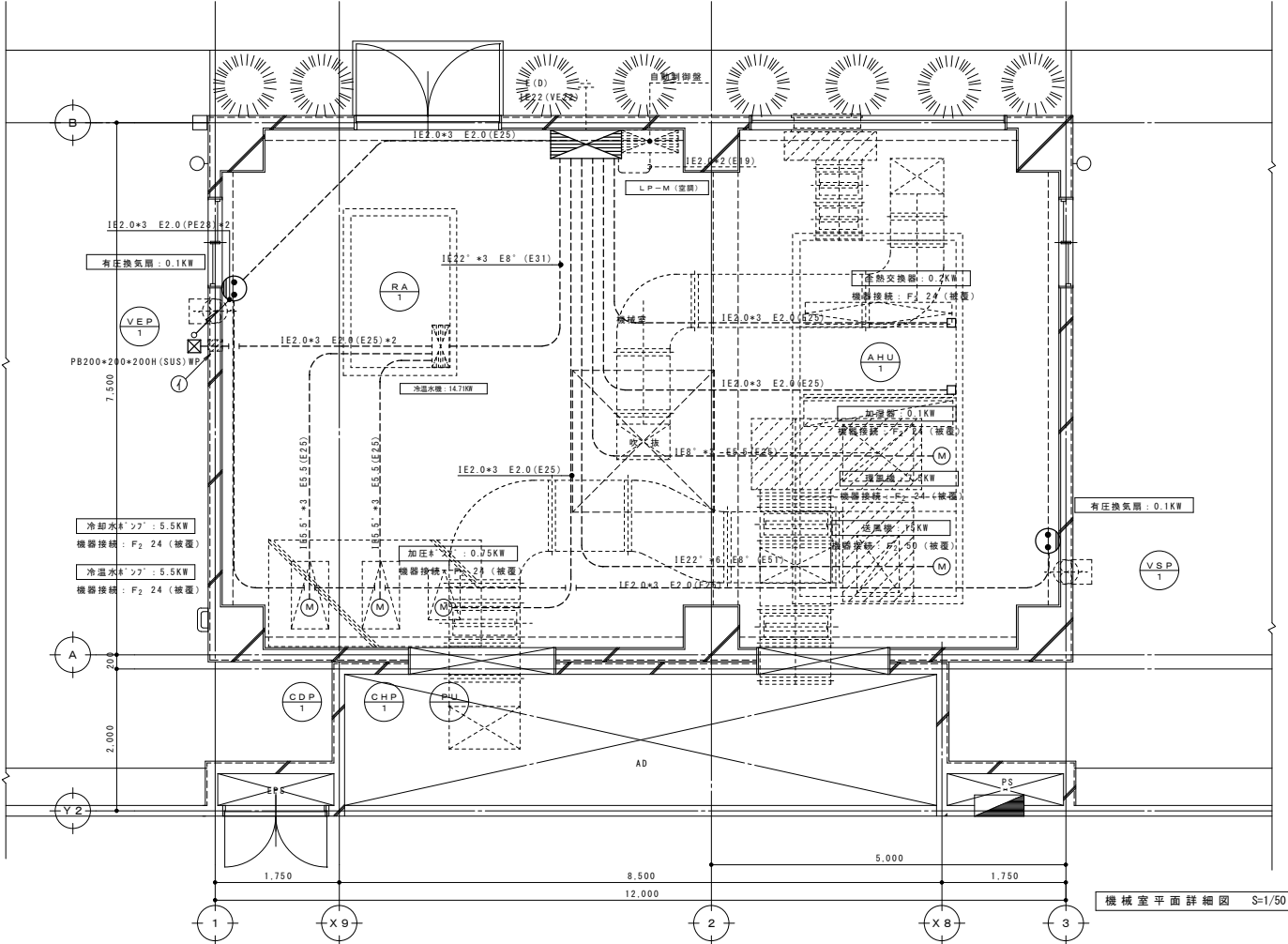
- ⑦ 躯体開口部モルタルにて穴ふさぎ
⑧ 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。

■特記事項

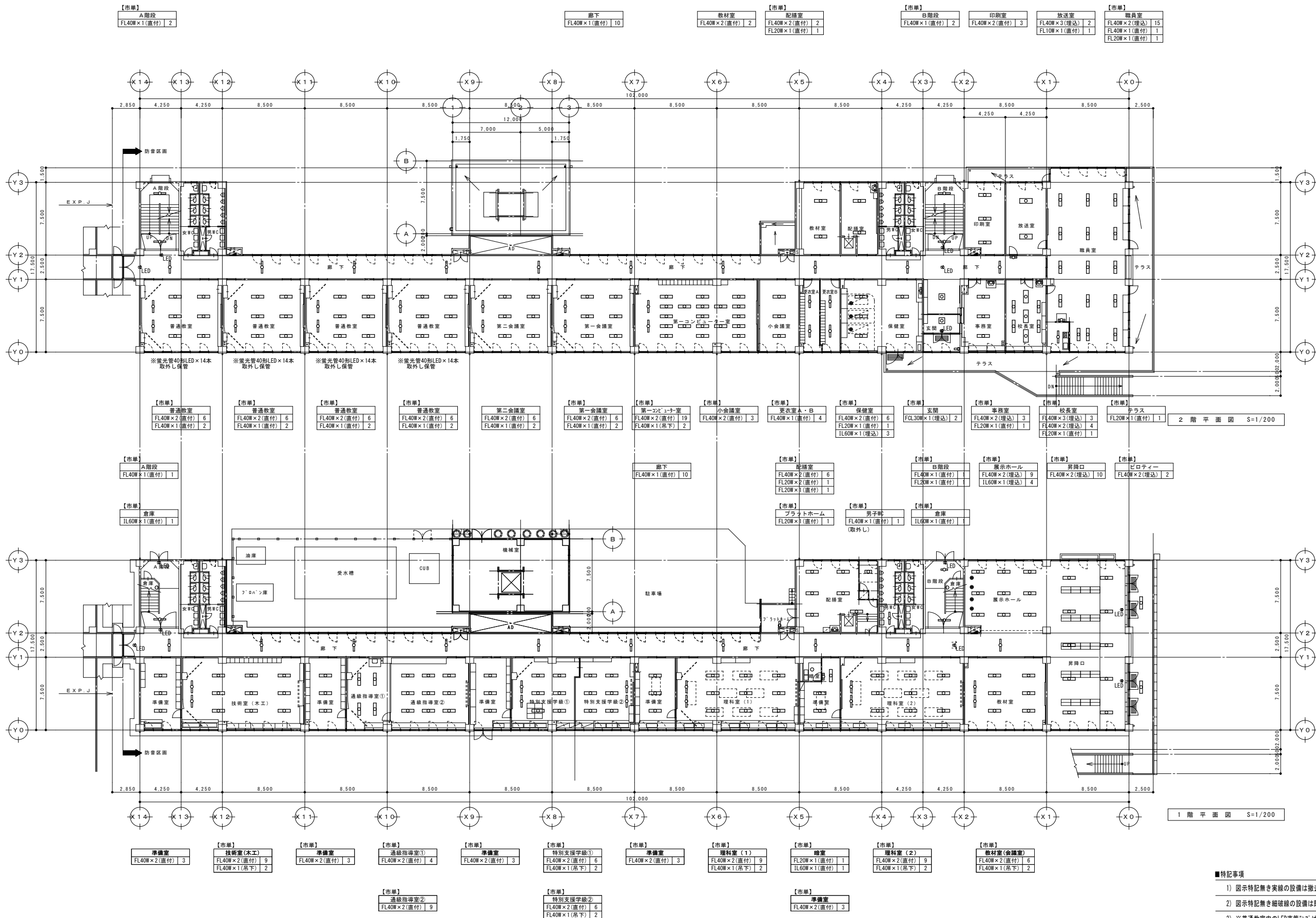
1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

■凡例

動力盤
ブラスガスサイは傍配による

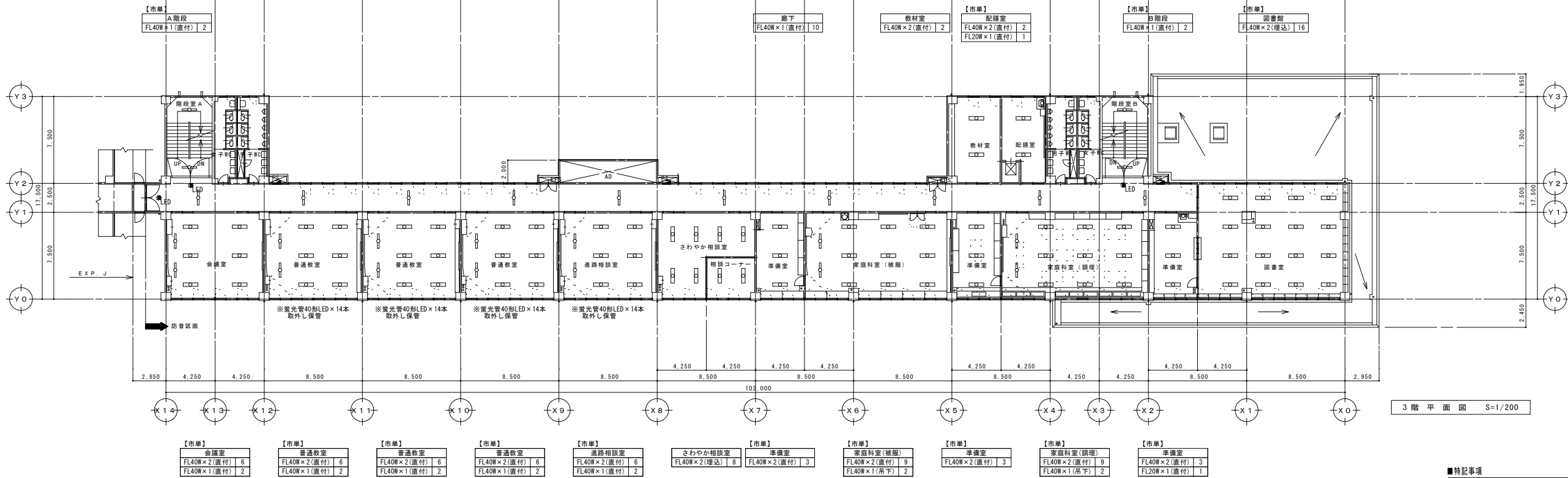
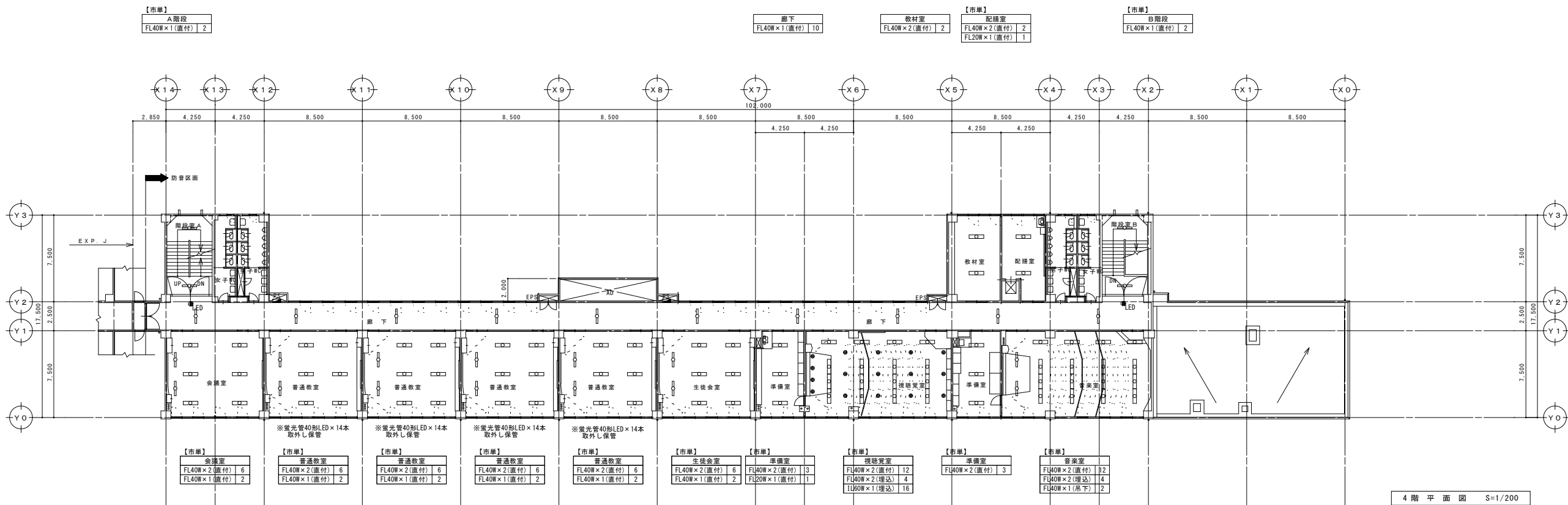


摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	A1:S=1/50 A3:S=1/100	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 空調電源設備 機械室平面詳細図	E-39



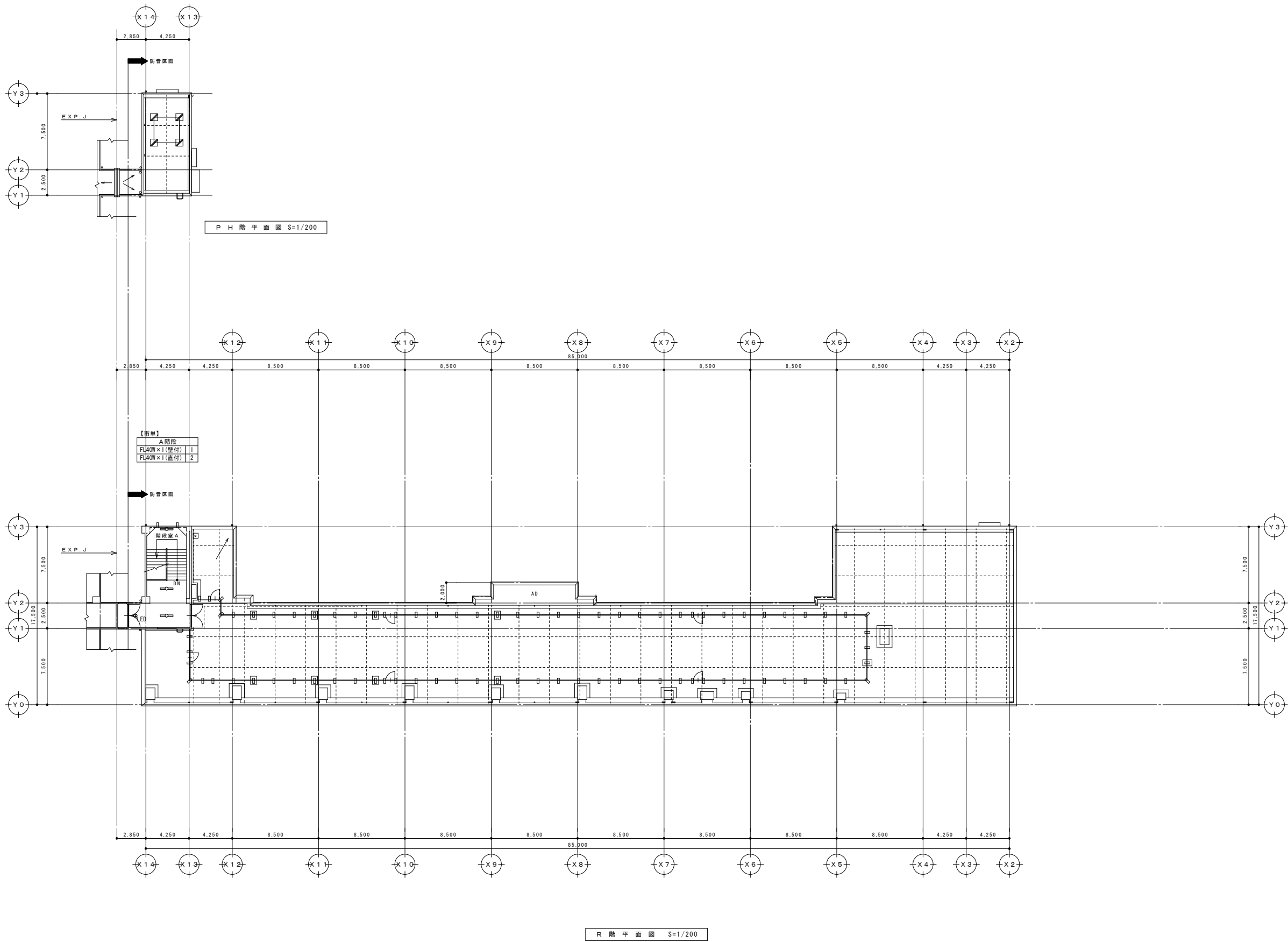
- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
 - 3) ※普通教室内のLED直管7'7"は取外し、機械室内に保管すること。
 - 4) 天井改修に伴い既存配線類の整線を行う事(市単独)

摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計	製図	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房			A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 電灯設備 1・2階平面図	E-40



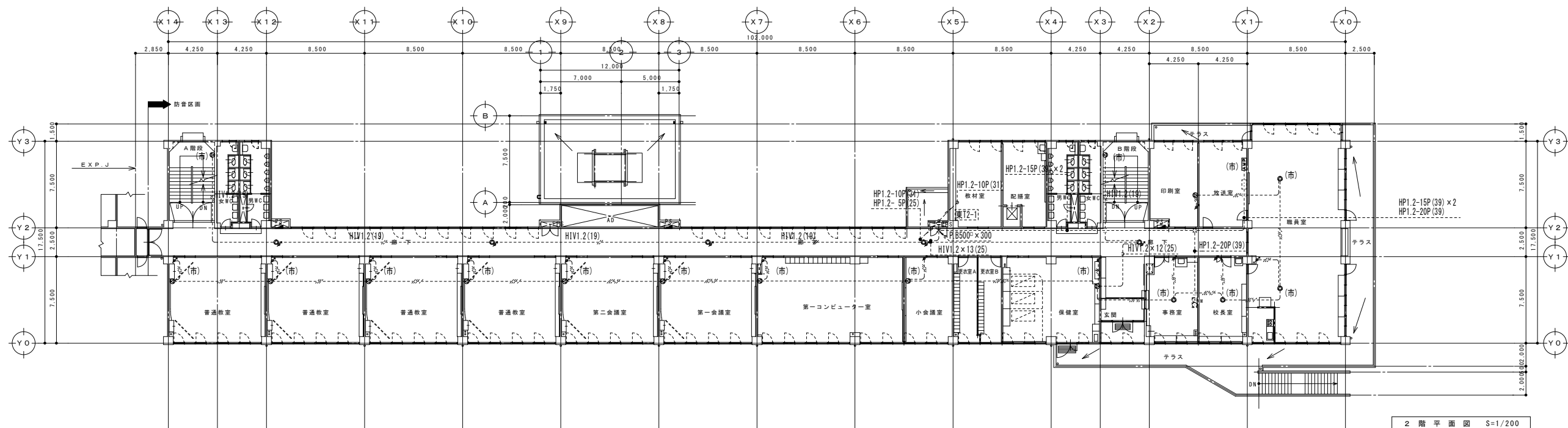
- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
 - 3) ※普通教室内のLED直管ｼﾌﾟは取外し、機械室内に保管すること。
 - 4) 天井改修に伴い既存配線類の整線を行う事(市単独)

摘 要	設 計 年 月 日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括 設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房			A1:S=1/200 A3:S=1/400	狹山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 電灯設備 3・4階平面図	E-41

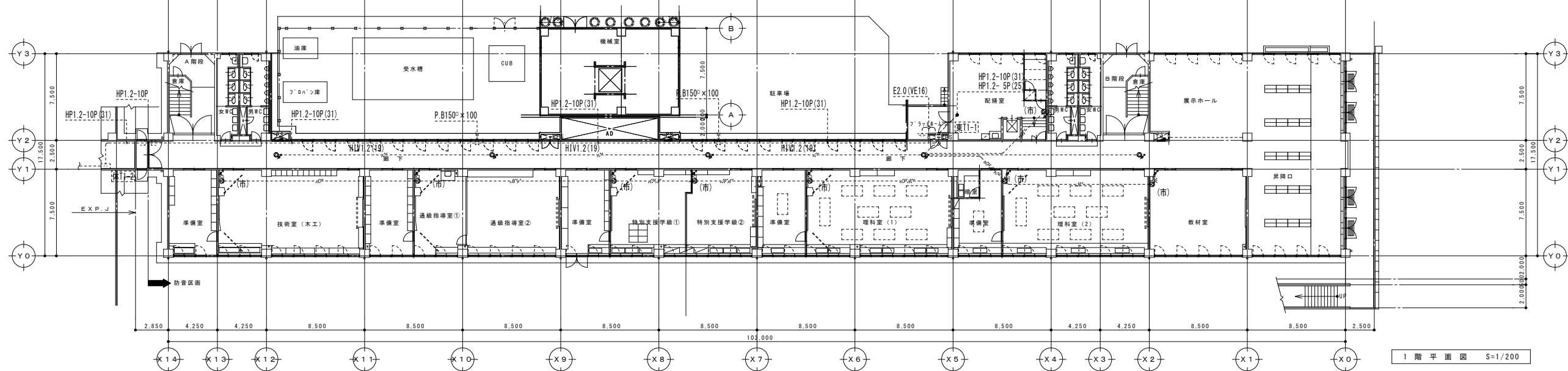


- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房		A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 電灯設備 R階平面図	E-42



2 階平面図 S=1/200



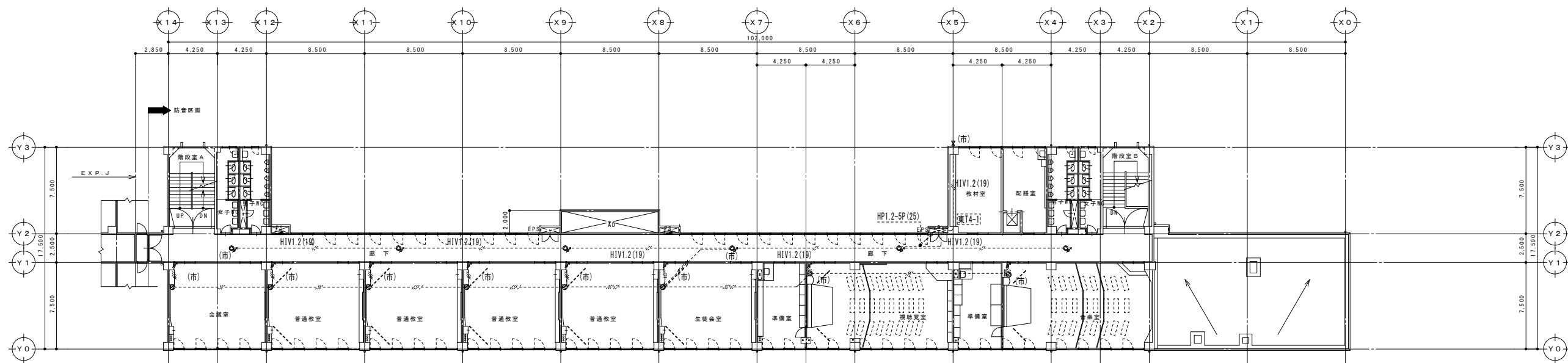
1 階平面図 S=1/200

- 特記事項

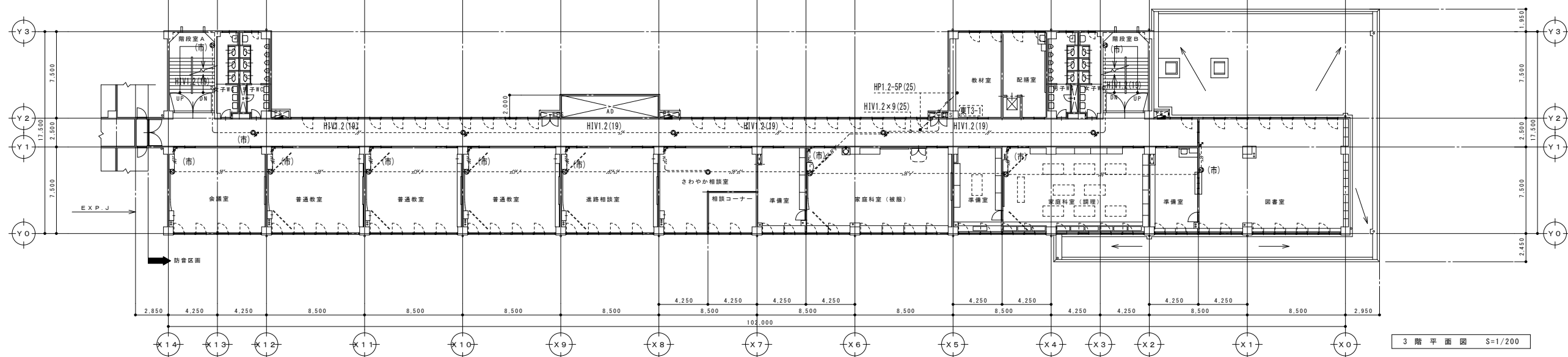
 - 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
- 凡例

 - △M△ 非常放送アンプ
 - ⊗ 壁掛型スピーカー
 - ⊙ 天井埋込型スピーカー
 - ⦿ 7ヶ所

摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 放送設備 1・2階平面図	E-43



4 階平面図 S=1/200



3 階平面図 S=1/200

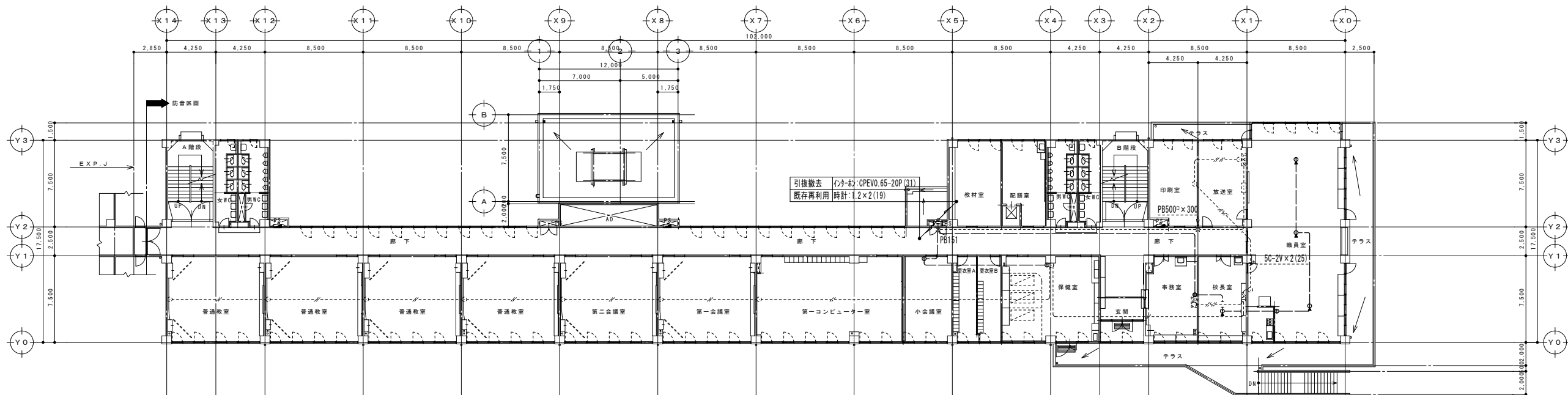
■特記事項

- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

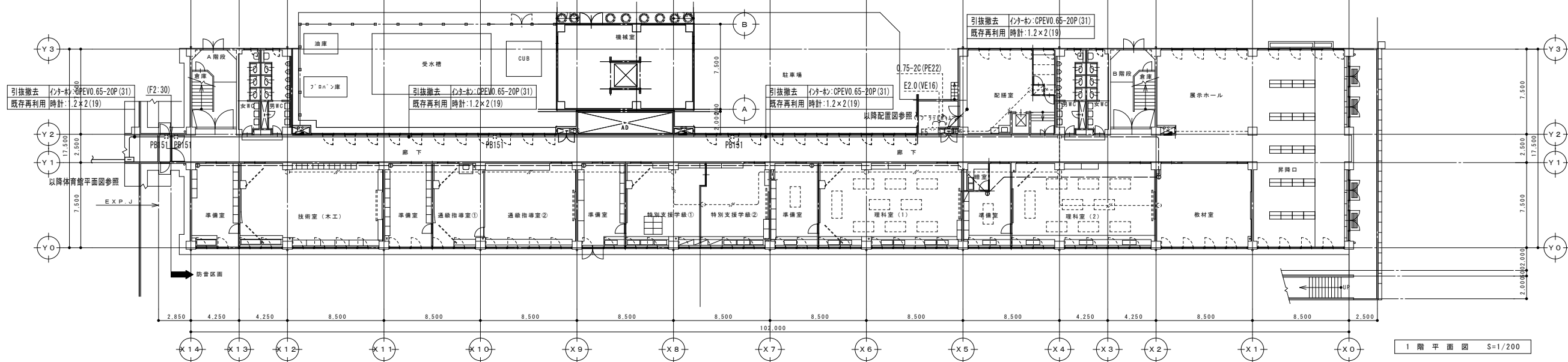
■凡例

- ⊗ 壁掛型ビーム
- ⊙ 天井埋込型ビーム
- ⌘ 70W灯
- ⌘ 80W灯

摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 放送設備 3・4階平面図	E-44



2 階 平 面 図 S=1/200



1 階 平 面 図 S=1/200

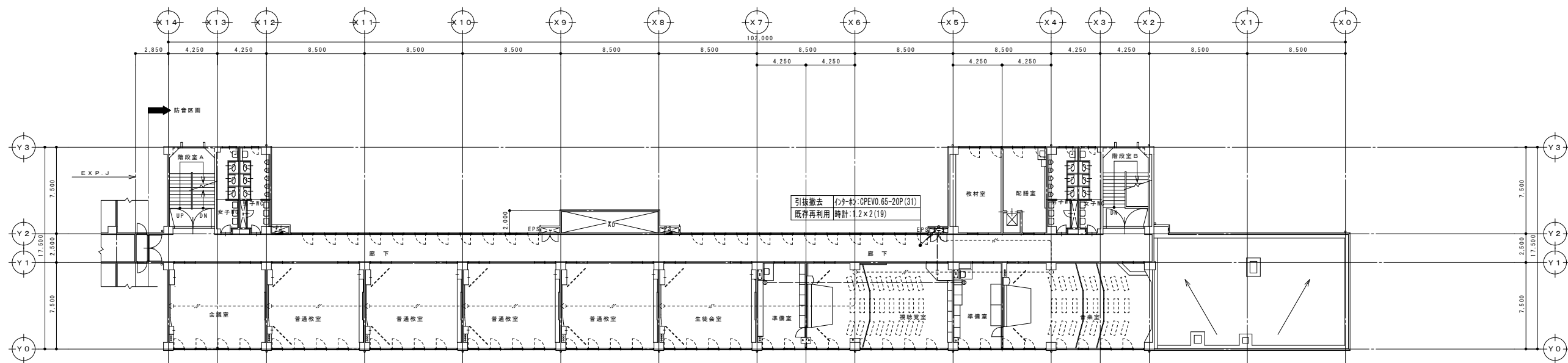
■特記事項

- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

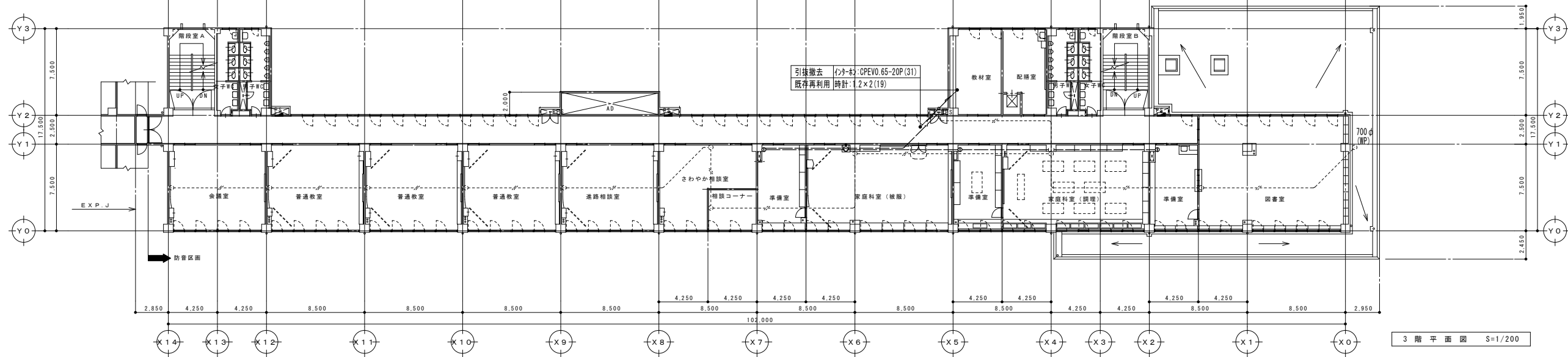
■凡例

- ① インター 親機
- ② インター 子機
- 端子壁 (既設再利用)
- CPEVO.65-20P (PF22) (配線引抜撤去)

摘 要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括 設 計 製 図 縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 時計・インターン設備 1・2階平面図	E-45



4 階 平 面 図 S=1/200



3 階 平 面 図 S=1/200

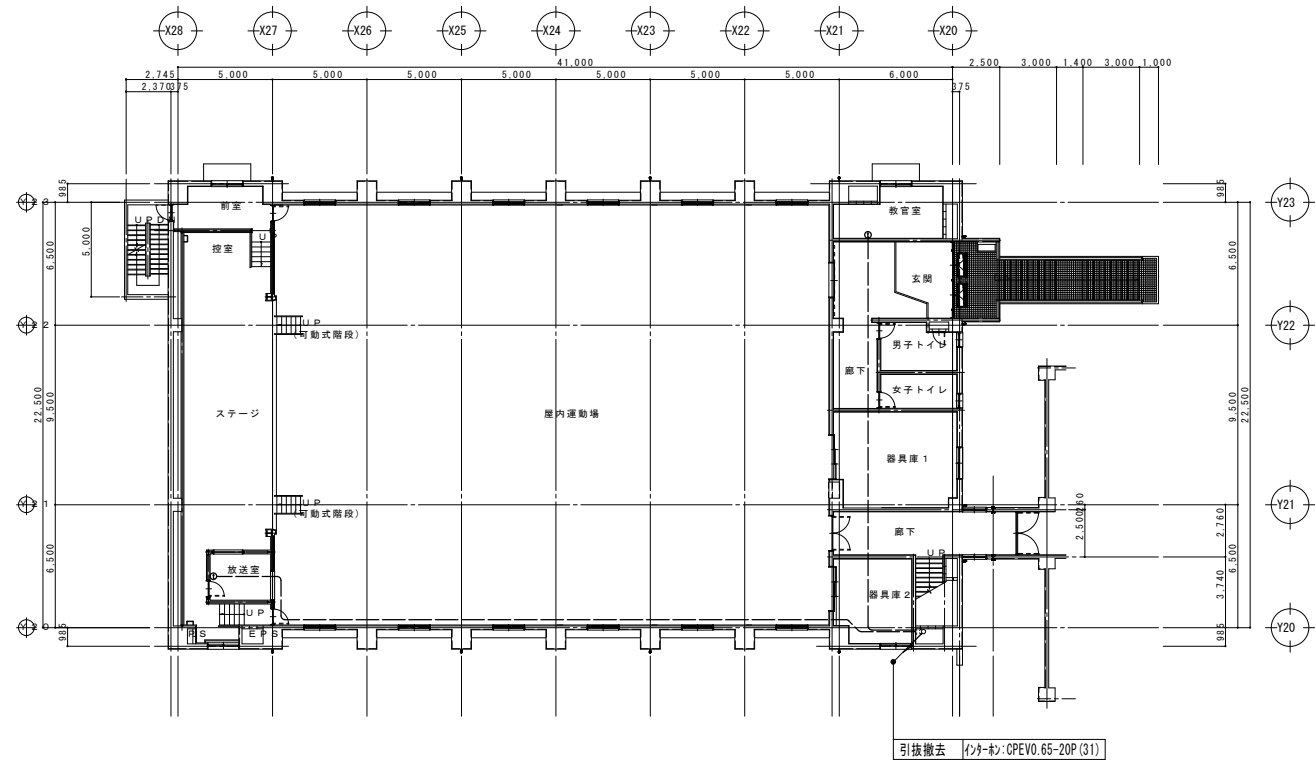
■特記事項

- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

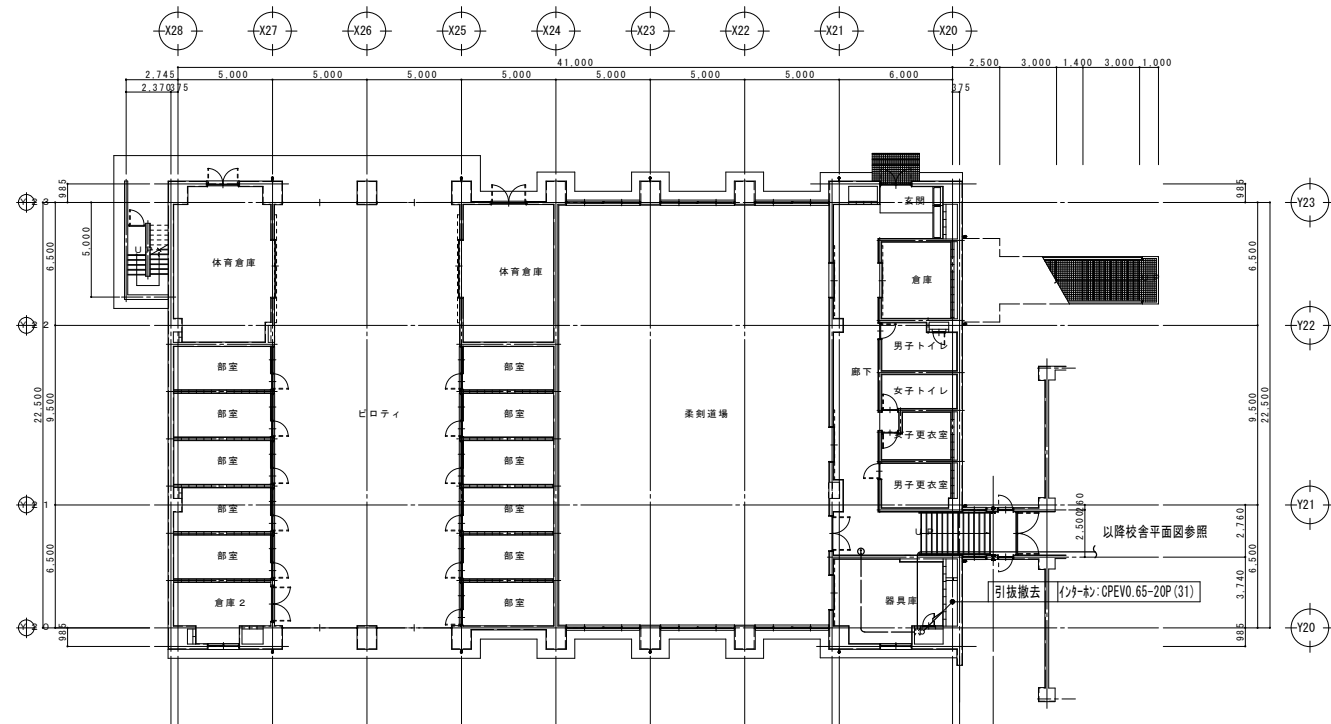
■凡例

- ① インター 親機
- ② インター 子機
- 端子盤 (既設再利用)
- CPEVO.65-20P (PF22) (配線引抜撤去)

摘 要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括 設 計 製 図 縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 時計・インターン設備 3・4階平面図	E-46



2 階 平 面 図 S=1/200



1 階 平 面 図 S=1/200

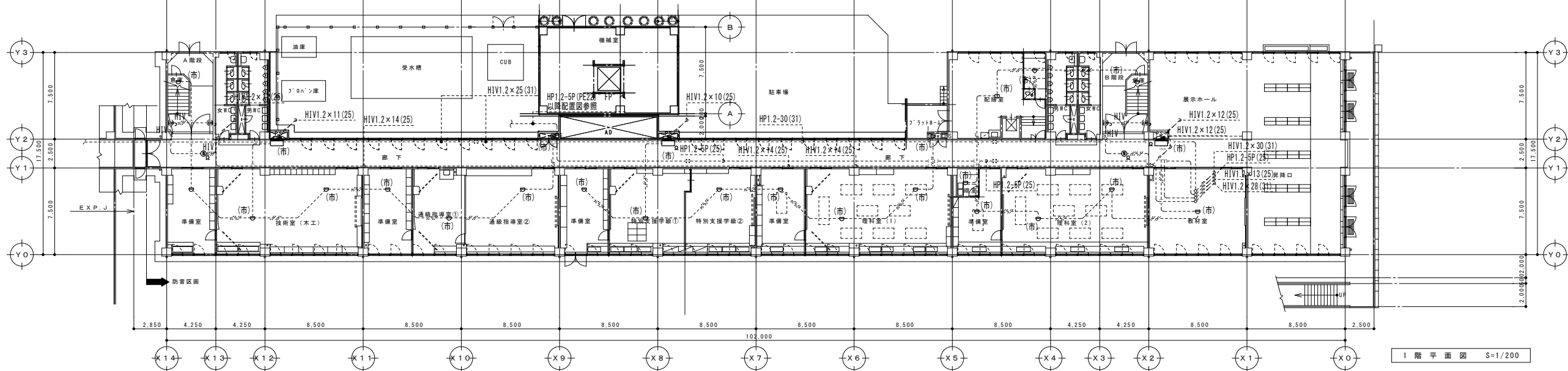
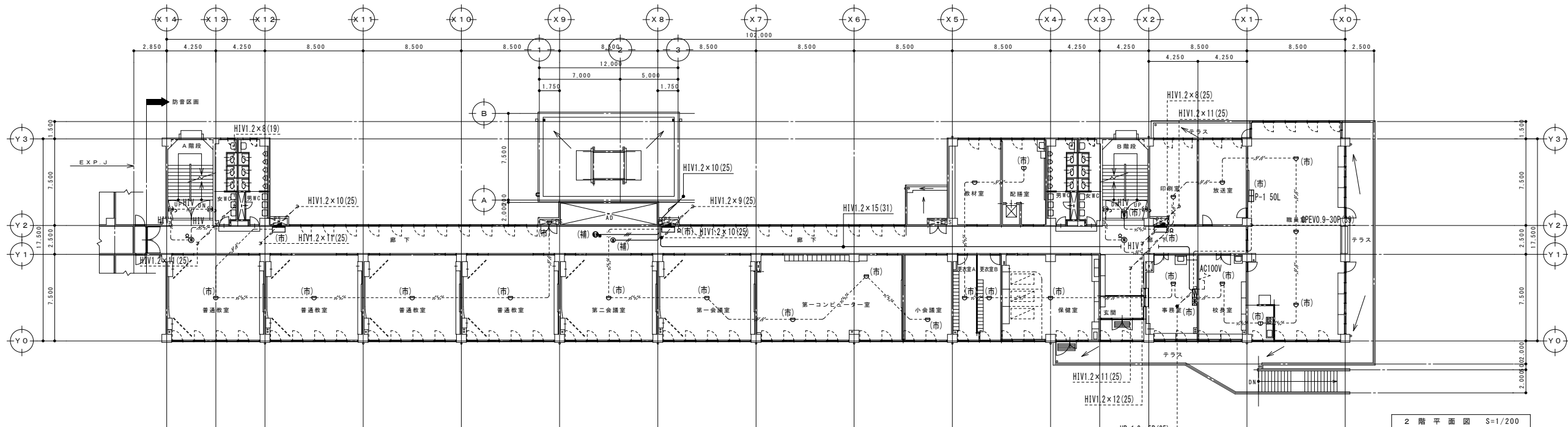
■特記事項

- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

■凡例

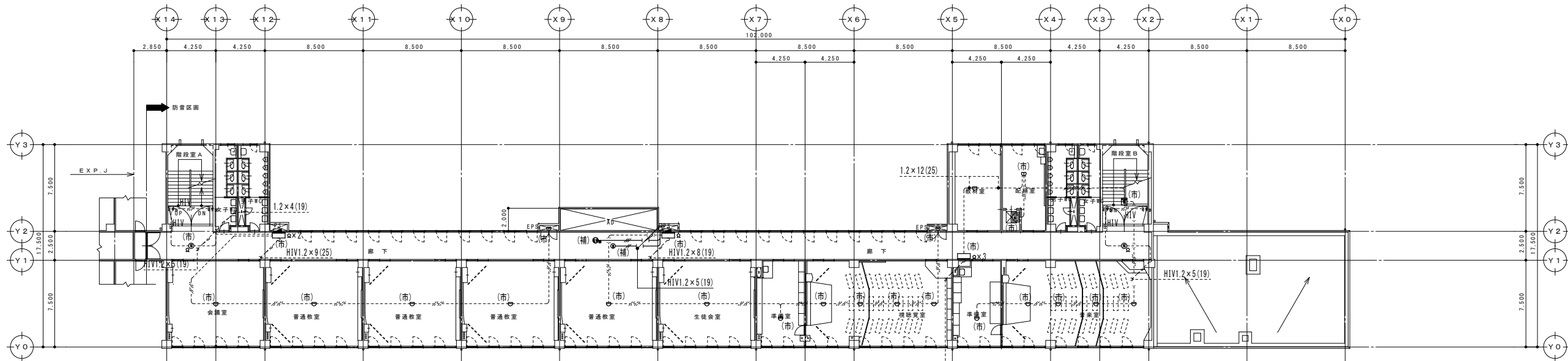
- ① インター 親機
- ① インター 子機
- 端子盤 (既設再利用)
- CPEVO.65-20P (PF22) (配線引抜撤去)

摘 要	設計年月日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括 設 計 製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村 邦 房		A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 インター設備 体育館1・2階平面図	E-47

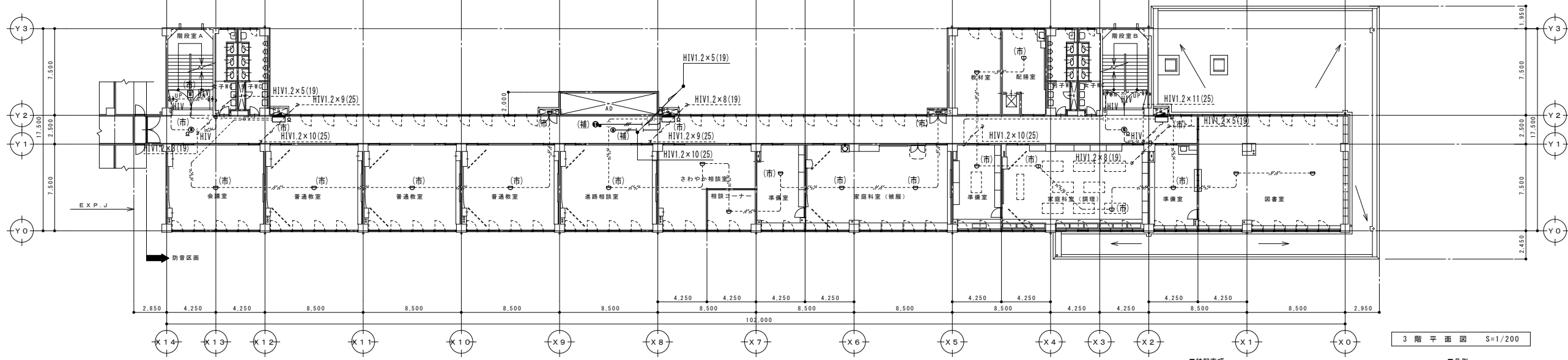


- 特記事項
- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
 - 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。
- 凡例
- HIV1.2x2(19)
 - HIV1.2x3(19)
 - ⊙ 光電式煙感知器 3種露出
 - ⊙ 自動閉鎖装置
- 凡例
- ⊗ 火災複合盤 50窓
 - ⊞ 副受盤機 50窓
 - ⊞ 機器収容盤 (V・L・発信機・表示灯) 箱体既存再利用
 - ⊞ 差動式火災感知器 2種露出
 - ⊞ 定温式火災感知器 2種防水
 - ⊞ 定温式火災感知器 特種
 - ⊞ 光電式煙感知器 2種露出

摘要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 火災報知設備 1・2階平面図	E-48



4 階 平 面 図 S=1/200



3 階 平 面 図 S=1/200

■特記事項

- 1) 図示特記無き実線の設備は撤去を示す。
- 2) 図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。

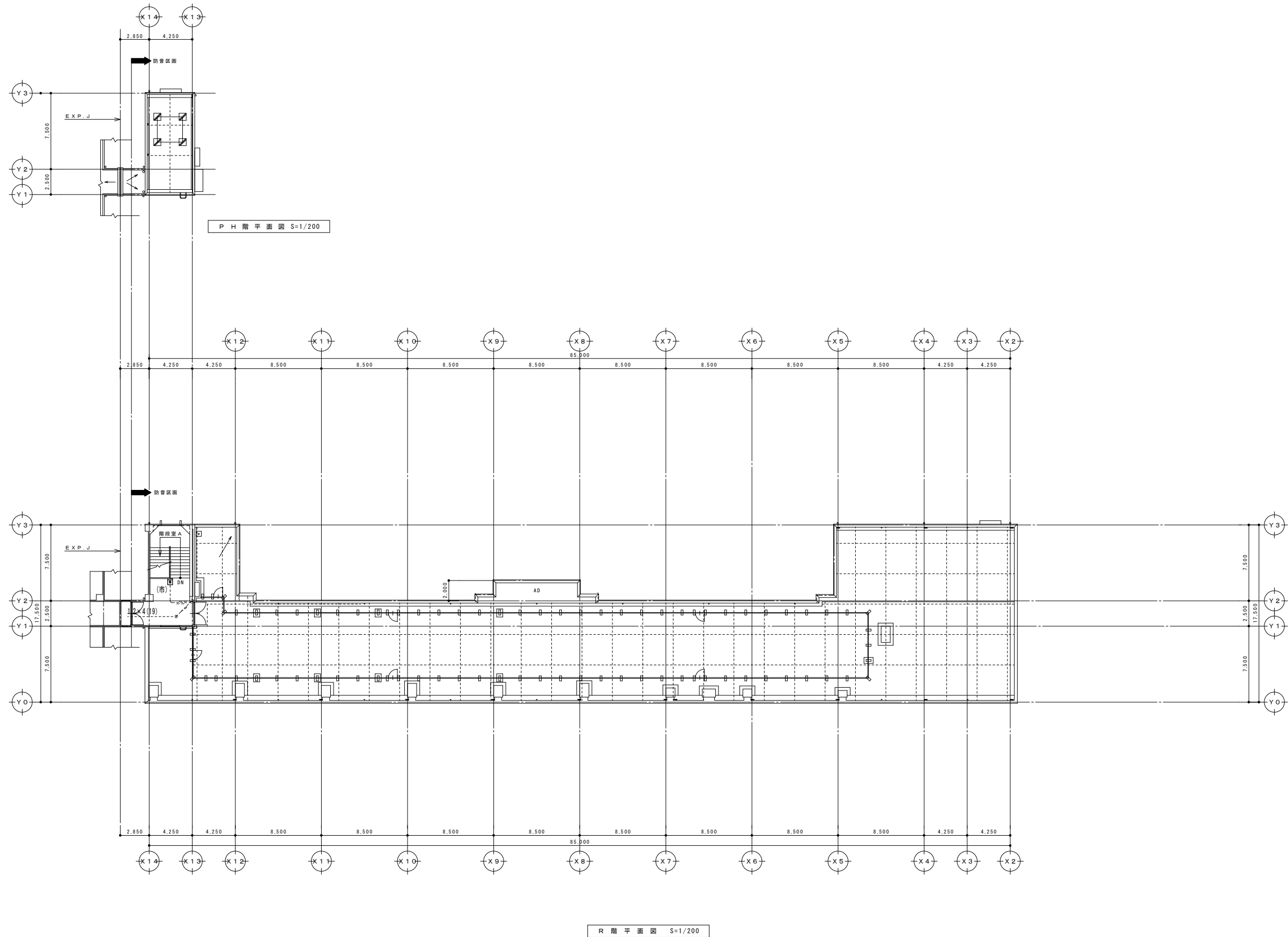
■凡例

- HIV1.2×2(19)
- HIV1.2×3(19)
- ⊙ 光電式煙感知器 3種露出
- ⓔ 自動閉鎖装置

■凡例

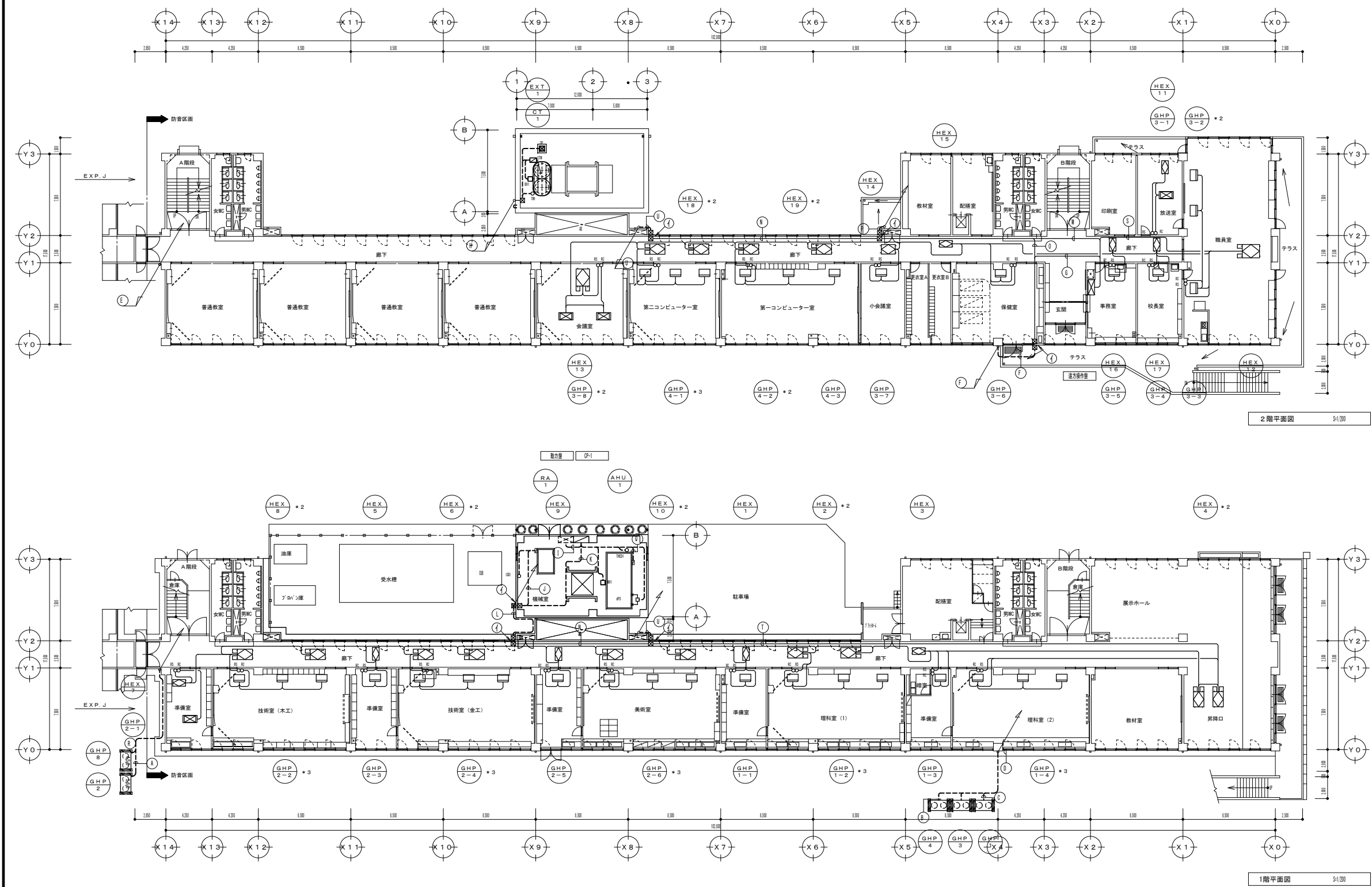
- ⊠ 火災検出器 50窓
- ⊡ 副受検器 50窓
- Ⓜ 機器収容盤 (α・β・発信機・表示灯) 箱体既存再利用
- Ⓢ 差動式Δ³ノ型感知器 2種露出
- Ⓢ 定温式Δ³ノ型感知器 2種防水
- Ⓢ 定温式Δ³ノ型感知器 特種
- Ⓢ 光電式煙感知器 2種露出

摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 自動火災報知設備 3・4階平面図	E-49



■特記事項		■凡例	
1)	図示特記無き実線の設備は撤去を示す。		火災検出盤 50窓
2)	図示特記無き細破線の設備は既存再利用を示す。		副受信機 50窓
■凡例			機器収容盤 (ハル・発信機・表示灯) 箱体既存再利用
	HIV1.2x2(19)		差動式ハル型感知器 2種露出
	HIV1.2x3(19)		定温式ハル型感知器 2種防水
	光電式煙感知器 3種露出		定温式ハル型感知器 特種
	自動閉鎖装置		光電式煙感知器 2種露出

摘 要	設 計 年 月 日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括	設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		事務所登録 管理建築士	一級建築士事務所 一級建築士	埼玉県知事登録（11）第577号 第333287号		A1:S=1/200 A3:S=1/400	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 自動火災報知設備 R階平面図	E－50

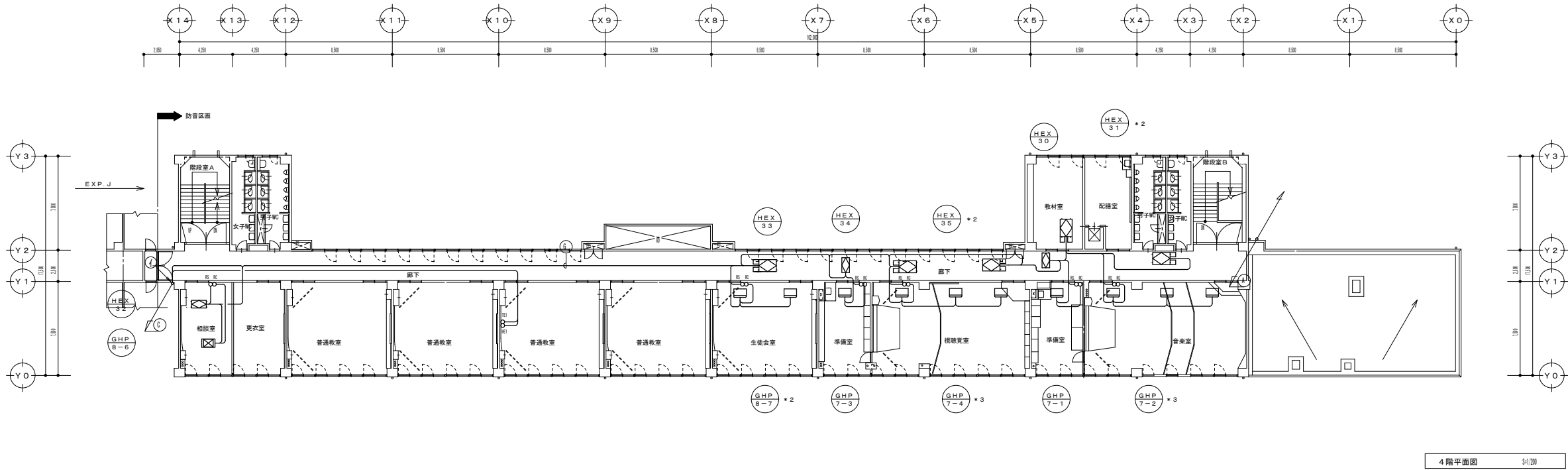


(A)	EM-CES	2 nd - 2C x 2	(PE 22) x 2	PAC露中リモン (1F)
(B)	EM-CES	2 nd - 2C	(PE 22)	PAC露中リモン (2F)
(C)	EM-CES	2 nd - 2C	(PE 22)	PAC露中リモン (1F)
(D)	EM-CES	2 nd - 2C x 2	(PE 22) x 2	PAC露中リモン (1・2F)
(E)	EM-CES	2 nd - 2C x 6	(PE 22) x 6	PAC露中リモン (1・3・4F)
(F)	EM-CES	2 nd - 2C x 2	(PE 22) x 2	PAC露中リモン (1・2F)
(G)	EM-CES	2 nd - 2C	(コロガシ)	PAC露中リモン (2F)

(H)	EM-CCE	2 nd - 2C	(PE 22)	TW1
	EM-CES	2 nd - 3C	(PE 22)	3P
	EM-CCE	2 nd - 2C	(PE 22)	CTW電線
(I)	EM-1E	2 nd x 2, E 2 nd	(E 19)	AC電線
	EM-CPEE	0.9 - 10P	(E 31)	動力線 - 50V電線
				AHU-1 (換気・排気・吸気)
(J)	EM-CCE	2 nd - 6C	(E 31)	RA-1 リモコン制御
(K)	EM-CPEE	0.9 - 15P	(E 31)	AHU-1 (換気・排気・吸気)
				フィルタ-露中リモン
				露中リモン 露中電線
				CP-1 - 50V電線
				動力線 - 50V電線
				TIC1
	EM-CES	2 nd - 2C x 2	(E 25) x 2	TE1, HE1
	EM-CCE	2 nd - 2C	(E 25)	HE1電線
	EM-CCE	2 nd - 2C	(E 25)	TW1
	EM-CES	2 nd - 3C	(E 25)	3P
	EM-CCE	2 nd - 2C	(E 25)	CTW電線
(L)	EM-CPEE	0.9 - 15P	(PE 28)	AHU-1 (換気・排気・吸気)
				フィルタ-露中リモン
				露中リモン 露中電線
				CP-1 - 50V電線
				動力線 - 50V電線
				TIC1
	EM-CES	2 nd - 2C x 2	(PE 22) x 2	TE1, HE1
	EM-CCE	2 nd - 2C	(PE 22)	HE1電線
	EM-CCE	2 nd - 6C	(PE 28)	RA-1 リモコン制御
(N)	EM-CPEE	0.9 - 15P	(E 31)	AHU-1 (換気・排気・吸気)
				フィルタ-露中リモン
				露中リモン 露中電線
				CP-1 - 50V電線
				動力線 - 50V電線
				TIC1
	EM-CES	2 nd - 2C x 2	(E 25) x 2	TE1, HE1
	EM-CCE	2 nd - 2C	(E 25)	HE1電線
	EM-CCE	2 nd - 6C	(E 31)	RA-1 リモコン制御
	EM-CES	2 nd - 2C	(コロガシ)	HE1露中リモン (1F)
(M)	EM-CPEE	0.9 - 15P	(E 31)	AHU-1 (換気・排気・吸気)
				フィルタ-露中リモン
				露中リモン 露中電線
				CP-1 - 50V電線
				動力線 - 50V電線
				TIC1
	EM-CCE	2 nd - 6C	(E 31)	RA-1 リモコン制御
	EM-CES	2 nd - 2C x 3	(コロガシ)	PAC露中リモン (1・3・4F)
	EM-CES	2 nd - 2C x 3	(コロガシ)	HE1露中リモン (1・3・4F)
(O)	EM-CES	2 nd - 2C	(コロガシ)	PAC露中リモン (1F)
(P)	EM-CES	2 nd - 2C x 2	(PE 22) x 2	TE1, HE1
	EM-CCE	2 nd - 2C	(PE 22)	HE1電線
	EM-CES	2 nd - 2C x 4	(PE 22) x 4	PAC露中リモン (1・3・4F)
	EM-CES	2 nd - 2C x 3	(PE 22) x 3	HE1露中リモン (1・3・4F)
(Q)	EM-CCE	2 nd - 3C	(E 25)	(SV)
	EM-CCE	2 nd - 2C x 5	(E 51)	WD x 5
	EM-CCE	2 nd - 5C	(E 31)	全館空調機 (換気)
(R)	EM-CES	2 nd - 2C x 4	(PE 22) x 4	PAC露中リモン (3・4F)
(S)	EM-CES	2 nd - 2C	(コロガシ)	HE1露中リモン (2F)
(T)	EM-CES	2 nd - 2C	(コロガシ)	HE1露中リモン (1F)
(U)	EM-CPEE	0.9 - 15P	(PE 28)	AHU-1 (換気・排気・吸気)
				フィルタ-露中リモン
				露中リモン 露中電線
				CP-1 - 50V電線
				動力線 - 50V電線
				TIC1
	EM-CES	2 nd - 2C x 2	(PE 22) x 2	TE1, HE1
	EM-CCE	2 nd - 2C	(PE 22)	HE1電線
	EM-CCE	2 nd - 6C	(PE 28)	RA-1 リモコン制御
	EM-CES	2 nd - 2C	(PE 22)	HE1露中リモン (1F)

■特記事項
1) 図示設備一式の撤去を行う。

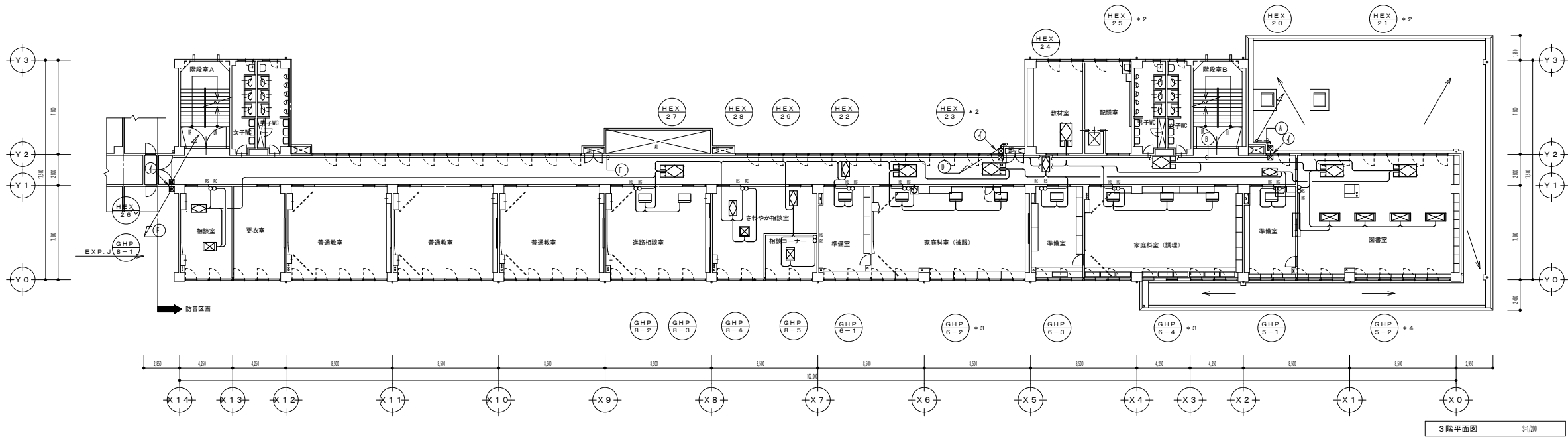
摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	A1:S=N/S A3:S=N/S	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 自動制御1・2階平面図	E-51



4階平面図 1/100

A	EM-CES	2 ^号 -2C×2	(PE22)×2	PAC機中リモコン(3・4F)
	EM-CES	2 ^号 -2C×2	(コロガシ)	PAC機中リモコン(3・4F)
C	EM-CES	2 ^号 -2C×2	(PE22)×2	TE1HE1
	EM-CEE	2 ^号 -2C	(PE22)	HE110電線
	EM-CES	2 ^号 -2C×4	(PE22)×4	PAC機中リモコン(1・3・4F)
	EM-CES	2 ^号 -2C×2	(PE22)×2	HEX機中リモコン(3・4F)
D	EM-CES	2 ^号 -2C×2	(PE22)×2	TE1HE1
	EM-CEE	2 ^号 -2C	(PE22)	HE110電線
	EM-CES	2 ^号 -2C×4	(PE22)×4	PAC機中リモコン(1・3・4F)
	EM-CES	2 ^号 -2C×2	(PE22)×2	HEX機中リモコン(3・4F)
	EM-CES	2 ^号 -2C×6	(PE22)×6	PAC機中リモコン(1・3・4F)
F	EM-CES	2 ^号 -2C×2	(コロガシ)	PAC機中リモコン(3・4F)
	EM-CES	2 ^号 -2C×2	(E25)×2	TE1HE1
	EM-CEE	2 ^号 -2C	(E25)	HE110電線
	EM-CES	2 ^号 -2C×4	(コロガシ)	PAC機中リモコン(1・3・4F)
	EM-CES	2 ^号 -2C	(コロガシ)	HEX機中リモコン(4F)
	EM-CES	2 ^号 -2C	(コロガシ)	HEX機中リモコン(4F)
G	EM-CES	2 ^号 -2C	(コロガシ)	HEX機中リモコン(4F)

(注記) PAC、HEX用手元リモコンの室内立上げ部は露出にてメタルモールを使用する事とする。

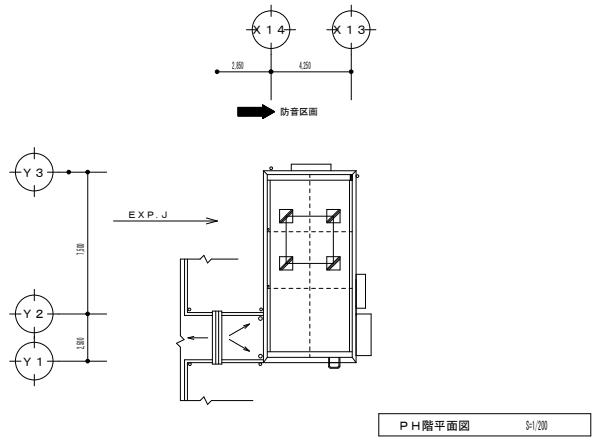


3階平面図 1/100

- ⑦ 躯体開口部モルタルにて穴ふさぎ
- ① 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。

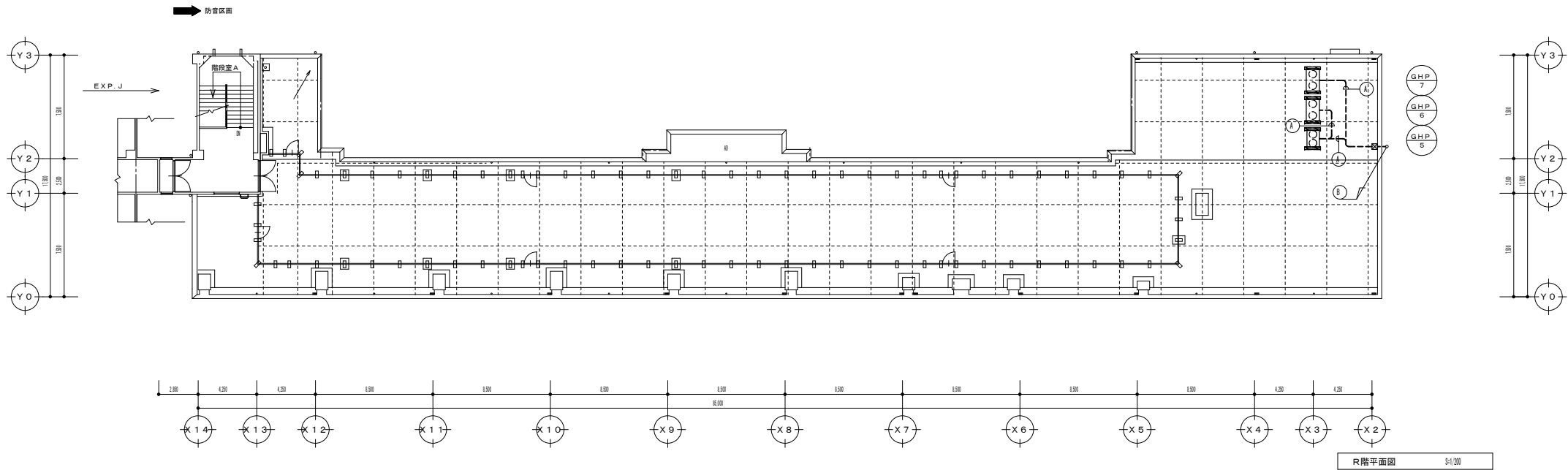
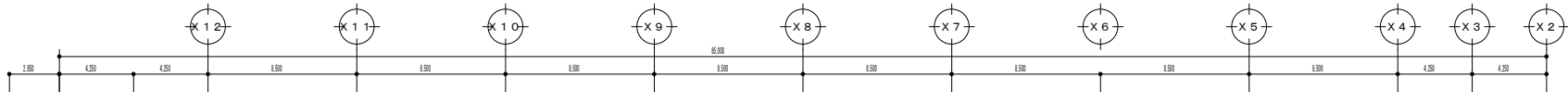
■特記事項
1) 図示設備一式の撤去を行う。

摘 要	設計年月日	株式会社金子設計	総括設計製図縮尺	工事名称	図名	図面番号
		事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房	A1:S=N/S A3:S=N/S	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 自動制御3・4階平面図	E-52



(A)	EM-CES	2 ^号 -2C	(PE22)	PAC集配モコン
(B)	EM-CES	2 ^号 -2C×2	(PE22)×2	PAC集配モコンx2

(注記) PAC、HEX、手元リモコンの室内立上げ部は露出にてメタルモールを使用する事とする。



- ⑦ 躯体開口部モルタルにて穴ふさぎ
- ⑧ 配管撤去後、開口部穴塞ぎはモルタルにて行い、外壁仕上は吹付仕上とする。

■特記事項
1) 図示設備一式の撤去を行う。

摘 要		設 計 年 月 日	株 式 会 社 金 子 設 計	総 括	設 計	製 図	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
			事務所登録 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(11)第577号 管理建築士 一級建築士 第333287号 木村邦房				A1:S=N/S A3:S=N/S	狭山市立中央中学校除湿温度保持工事	既存 自動制御R階平面図	E-53